

活用ガイド

電子ペーパー「QUADERNO（クアデルノ）」

目次

| | |
|-----------------------|----|
| 本書をお読みになる前に | 7 |
| 安全にお使いいただくために | 7 |
| 使用許諾契約書 | 7 |
| 保証書について | 7 |
| 有寿命部品について | 7 |
| 消耗品について | 7 |
| 24 時間以上の連続使用について | 8 |
| データのバックアップについて | 8 |
| 無線 LAN について | |
| 5GHz 帯のチャンネルについて | 8 |
| 無線の周波数について | 8 |
| 海外での使用について | 9 |
| 輸出について | 9 |
| 本製品のハイセイフティ用途での使用について | 9 |
| 本書の表記 | 9 |
| 商標および著作権 | 11 |
| 安全上のご注意 | 12 |
| 使用上のご注意 | 14 |
| 取り扱い上の注意 | 14 |

第 1 章 お使いになる前に

| | |
|---------------------------------------|----|
| 1 初期設定 | 18 |
| 2 各部名称 | 19 |
| クアデルノ | 19 |
| スタイラスペン | 20 |
| 3 セキュリティについて | 21 |
| 画面ロックをかける | 21 |
| FeliCa カードや対応機器で画面ロックを解除する | 21 |
| 4 バージョンの確認方法 | 23 |
| クアデルノの本体ソフトウェアバージョンを確認する | 23 |
| QUADERNO PC App のバージョンを確認する | 23 |
| 5 ドキュメントを転送する | 24 |
| QUADERNO PC App でドキュメントを転送する | 24 |
| USB ケーブルを接続してドキュメントを転送する (Windows のみ) | 24 |
| 6 スマートフォン連携 | 25 |
| QUADERNO Mobile App のインストール方法 | 25 |
| QUADERNO Mobile App のヘルプガイド | 25 |
| 7 クアデルノのファイルを復元させるために | 26 |
| 8 スケジュールフォーマットを活用する | 27 |
| スケジュールフォーマットを入手する | 27 |
| スケジュールフォーマットを使いこなす | 27 |
| 9 テンプレートを活用する | 29 |
| テンプレートを入手する | 29 |
| テンプレートを取り込む | 29 |

| | |
|--------------------------|----|
| 1 基本機能について | 31 |
| 電源ボタンで操作する | 31 |
| ホームメニュー | 32 |
| バッテリーについて | 33 |
| ドキュメント画面 | 34 |
| 2 スリープについて | 36 |
| スリープにする | 36 |
| 復帰する | 36 |
| スリープ画面を設定する | 36 |
| 3 画面をリフレッシュする | 37 |
| リフレッシュする | 37 |
| 4 ドキュメントを開く | 38 |
| ドキュメント一覧から開く | 38 |
| フォルダーから選択して開く | 38 |
| ドキュメントを切り替える | 39 |
| 5 フォルダーの作成と名称変更／複製／移動／削除 | 41 |
| フォルダーを作成する | 41 |
| フォルダーの名称変更／複製／移動／削除をする | 41 |
| 6 ドキュメントの名称変更／複製／移動／削除 | 43 |
| ドキュメント画面から操作する | 43 |
| 「フォルダーから探す」から操作する | 44 |
| 「一覧から探す」から操作する | 45 |
| 「ごみ箱」フォルダーを操作する | 46 |
| 7 ドキュメントを読む | 48 |
| ページ位置表示でページを切り替える | 48 |
| ページをめくる | 49 |
| ページ一覧を表示してページを切り替える | 50 |
| ページを指定して表示する | 51 |
| 左右のページを見開きで表示する | 51 |
| 左右にドキュメントを並べて表示する | 52 |
| 画面を拡大する | 53 |
| 8 お気に入りのドキュメントを登録する | 55 |
| お気に入りを登録する | 55 |
| お気に入りを解除する | 55 |
| 9 検索する | 57 |
| ドキュメント内を検索する | 57 |
| ドキュメントを検索する | 59 |
| 10 ドキュメントに書く | 60 |
| ペン先の位置を調整する | 60 |
| ドキュメントに直接手書きをする | 61 |
| 消しゴムを使う | 63 |
| ハイライトを付ける | 65 |
| 手書きをコピー／切り取り／貼り付けする | 66 |
| 書き込み一覧を表示する | 66 |
| 書き込みの編集を制限する | 67 |
| 11 暗記モードを使用する | 68 |

| | |
|--|----|
| 暗記ポイントを作成する | 68 |
| 暗記モードで暗記する | 68 |
| 12 ノートを活用する | 70 |
| ノートを新規に作成する | 70 |
| ノートを開く | 70 |
| 開いているドキュメントのサイドノートを作成する | 71 |
| サイドノートを開く | 71 |
| ノートにページを追加／削除する | 72 |
| ノートのテンプレートを設定する | 72 |
| 13 パソコン（Windows）とクアデルノでドキュメントを転送する | 73 |
| パソコンからドキュメントを転送する | 73 |
| パソコンへドキュメントを転送する | 73 |
| ノートのテンプレートを取り込む | 74 |
| 14 楽譜を見る | 76 |
| Bluetooth フットペダルを接続する | 76 |
| ページ送り順を設定する | 77 |
| 15 クアデルノで設定を変更する | 78 |
| ワイヤレス | 78 |
| システム | 79 |
| 16 ScanSnap から取り込む | 82 |
| Wi-Fi で接続する | 82 |
| 取り込む | 83 |
| 17 クアデルノの本体ソフトウェアのアップデート | 87 |
| アップデートするうえでの注意事項 | 87 |
| アップデートする | 87 |

第 3 章 QUADERNO PC App の使い方

| | |
|---|-----|
| 1 QUADERNO PC App の画面 | 89 |
| 2 パソコンに QUADERNO PC App をインストールする | 91 |
| 3 パソコンとクアデルノを接続する | 92 |
| USB ケーブルで接続する | 92 |
| Wi-Fi で接続する | 92 |
| Bluetooth で接続する | 93 |
| 接続状態を確認する | 94 |
| 4 ドキュメントを転送する | 95 |
| パソコンからドキュメントを転送する | 95 |
| 印刷機能を利用してクアデルノに転送・表示する | 95 |
| パソコンへドキュメントを転送する | 96 |
| 5 バックアップする | 97 |
| バックアップする | 97 |
| バックアップをインポートする | 97 |
| バックアップデータを削除する | 98 |
| 6 クアデルノとパソコンを同期する | 99 |
| 同期するうえでのご注意 | 100 |
| 同期するパソコンのフォルダーを設定する | 100 |
| 同期したフォルダー内の内容を更新する | 100 |
| 同期設定を解除する | 100 |
| 7 QUADERNO PC App で検索する | 101 |

| | |
|---|-----|
| ドキュメントやフォルダーを検索する | 101 |
| 特定のマークを書き込んだドキュメントを検索する | 101 |
| 8 クアデルノのドキュメント／フォルダー構成を変更する | 102 |
| 変更するうえでの注意 | 102 |
| 変更方法 | 102 |
| 9 ノートのテンプレートを追加／削除／名称変更する | 103 |
| 10 パソコンでドキュメントを表示する | 104 |
| 11 複数のクアデルノを操作する | 105 |
| 2 台目のクアデルノをペアリングする | 105 |
| 複数のクアデルノを切り替えて使う | 105 |
| ペアリングを解除する | 105 |
| 12 QUADERNO PC App で設定を変更する | 106 |
| 設定項目 | 106 |
| 13 QUADERNO PC App をアップデートする | 108 |
| アップデートするうえでの注意事項 | 108 |
| アップデート通知 | 108 |
| 手動でアップデートする | 109 |
| 14 QUADERNO PC App からクアデルノ本体ソフトウェアをアップデートする | 110 |
| アップデートするうえでの注意事項 | 110 |
| アップデート通知 | 110 |
| 手動でアップデートする | 111 |

第4章 トラブルシューティング

| | |
|---|-----|
| 1 クアデルノのトラブル | 113 |
| 電源が入らない | 113 |
| 充電ができない | 113 |
| バッテリーの消費が早く感じる | 113 |
| 画面が表示されるまで時間がかかる | 114 |
| 画面が表示されない | 114 |
| タッチパネルの反応が遅い | 114 |
| ホームメニューの Wi-Fi のアイコンを押しても反応しない | 114 |
| 画面に以前に表示されていた画像が薄く残る | 114 |
| 本体ソフトウェアをアップデートしたら、「今回の本体ソフトウェア向けにデータ変換を行う必要があります。」と表示されるようになった | 115 |
| 2 スタイラスペンのトラブル | 116 |
| スタイラスペンの操作ができない | 116 |
| ペン先と実際に書かれた位置がずれる | 116 |
| スタイラスペンの芯がすり減ったときは | 116 |
| 3 ネットワークのトラブル | 118 |
| Wi-Fi ネットワークの設定／接続ができない | 118 |
| Wi-Fi ネットワークの接続が突然できなくなった | 118 |
| Bluetooth の接続が突然できなくなった | 119 |
| 4 ドキュメントのトラブル | 120 |
| ドキュメントを表示できない | 120 |
| 文字が表示されない | 120 |
| ドキュメントの操作ができない（ペン操作、タップ操作などができない） | 120 |
| 書き込みができない | 120 |
| 書き込みの編集や削除ができない | 120 |

| | |
|--|-----|
| 「フォルダーから探す」のメニューに「ドキュメントを復元」と表示されている | 121 |
| 5 パソコンとの接続に関するトラブル | 122 |
| パソコンにクアデルノが認識されない | 122 |
| パソコンからクアデルノにドキュメントを転送できない | 123 |
| パソコンからクアデルノのごみ箱を見つけられない | 123 |
| エラーメッセージが表示された | 123 |
| バックアップが作成できない | 123 |
| バックアップデータが表示されない | 123 |
| 6 ScanSnap から取り込むときのトラブル | 124 |
| ScanSnap 本体の「Scan」ボタンを押してしまった | 124 |
| 「本機の Wi-Fi がオフになっています」というエラーメッセージが表示された | 124 |
| 接続中にクアデルノで操作しない状態が続くと、ScanSnap との接続が切断される | 124 |
| 接続したい ScanSnap が「接続可能な ScanSnap 一覧」に表示されない | 124 |
| 7 ログファイルの保存 | 125 |
| ログファイルの設定 | 125 |
| 8 お手入れ | 126 |
| クアデルノのお手入れ | 126 |
| ペンのお手入れ | 126 |
| 9 アルコール消毒について | 127 |
| 用意するもの | 127 |
| お手入れ方法 | 127 |
| 消毒薬によるお手入れの後 | 128 |
| 消毒薬の影響について | 128 |

第 5 章 仕様一覧

| | |
|-----------------------|-----|
| 1 クアデルノ | 130 |
| 2 スタイラスペン | 132 |
| 3 その他の仕様 | 133 |
| サポートしているファイル形式 | 133 |
| QUADERNO PC App の動作条件 | 133 |

本書をお読みになる前に

安全にお使いいただくために

このマニュアルには、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、このマニュアルを熟読してください。特に、「安全上のご注意」(→P.12)をよくお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。

使用許諾契約書

本製品にインストール、または添付されているソフトウェアをご使用いただく権利をお客様に対して許諾するにあたり、ご同意いただくことを使用の条件とさせていただいている「ソフトウェアの使用条件」は、本製品内に格納しています。

次の手順でご確認ください。

⇒ (ホーム) ボタンを「カチッ」という感触があるまで押し、「設定」→「この機器について」→「使用許諾契約書」の順に タップします。

保証書について

- 保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- 修理を依頼される場合には、必ず保証書をご用意ください。
- 保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。
- 保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください（詳しくは、保証書をご覧ください）。
- 本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造終了後 5 年間で

有寿命部品について

- 本製品には、有寿命部品が含まれています。有寿命部品は、使用時間の経過に伴って摩耗、劣化などが進行し、動作が不安定になる場合がありますので、本製品をより長く安定してお使いいただくためには、一定の期間で交換が必要となります。
- 有寿命部品の交換時期の目安は、使用頻度や使用環境などにより異なりますが、1 日約 8 時間、1 ヶ月で 25 日のご使用で約 5 年です。なお、この期間はあくまでも目安であり、この期間内に故障しないことをお約束するものではありません。また、長時間連続使用など、ご使用状態によっては、この目安の期間よりも早期に部品交換が必要となる場合があります。
- 摩耗や劣化などにより有寿命部品を交換する場合は、保証期間内であっても有料となります。なお、有寿命部品の交換は、当社の定める補修用性能部品単位での修理による交換となります。
- 本製品をより長く安定してお使いいただくために、省電力機能の使用をお勧めします。また、一定時間お使用にならない場合は電源をお切りください。

＜主な有寿命部品一覧＞

内蔵メモリ

消耗品について

- 一般的にバッテリーパックは、300 ～ 500 回の充放電で寿命となります（温度条件や使用環境によって異なります）。
- スタイラスペンの替え芯は、その性能／機能を維持するために適時交換が必要となります。なお、交換する場合は、保証期間の内外を問わずお客様ご自身での新品購入ならびに交換となります。

24 時間以上の連続使用について

本製品は、24 時間以上の連続使用を前提とした設計にはなっておりません。

データのバックアップについて

本製品に記録されたデータ（基本ソフト、アプリケーションソフトも含む）の保全については、お客様ご自身でバックアップなどの必要な対策を行ってください。また、修理を依頼される場合も、データの保全については保証されませんので、事前にお客様ご自身でバックアップなどの必要な対策を行ってください。

データが失われた場合でも、弊社ではいかなる理由においても、それに伴う損害やデータの保全・修復などの責任を一切負いかねますのでご了承ください（大切なデータは日頃からバックアップをとられることをお勧めします）。

無線 LAN について 5GHz 帯のチャンネルについて



IEEE 802.11a/b/g/n/ac 準拠の無線 LAN を搭載した機種では、5GHz の周波数帯において、次のチャンネルを使用できます。

- W52：36(5,180MHz)/40(5,200MHz)/44(5,220MHz)/48(5,240MHz)
- W53：52(5,260MHz)/56(5,280MHz)/60(5,300MHz)/64(5,320MHz)
- W56：100(5,500MHz)/104(5,520MHz)/108(5,540MHz)/112(5,560MHz)/116(5,580MHz)/120(5,600MHz)/124(5,620MHz)/128(5,640MHz)/132(5,660MHz)/136(5,680MHz)/140(5,700MHz)

5GHz 帯を使用する場合は、上記チャンネルを利用できる無線 LAN 製品とのみ通信が可能です。

アドホック通信では 5GHz 帯を使用できません。

40MHz、80MHz 帯域幅のモードを使用する場合、上記チャンネルをボンディングして使用します。

無線の周波数について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止したうえ、お問い合わせ窓口、またはご購入元にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた場合は、お問い合わせ窓口、またはご購入元にご連絡ください。



この端末は 2.4 GHz 帯を使用しています。

2.4：2.4 GHz 帯を使用する無線設備を表します。

FH/XX/DS/OF：変調方式が FH-SS、その他の方式、DS-SS、OFDMであることを示します。

4：想定される与干渉距離が 40m 以下であることを示します。

8：想定される与干渉距離が 80m 以下であることを示します。

———：全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可

海外での使用について

- 本製品は、国内での使用を前提に作られています。海外での使用につきましては、お客様の責任で行っていただくようお願いいたします。
- 本製品は日本国内仕様であり、海外での保守サービスおよび技術サポートは行っておりません。

輸出について

本製品には、“外国為替及び外国貿易法”に基づく特定貨物が含まれています。したがって、本製品を輸出する場合には、同法に基づく許可が必要となる場合があります。

本製品のハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。

お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。



ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

- 原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など

本書の表記

■本書の記号

本書に記載されている記号には、次のような意味があります。

| | |
|---|--|
|  | お使いになるときの注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。 |
|  | 操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。 |
| → | 参照ページを示しています。 |

■キーの表記と操作方法

本書中のキーの表記は、キーボードに書かれているマークを記述するのではなく、説明に必要な文字を使い、次のように記述しています。

例：【Ctrl】キー、【Enter】キー、【→】キーなど

また、複数のキーを同時に押す場合には、次のように「+」でつないで表記しています。

例：【Ctrl】+【F3】キー、【Shift】+【↑】キーなど

■連続する操作の表記方法

本書中の操作手順において、連続する操作手順を、「→」でつなげて記述しています。

例：「設定」をタップし、「認証情報」をタップする操作

↓

「設定」→「認証情報」の順にタップします。

■画面例およびイラストについて

本文中の画面およびイラストは一例です。お使いの機種やモデルによって、実際に表示される画面やイラスト、およびファイル名などが異なることがあります。また、イラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略したり形状を簡略化したりしていることがあります。




■製品の呼び方

本書では、製品名称を次のように略して表記します。




| 製品名称 | 本書の表記 | | |
|--|------------------------|------------|-----|
| QUADERNO A4(Gen. 3C) | QUADERNO または、 クアデルノ | | 本製品 |
| QUADERNO A5(Gen. 3C) | | | |
| クアデルノスタイラスペン | スタイラスペン | ペン | |
| ラミースタイラスペン | スタイラスペン | ペン | |
| ScanSnap iX1600 | ScanSnap | | |
| ScanSnap iX1500 | | | |
| ScanSnap iX1300 | | | |
| ScanSnap iX500 | | | |
| ScanSnap iX100 | | | |
| Windows® 11 | Windows | Windows 11 | |
| Windows 11 Home | | | |
| Windows 11 Pro | | | |
| Windows 10 Home 64 ビット版 | | Windows 10 | |
| Windows 10 Pro 64 ビット版 | | | |
| 対象の macOS の名称はアプリのダウンロードサイトで確認してください。 https://www.fmworld.net/digital-paper/support/download/ | macOS | | |
| Microsoft Word | Word | | |
| Microsoft Excel | Excel | | |
| Bluetooth® | Bluetooth | | |

■警告表示について

このマニュアルでは、いろいろな絵表示を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。

| | |
|---|--|
|  危険 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負うことがあり、その切迫の度合いが高いことを示しています。 |
|  警告 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。 |
|  注意 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、物的損害が発生する可能性があることを示しています。 |

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使っています。

| | |
|---|--|
|  | △で示した記号は、警告・注意をうながす内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。 |
|  | ⊘で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。 |
|  | ●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。 |

商標および著作権

クアデルノの日本語変換は、オムロンソフトウェア（株）の iWnn を使用しています。

iWnn[®] OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2008-2025 All Rights Reserved.

Google、Google ロゴ、Google Play、Google Play ロゴ、Android は、Google LLC. の商標または登録商標です。

macOS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit.

OpenSSL License について詳しくは、本製品に収録されている「使用許諾契約書」をご覧ください。

Wi-Fi, the Wi-Fi CERTIFIED logo, WPA and WPA2 are trademarks or registered trademarks of Wi-Fi Alliance.

Foxit PDF SDK Copyright[®] 2025, Foxit Corporation www.foxitsoftware.com, All rights reserved.

This software based in part of the work of the FreeType Team. (www.freetype.org)

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

N-Mark は米国およびその他の国における NFC Forum, Inc. の商標または登録商標です。

FeliCa はソニー株式会社の商標または登録商標です。

ScanSnap は、株式会社 PFU の日本における登録商標または商標です。

Bluetooth[®] のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、富士通クライアントコンピューティング株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

QUADERNO は富士通クライアントコンピューティング株式会社の登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

Copyright Fujitsu Client Computing Limited 2024-2025

安全上のご注意

本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、必ずお読みになり、正しく安全に、大切に取り扱ってください。また、本製品をお使いになるときは、マニュアルをよくお読みになり、正しくお使いください。

- ・本製品のバッテリーパックはリチウムイオン電池です。バッテリーパックは、ご購入時、十分に充電されておりません。充電してからお使いください。



■ 設置



警告



梱包に使用している袋類は、お子様の手の届く所に置かないでください。
口に入れたり、頭にかぶったりすると、窒息の原因になります。



矩形波が出力される機器（UPS（無停電電源装置）や車載用 AC 電源など）に接続しないでください。
火災の原因となることがあります。

■ 使用中



危険



火中に投入、加熱しないでください。
発煙・発火・破裂の原因になります。



火のそばや炎天下などで充電したり、放置しないでください。
故障、火災の原因になります。



本製品の充電コネクタのそばにコイン、キー、ネックレスなどの金属類を置かないでください。
故障、感電、火災の原因になります。



警告



指定された充電方法以外では、充電はしないでください。
故障、感電、火災の原因になります。



落としたり、カバーなどを破損した場合は、電源を切ってください。
そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。電源を切った後、お問い合わせ窓口、またはご購入元にご連絡ください。



本製品や本製品を設置している台にぶら下がったり、上に乗ったり、寄りかかったりしないでください。
本製品が落ちたり、倒れたりして、けが、故障の原因になります。特に、お子様が近くにいる場合はご注意ください。



風呂場やシャワー室など、水のかかるおそれのある場所で使用したり、置いたりしないでください。
感電、火災の原因になります。



本製品の上や周りに、花瓶やコップなど液体の入ったものを置かないでください。
水などの液体が本製品の内部に入って、感電、火災の原因になります。



ご使用になる場合には、部屋を明るくして、ご使用ください。

お使いになる方の体質や体調によっては、強い光の刺激を受けたり、点滅の繰り返しによって一時的な筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす場合がありますので、ご注意ください。

過去にこのような症状を起こしたことがある場合は、事前に医師に相談してください。本製品をご使用中にこのような症状を発症した場合には、すぐに本製品の使用を中止し、医師の診断を受けてください。



運転中、歩行中は使用しないでください。

自動車、オートバイ、自転車などの運転中や歩行中に細かい作業をしたり、表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因になります。



周囲の音が聞こえない危険な場所では使用しないでください。

踏み切りや駅のホーム、車の通る道、工場現場など、周囲の音が聞こえない危険な場所では使わないでください。




内部に水や異物を入れないでください。


水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一水や異物が入ったときは本製品に接続しているものを外し、お問い合わせ窓口、またはご購入元にご相談ください。




端子から内部に異物を差し込まないでください。

火災・感電の原因となります。


.....
 画面を長時間継続して見続けなでください。
画面を長時間継続して見続けると、目が疲れたり、視力が低下するおそれがあります。画面を見続けて体の一部に不快感や痛みを感じたときは、すぐに本製品の使用をやめて休息してください。万一、休息しても不快感や痛みが取れない場合は医師の診断を受けてください。

.....
 長時間使いすぎないでください。
長時間継続して使用すると、腕や手首が痛くなったりすることがあります。使用中、体の一部に不快感や痛みを感じたときは、すぐに本製品の使用をやめて休息してください。万一、休息しても不快感や痛みが取れない場合は医師の診断を受けてください。


.....
 スタイラスペンの芯／芯抜きなどの部品や梱包に使用している袋類は、お子様の手の届く所に置かないでください。
誤って飲み込むと窒息の原因になります。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。





注意


.....
 特定の状況下では、ワイヤレス機能を使用しないでください。本製品はワイヤレス機能を内蔵しています。
次の点に注意してご使用いただき、障害などが発生した場合には、本製品のワイヤレス機能を使用しないようにしてください。また、緊急の場合には、ただちに本製品の電源を切ってください。


- ・病院などの医療機関内、医療機器の近くでは使用しない。
電波が影響を及ぼし、医療機器の誤動作による事故の原因となるおそれがあります。
- ・航空機の機内ではワイヤレス機能を使用しない。電波が影響を及ぼし誤動作による事故の原因となるおそれがあります。ワイヤレス機能の航空機内でのご利用については、ご利用の航空会社にご確認ください。
- ・本製品を使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合は、ただちに使用をやめる。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。


.....
 本製品を調理台や加湿器のそばなどの油煙や湯気の多い場所や、ほこりの多い場所などで使用したり、置いたりしないでください。
感電、火災の原因になることがあります。


.....
 本製品を布団などでおおった状態で使わないでください。
熱がこもって本製品が変形したり、火災の原因になることがあります。

.....
 使用中に気分が悪くなった場合は、使用を中止してください。

.....
 本製品の上に重いものを載せないでください。
壊れたり、けがの原因になることがあります。

.....
 本製品を心臓ペースメーカーなどの装着部位から 22 cm 以上離してください。
電波によりペースメーカーなどの動作に影響を与えるおそれがあります。

.....
 本製品は国内専用です。
海外では国によって電波利用制限があるため、本製品を使用した場合、罰せられることがあります。


.....
 本製品を設置する場所付近に、次亜塩素酸ナトリウムや二酸化塩素成分を含む空間除菌薬の設置はお控えください。また、本製品や設置するエリアを消毒する場合には、次亜塩素酸ナトリウムや二酸化塩素成分を含む消毒薬は使用しないでください。

塩素が製品の内部に混入し、接続端子部の腐食による感電、火災、故障の原因になります。

■メンテナンス




危険


.....
 お客様ご自身で修理、改造しないでください。また、マニュアルなどで指示がある場合を除いて分解しないでください。


けが、感電、火災の原因になります。修理や点検などが必要な場合は、お問い合わせ窓口、またはご購入元にご連絡ください。



警告

.....
 本製品の内部に搭載されているリチウムイオン電池には触らないでください。
取り扱いを誤ると、人体に影響を及ぼすおそれがあります。リチウムイオン電池はご自身で交換せずに、お問い合わせ窓口、またはご購入元にご相談ください。

.....
 本製品の内部に水などの液体や金属片などの異物が入った場合は、すぐに本製品の電源を切ってください。
そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。その後、お問い合わせ窓口、またはご購入元にご連絡ください。

.....
 清掃するときに、清掃用スプレー（可燃性物質を含むもの）を使用しないでください。
故障・火災の原因となります。

⊘ 清掃するときに、塩化ベンザルコニウムを含む消毒薬を使用しないでください。また、製品を取り扱う前の手指消毒は、エタノール系の消毒薬を用いるものとし、塩化ベンザルコニウム成分を含む消毒薬は使用しないでください。手指消毒の後は、手指を十分に乾かしてください。消毒薬が手指に付着した状態では製品に触らないでください。

塩素が製品の内部に混入し、接続端子部の腐食による感電、火災、故障の原因になります。

■ 破棄



注意



本製品の廃棄については、マニュアルの説明に従ってください。

本製品は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制を受けます。本製品にはリチウム電池を使用しております。一般のゴミといっしょに火中に投げられると電池が破裂するおそれがあります。本製品の廃棄については、『取扱説明書』の「廃棄・リサイクルするときは」の説明に従ってください。


使用上のご注意

本製品をお使いになるうえでは、「安全上のご注意」(→P.12) もあわせてご覧ください。


取り扱い上の注意

■ 認証マークの表示について

本製品は、VCCI 自主規制措置運用規程に基づくマーク、および電波法、電気通信事業法に基づくマークおよび認証番号を画面に電子的に表示しています。

これらのマークおよび認証番号は、下記の手順で表示してください。「カチッ」という感触があるまで  (ホーム) ボタンを押し、「設定」→「認証情報」の順にタップしてください。

■ 5GHz 帯無線 LAN 機器の屋外使用について

5GHz 帯無線 LAN 機器の屋外使用は法令により禁止されています。この内容は、本製品の画面上でも確認することができます。「カチッ」という感触があるまで  (ホーム) ボタンを押し、「設定」→「認証情報」の順にタップしてください。

■ タッチパネルについて

- 薄型軽量化実現のためタッチパネルの材料には、プラスチックフィルムを使用しています。このため、光を当てるとゆがみのようなものが見える場合がありますが、故障ではありません。
- タッチパネルを強く押さないでください。画面のシミや故障の原因になります。
- 寒い場所でご使用になると、画像が尾を引いて見えることがありますが、異常ではありません。
- タッチパネルにシールやシート類（市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど）を貼ると、タッチパネルが正しく動作しない場合があります。

■ スタイラスペンについて

- 本製品のタッチパネル操作には、必ず添付のペンを使用してください。また、それ以外の用途で、添付のペンを使用しないでください。
- ペン先やペンのボタン／スイッチに無理な力を加えないでください。誤動作、故障、ペン先の消耗の原因となります。
- ペンを曲げたり、ペン先を押しつけたままにしないでください。誤動作および故障の原因になります。
- 破損したペンは使用しないでください。

■ タッチパネルとペンの扱いについて

画面上に手を置いた状態でペンでの操作を行うことができます。そのため、画面にペンを置いたままや、ペンが近づいた状態では、指でのタッチパネル操作が無効になります。

■持ち運びについて

- 製品本体を持ち上げたり移動させたりするときは、両手でつかみ、落とさないようにしてください。
- 製品本体を持ち運ぶ場合は、ぶつけたり落としたりしないでください。
かばんなどに入れて衝撃や振動から保護してください。
- 本製品をカバンやバッグの中に入れるときは鍵などの突起物や硬い物の角が直接本体に当たらないようにご注意ください。
画面表示部に強い力を加えると、本製品内部の表示素子が壊れ、表示不良となるおそれがあります。

■本製品の取り扱いについて

- 本製品を投げつけたり、不安定な姿勢で使用しないでください。
落下などにより、けがや故障の原因となります。
- 水がかからないようご注意ください。本製品は防水仕様ではありません。特に次の場合ご注意ください。
 - ・雨や雪、湿気の多い場所での使用
 - ・汗をかく状況での使用濡れた手で触ると水濡れの原因となる場合があります。
- 結露が発生する場所では使用しないでください。
結露は、空気中の水分が水滴になる現象です。本製品を温度の低い場所から温度の高い場所、または温度の高い場所から温度の低い場所へ移動すると、本製品の装置内部に結露が発生する場合があります。結露が発生したまま本製品を使用すると故障の原因となります。
本製品の装置を移動したときは、室温と同じくらいになるのを待ってから電源を入れてください。

■温度上昇について

本製品を充電中、または長時間お使いになると、本体の温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

■設置場所について

- 高温になる場所に置かないでください。
 - ・本製品を火のそばや直射日光のあたる所など、高温の場所で使用、保管、放置しないでください。内蔵の電池が破裂したり液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。
 - ・直射日光が長時間当たる場所や、暖房器具の近くなど温度が非常に高い（60℃以上）所や、湿気の多い所でのご使用、放置は避けてください。特に窓を閉め切った自動車内などに放置したまま直射日光を当てると窓ガラスのレンズ効果により一層過熱が促進されることがあり、本製品が変形するなど故障の原因になりますので、充分にご注意ください。
- 油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しないでください。
- 磁石、スピーカーなど磁気を帯びたものの近くには設置しないでください。
- 次の温湿度条件の範囲を超える場所には、設置しないでください。
 - ・動作時：温度 5～35℃／湿度 20～80%RH
 - ・非動作時：温度 -10～60℃／湿度 20～80%RHただし、動作時、非動作時とも結露していないこと。
- 次亜塩素酸ナトリウム、二酸化塩素などの塩素を含む薬剤を使用した空間除菌の間近ではお使いになれません。
消毒する場所の付近や、風下（ファンなどを使用している場合）での製品のお取扱いは、充分ご注意ください。

■USB ケーブル

- 必ず添付の USB ケーブルをお使いください。
添付の USB ケーブル以外の使用については、性能および安全性を保証いたしません。

■Wi-Fi 機能について

本製品の Wi-Fi はパソコンとのドキュメント転送で使用されます。インターネット上の ホームページを表示することはできません。

■NFCの使用環境について

本製品を置く机などの材質が金属の場合、FeliCa カードや FeliCa 対応機器との通信に失敗するなど、本製品が正常に動作しないことがあります。正常に動作しない場合は、机などの金属から数センチ程度離してお使いください。

■QUADERNO PC App について

パソコンとドキュメント（PDF）転送などをするために必要です。詳しくは「QUADERNO PC App の使い方」（→ P.88）をご覧ください。

- パソコンをインターネットに接続してお使いください。
- 「Digital Paper PC App」は、本製品では使用できません。ペアリングができなくなるのでインストールしないでください。

■スマートフォン連携について

「QUADERNO Mobile App」をスマートフォンにインストールすると、クアデルノとドキュメントの転送ができます。「QUADERNO Mobile App」は Android™ 版は Google Play™ で、iOS 版は App Store で無償でダウンロードできます。詳しくは「スマートフォン連携」（→ P.25）をご覧ください。

■充電について

- 充電時間は電池の使用状態により異なります。
- 電池を十分に充電しても使える時間が通常の半分くらいになったときは、電池が劣化していると思われます。お問い合わせ窓口、またはご購入元にご相談ください。
- 充電中の本製品に長時間触れないでください。
長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となります。また衣類の上からでも長時間触れたままになっていると低温やけどになる可能性があります。

■サポートしているファイル形式について

本製品では、次のファイル形式のデータを表示できます。ただし、ファイルサイズやデータの形式によっては、表示ができない場合もあります。（ ）内はファイル形式の拡張子です。

□ドキュメント

- PDF（.pdf）
PDF 1.7 の仕様に準拠しています。
Adobe extension level 1-8 の拡張機能が含まれる PDF はサポートしていません。

■落雷のおそれがあるときの注意

落雷の可能性がある場合は、パソコンと接続している USB ケーブル類を抜いておくことをお勧めします。また、雷が鳴り出したら、本体や USB ケーブルに触れないでください。安全のため、避雷器の設置をお勧めします。

落雷には、直撃雷と誘導雷の 2 種類ありますが、本体の故障は主に誘導雷によって起こります。雷により周囲に強力な電磁場ができると発生し、電線や電話線などから侵入するのが誘導雷です。本製品の場合、USB ケーブルからの誘導雷の侵入が考えられます。誘導雷を防ぐにはケーブル類を抜くなどの対策が必要です。

直撃雷は避雷針によって雷を誘導して対象物を保護できますが、避雷器の許容値を超えた非常に大きな雷を受けた場合には、避雷器を用いても本製品を保護できないことがあります。

落雷による製品本体の故障は、保証期間内でも有償修理となります。故障の状況によっては、修理費用が高額になることもあるので、ご注意ください。

1

第 1 章

お使いになる前に

この章では、クアデルノを使い始めるときに知っておいていただきたいことを説明します。

| | |
|-----------------------------|----|
| 1. 初期設定..... | 18 |
| 2. 各部名称..... | 19 |
| 3. セキュリティについて | 21 |
| 4. バージョンの確認方法 | 23 |
| 5. ドキュメントを転送する..... | 24 |
| 6. スマートフォン連携 | 25 |
| 7. クアデルノのファイルを復元させるために..... | 26 |
| 8. スケジュールフォーマットを活用する | 27 |
| 9. テンプレートを活用する..... | 29 |

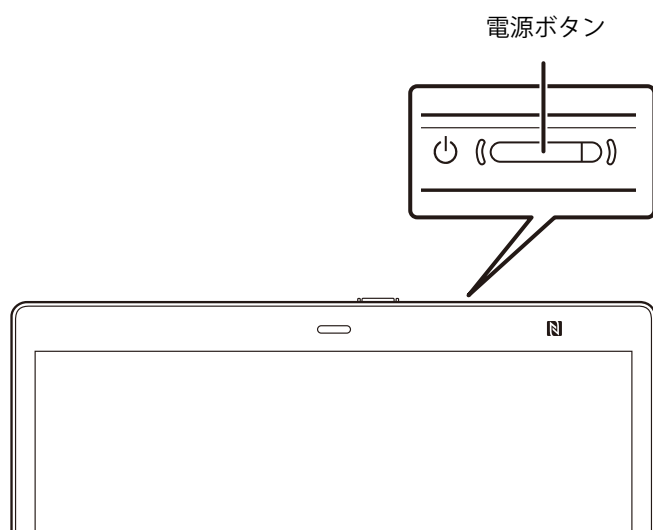
1. 初期設定

表示される画面に従って、クアデルノとパソコンの初期設定を行ってください。設定するときはパソコンをインターネットに接続して行ってください。

重要

- ▶ 専用アプリ「QUADERNO PC App」の対象OSはアプリのダウンロードサイトで確認してください。
<https://www.fmworld.net/digital-paper/support/download/>
- ▶ Windows11をお使いの場合は、オプション機能「WMIC」を有効にする必要があります。詳しくは、FMVサポートページのQ&Aナンバー「7111-3846」をご覧ください。
<https://www.fmworld.net/cs/azbyclub/qanavi/jsp/qacontents.jsp?PID=7111-3846>

1 電源ボタンを押し、クアデルノの電源を入れます。



2 クアデルノの画面の指示に従い、セットアップします。

セットアップでは言語設定やペンなどの設定をします。

3 パソコンの電源を入れ、インターネットに接続します。

4 専用アプリ「QUADERNO PC App」をアプリのダウンロードサイト (<https://www.fmworld.net/digital-paper/support/download/>) からダウンロードして、パソコンにインストールします。

「FMVDP43C」用または「FMVDP53C」用のアプリをダウンロードしてください。

5 パソコンにインストールした「QUADERNO PC App」を起動します。

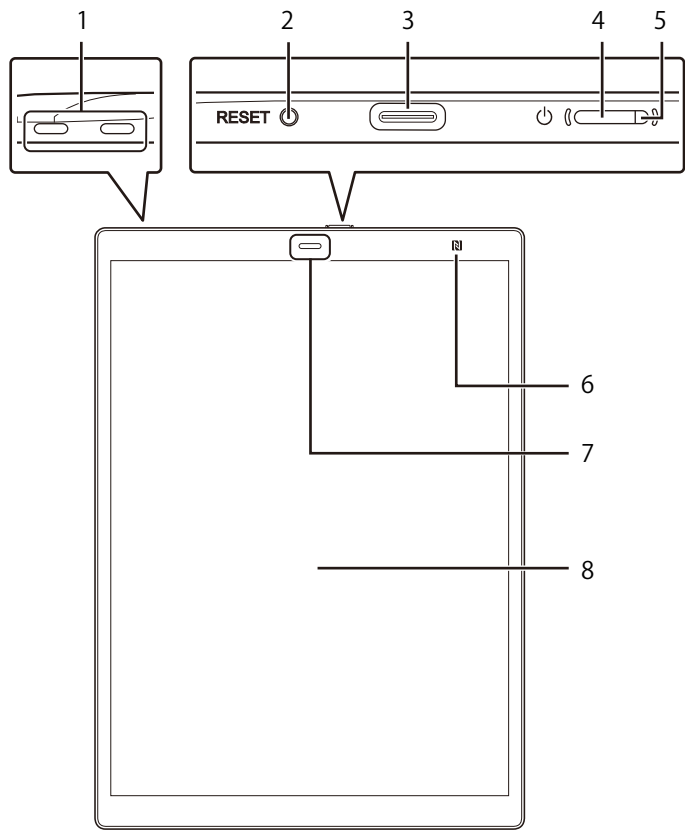
6 クアデルノのUSB2.0 Type-C コネクタとパソコンのUSB コネクタに、添付のUSB ケーブルを接続します。

7 「QUADERNO PC App」の画面の指示に従い、クアデルノとパソコンの接続設定（ペアリング）を行います。

ペアリング後、パソコンにドキュメントの転送などができるようになります。ペアリング中にセキュリティ警告の画面が表示されたら、「はい」をクリックし、証明書をインストールしてください。

2.各部名称


クアデルノ




- 1 ストラップホール
- 2 RESET ボタン
クアデルノの操作中に動かなくなった場合に、RESET ボタンを押すと再起動します。
- 3 USB2.0 Type-C コネクタ
充電するとき、QUADERNO PC App を使用するとき、ファイル転送するときに使います。USB ケーブルでパソコンや USB Power Delivery 対応充電器と接続します。
- 4 電源ボタン
クアデルノの電源を入れたり、スリープ状態にしたりします。
- 5 充電ランプ
クアデルノの電源や充電の状態を表示します。

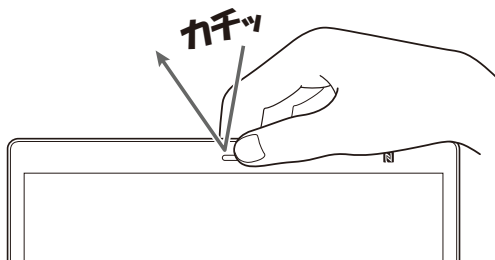
| 充電ランプ | クアデルノの状態 |
|---------|---------------|
| オレンジ色点滅 | 起動中 |
| 赤色点灯 | 充電中 |
| 赤色点滅 注 | 電池残量がない状態 |
| 消灯 | 起動完了、または、充電完了 |

注：電源ボタンを押したときに 3 回点滅します。

- 6 NFC/FeliCa ポート
FeliCa 対応カードや機器で画面ロックを解除するときに使います。
- 7 ホームボタン（)
ホームメニューを表示します。ホームメニューでは、Wi-Fi の電波状況や電池残量などを確認できます。

POINT

▶ホームボタン（）は、「カチッ」という感触があるまで押してください。



8 タッチパネル

クアデルノ内のドキュメントなどを表示します。画面に触れて操作することができます。

スタイラスペン



1 ペン先（芯）

芯の取り替え方は「スタイラスペンの芯がすり減ったときは」（→P.116）をご覧ください。

2 サイドボタン（初期設定：消しゴム）

ご購入時の設定では、ボタンを押しながら、ドキュメントの手書きやハイライトに触れると、手書きやハイライトを消すことができます。

割り当てる機能は変更することができます。「ペンの機能設定」（→P.79）をご覧ください。

3 クリップ

4 ストラップホール

5 テールスイッチ（初期設定：消しゴム）

ご購入時の設定では、テールスイッチを画面に押しつけながら、ドキュメントの手書きやハイライトに触れると、手書きやハイライトを消すことができます。

割り当てる機能は変更することができます。「ペンの機能設定」（→P.79）をご覧ください。

3.セキュリティについて

画面ロックをかける

セキュリティ保護のため、クアデルノに画面ロックをかけることができます。画面ロックをかけると、クアデルノの起動後やスリープモードからの復帰時にロックパスワードの入力が必要になります。

■画面ロック機能を有効にする

- 1 〇（ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押し、「設定」をタップします。
- 2 「本体設定」→「画面ロック」→「画面ロック」→「有効にする」→「OK」の順にタップします。
- 3 ロックパスワードを入力し、「OK」をタップします。
ロックパスワードは 4 文字以上 20 文字以下の英数字と記号が入力可能です。
- 4 「画面ロックを有効にしました。」というメッセージが表示されたら、「OK」をタップします。

■画面ロック機能を無効にする

- 1 〇（ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押し、「設定」→「本体設定」→「画面ロック」→「画面ロック」の順にタップします。
- 2 ロックパスワードを入力して「OK」をタップした後、「無効にする」を選択して「OK」をタップします。
- 3 「画面ロックを無効にしました。」というメッセージが表示されたら、「OK」をタップします。

POINT

- ▶ 第三者が推測しやすいロックパスワードは使用しないでください。また、ロックパスワードは定期的に変更してください。
- ▶ 設定したロックパスワードは忘れないでください。ロックパスワードを忘れてしまったときは、クアデルノの初期化（有償）が必要となり、初期化を行うとデータは消去されます。初期化（有償）をご希望のときは、「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」までご連絡ください。お預かりして初期化いたします。
- ▶ ロックパスワードを入力するとき、【Tab】キーと【Space】キーでの入力は無効です。

FeliCa カードや対応機器で画面ロックを解除する



スリープモードからの復帰時にロックパスワードを入力する代わりに、FeliCa（フェリカ）カードまたは FeliCa 対応の携帯電話、スマートフォンなどをクアデルノにかざして画面ロックを解除できます。

POINT



- ▶ 一部の FeliCa 対応スマートフォンでは、登録および解除を行うときに、失敗することがあります。その場合はスマートフォンをロック画面にして、登録および解除を行ってください。

■FeliCa カードや FeliCa 対応機器をクアデルノに登録する


ロックパスワードを設定した後、次の手順で FeliCa カードや FeliCa 対応機器をクアデルノに登録してください。

- 1 〇（ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押し、「設定」をタップします。
- 2 「本体設定」→「画面ロック」→「ロック解除に使用する NFC カードの設定」の順にタップします。
- 3 ロックパスワードを入力し、「OK」をタップします。
- 4 「NFC カードの登録」をタップし、NFC をオンにするようメッセージが表示された場合は、「はい」をタップします。
- 5 FeliCa カードの中心または FeliCa 対応機器の （FeliCa マーク）を、クアデルノの （N マーク）に約 2 秒間合わせます。
- 6 「NFC カードを登録しました。」というメッセージが表示されたら、「OK」をタップします。

■画面ロックを解除する

- 1 ロックパスワードの入力画面が表示されたら、FeliCa カードの中心または FeliCa 対応機器の  (FeliCa マーク) を、クアデルノの  (N マーク) に約 2 秒間合わせます。

■登録した FeliCa カードや FeliCa 対応機器の情報を削除する

- 1  (ホームボタン) を「カチッ」という感触があるまで押し、「設定」→「本体設定」→「画面ロック」→「ロック解除に使用する NFC カードの設定」の順にタップします。
- 2 ロックパスワードを入力して「OK」をタップした後、「NFC カードの削除」をタップします。
- 3 「NFC カードの登録を削除しますか？」というメッセージが表示されたら、「はい」をタップします。
- 4 「NFC カードを削除しました。」というメッセージが表示されたら、「OK」をタップします。

■別の FeliCa カードや FeliCa 対応機器を登録する

登録できるのは、FeliCa カードや FeliCa 対応機器のいずれか 1 つのみです。現在登録されている FeliCa カードや FeliCa 対応機器の情報を削除した後、別の FeliCa カードや FeliCa 対応機器を登録してください。

重要

- ▶ 本製品を置く机などの材質が金属の場合、FeliCa カードや FeliCa 対応機器との通信に失敗するなど、本製品が正常に動作しないことがあります。正常に動作しない場合は、机などの金属から数センチ程度離してお使いください。

4.バージョンの確認方法

バージョンの確認は次のように行うことができます。

クアデルノの本体ソフトウェアバージョンを確認する

次の手順で、クアデルノの本体ソフトウェア（ファームウェア）のバージョンを確認してください。

- 1 クアデルノの \Rightarrow （ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押し、「設定」→「この機器について」→「機器情報」の順にタップします。

QUADERNO PC App のバージョンを確認する

■Windows の場合

- 1 「QUADERNO PC App」のメニューバーの「ヘルプ」→「QUADERNO PC App について」をクリックします。

■macOS の場合

- 1 「QUADERNO PC App」のツールバーの「QUADERNO PC App」→「QUADERNO PC App について」をクリックします。

5. ドキュメントを転送する

パソコンとクアデルノでドキュメントを転送することができます。

QUADERNO PC App でドキュメントを転送する

「ドキュメントを転送する」(→ P.95) をご覧ください。

USB ケーブルを接続してドキュメントを転送する (Windows のみ)

パソコンの OS が Windows の場合は、USB ケーブルを接続することで「QUADERNO PC App」を使用せずにドキュメントを転送できます。

「パソコン (Windows) とクアデルノでドキュメントを転送する」(→ P.73) をご覧ください。

6.スマートフォン連携

スマートフォンとクアデルノでドキュメントの転送をするには、スマートフォンに「QUADERNO Mobile App」をインストールします。

「QUADERNO Mobile App」は、AndroidTM版はGoogle PlayTMで、iOS版はApp Store[®]で無料でダウンロードできます。

QUADERNO Mobile App のインストール方法

■製品情報サイトから

製品情報サイトの「ダウンロード」をスマートフォンでご覧になり、Google PlayTM または App Store[®] へのリンクをタップしてください。


製品情報サイト ダウンロード

<https://www.fmworld.net/digital-paper/support/download/>

■スマートフォンで検索

スマートフォンで Google PlayTM または App Store[®] を開き、アプリ名称や「クアデルノ」で検索し、検索結果から「QUADERNO Mobile App」を選択してインストールしてください。

QUADERNO Mobile App のヘルプガイド

「QUADERNO Mobile App」の右上の （メニュー）をタップし、表示されたメニューから「ヘルプガイド」をご覧ください。

POINT

- ▶「QUADERNO Mobile App」を初めて起動するときに使用許諾が表示されます。よく読んで「同意」をタップしてください。

7.クアデルノのファイルを復元させるために

クアデルノに保存されたデータは、専用アプリ「QUADERNO PC App」を使ってパソコンにバックアップすることができます。

クアデルノに保存したファイルの破損や、ファイルを破棄してしまった場合に備え、こまめにバックアップを行うことをお勧めします。

- バックアップの方法は「バックアップする」(→P.97)をご覧ください。
- バックアップしたデータをクアデルノに戻す方法は、「バックアップをインポートする」(→P.97)をご覧ください。

重要

- ▶バックアップに使用するフォルダーを、クアデルノの同期フォルダーとして指定しないでください。
「同期」フォルダーとして指定するとクアデルノにあるファイルの状態に更新するため、ファイルが削除されます。
「同期」フォルダーと「バックアップ」フォルダーは分けてご利用ください。

8.スケジュールフォーマットを活用する

クアデルノを手帳のように活用するため、スケジュールフォーマットをご用意しました。

スケジュールフォーマットを入手する

製品情報サイトの「ダウンロード」からパソコンにダウンロードしてお使いください。

製品情報サイト ダウンロード

<https://www.fmworld.net/digital-paper/support/download/>

スケジュールフォーマットを使いこなす

■「スケジュール」フォルダーに入れる

スケジュールフォーマットは、専用アプリの「QUADERNO PC App」で「Schedule」フォルダーに入れると、クアデルノのホームメニュー（→ P.32）の「スケジュール」からすぐに表示することができます。

ダウンロードしたスケジュールフォーマットをクアデルノ内の「スケジュール」フォルダーに入れる方法については「パソコンからドキュメントを転送する」（→ P.95）をご覧ください。

■ページの追加と削除

ノートの操作方法と同じです。「ノートにページを追加／削除する」（→ P.72）をご覧ください。

■リンク

スケジュールフォーマットには、ページ間の移動をスムーズに行うため、次のようなリンクが設定されています。リンクの設定されている箇所には下に点線が付いています。

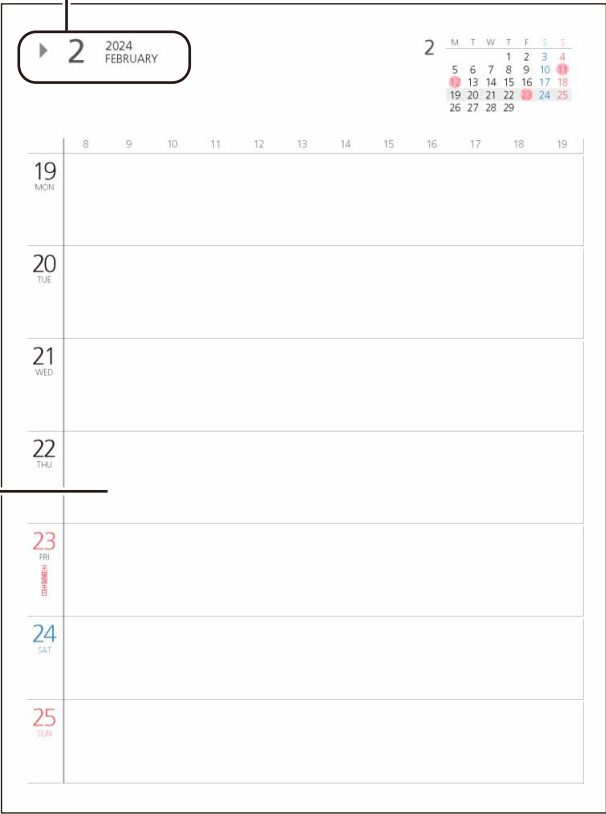
月間スケジュールページ



各月の月間スケジュールページにリンク

月間スケジュールページにリンク

週間スケジュールページ



日のスケジュールページにリンク

週間スケジュールページにリンク

注：フォーマットは、デザイン変更したり、事前連絡なしに削除したりすることがあります。

9. テンプレートを活用する

新規にノートを作成するときは、テンプレートを選択します。基本的なテンプレートはあらかじめ「クアデルノ」に用意されています。他にも製品情報サイトには多彩なテンプレートが用意されています。

また、ご自身でご用意された PDF をテンプレートとして使用することもできます。

テンプレートを手にする

製品情報サイトの「ダウンロード」からパソコンにダウンロードしてお使いください。

製品情報サイト ダウンロード

<https://www.fmworld.net/digital-paper/support/download/>

テンプレートを取り込む

■パソコン（Windows）からテンプレートを取り込む

パソコン（Windows）とクアデルノを USB ケーブルで接続して、テンプレートとして使用したい PDF を取り込むことができます。詳しくは、「ノートのテンプレートを取り込む」（→ P.74）をご覧ください。

■QUADERNO PC App でテンプレートを追加する

詳しくは、「ノートのテンプレートを追加／削除／名称変更する」（→ P.103）をご覧ください。

2

第 2 章

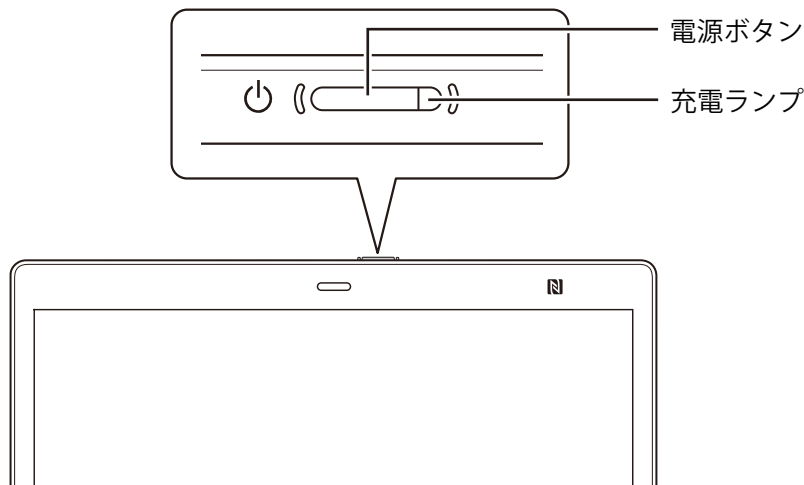
クアデルノの使い方

この章では、クアデルノの基本操作を説明します。

| | |
|--|----|
| 1. 基本機能について..... | 31 |
| 2. スリープについて..... | 36 |
| 3. 画面をリフレッシュする..... | 37 |
| 4. ドキュメントを開く..... | 38 |
| 5. フォルダーの作成と名称変更／複製／移動／削除..... | 41 |
| 6. ドキュメントの名称変更／複製／移動／削除..... | 43 |
| 7. ドキュメントを読む..... | 48 |
| 8. お気に入りのドキュメントを登録する..... | 55 |
| 9. 検索する..... | 57 |
| 10. ドキュメントに書く..... | 60 |
| 11. 暗記モードを使用する..... | 68 |
| 12. ノートを活用する..... | 70 |
| 13. パソコン（Windows）とクアデルノでドキュメントを転送する..... | 73 |
| 14. 楽譜を見る..... | 76 |
| 15. クアデルノで設定を変更する..... | 78 |
| 16. ScanSnap から取り込む..... | 82 |
| 17. クアデルノの本体ソフトウェアのアップデート..... | 87 |

1.基本機能について

電源ボタンで操作する



■電源を入れる

1 電源ボタン（）を押します。


充電ランプがオレンジ色で点滅し、起動が完了すると充電ランプが消えます。
充電中は充電ランプが赤色に点灯し、充電が完了すると充電ランプが消えます。

POINT

▶ 充電ランプが赤色で3回点滅した場合は、バッテリー残量がない状態です。充電してください。

■スリープモードにする

1 電源が入った状態で電源ボタン（）を押します。

スリープモードにすることにより、バッテリーの消費を抑えます。また、意図せず画面に触れた場合の誤動作を防ぎます。
スリープモードを解除するには、電源ボタン（）を押します。

■スリープから復帰する

1 電源ボタン（）を押します。

POINT

▶ 充電ランプが赤色で3回点滅した場合は、バッテリー残量がない状態です。

■電源を切る


1 電源ボタン（）を約3秒長押しします。

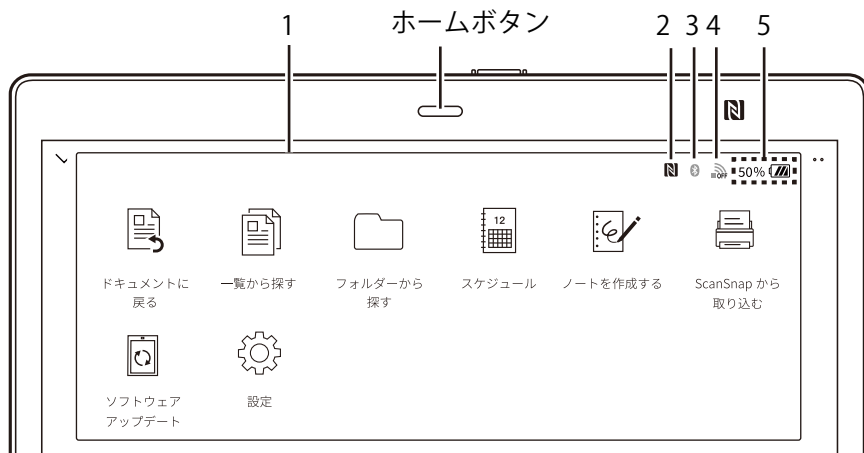
「電源をオフにしますか？」と表示されます。

2 「はい」をタップします。

ホームメニュー

■ホームメニューを表示する


ホームメニューは、（ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押すと表示されます。





1 機能切り替えアイコン

- ドキュメントに戻る
ホームメニューが消え、最後に表示していたドキュメントが表示されます。
- 一覧から探す
クアデルノに保存されているすべてのドキュメントを一覧表示できます。
- フォルダーから探す
クアデルノのフォルダーを一覧表示できます。
- スケジュール
「スケジュール」フォルダーのすべてのドキュメントを一覧表示できます。
- ノートを作成する
新規にノートを作成します（→ P.70）。
- ScanSnap から取り込む
別売の ScanSnap でスキャンしたドキュメントを Wi-Fi ネットワークを使って直接クアデルノに取り込むことができます（→ P.82）。
- ソフトウェアアップデート
Wi-Fi ネットワークを使ってクアデルノ本体ソフトウェアをアップデートできます（→ P.87）。
- 設定
設定画面を表示します（→ P.78）。

2 NFC 機能の状態（オン／オフ）

オン／オフは設定画面で切り替えます（→ P.78）。オンのときは  が表示され、オフのときは表示されません。

3 Bluetooth 機能オンのときの接続状態


オン／オフは設定画面で切り替えます（→ P.78）。オンのときは  または  が表示され、オフのときは表示されません。


 : Bluetooth 接続中


 : Bluetooth 未接続

4 Wi-Fi ネットワークの状態

タップするとオン／オフを切り替えられます。Wi-Fi ネットワークの追加は設定画面で行います（→ P.78）。

 : Wi-Fi 機能 ON、Wi-Fi ネットワーク接続中（バーが黒くなっている本数で電波強度を示す）

 : すべてのバーがグレーになっているときは Wi-Fi 機能 ON でもネットワーク未接続です。

 : Wi-Fi 機能 OFF

5 バッテリー残量／充電状態

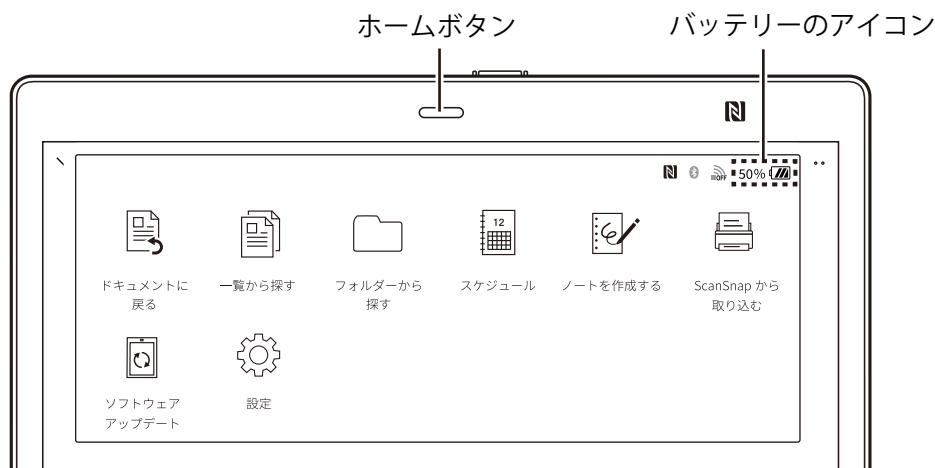
「バッテリーについて」（→ P.33）

■ホームメニューを閉じる

- 1 ○（ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押す、またはホームメニュー以外の場所をタップします。

バッテリーについて

○（ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押すと、ホームメニュー右上にバッテリーのアイコンが表示され、クアデルノのバッテリー残量や充電状態を確認できます。



50% : バッテリーの残量をパーセンテージとアイコンのバーの数で表示します。バッテリーを消費するとバーの数が減少します。

レベル0（バーが0本）：0%～10%

レベル1：11%～24%

レベル2：25%～39%

レベル3：40%～55%

レベル4：56%～100%

60% : 充電中。バッテリーの残量をパーセンテージで表示します。

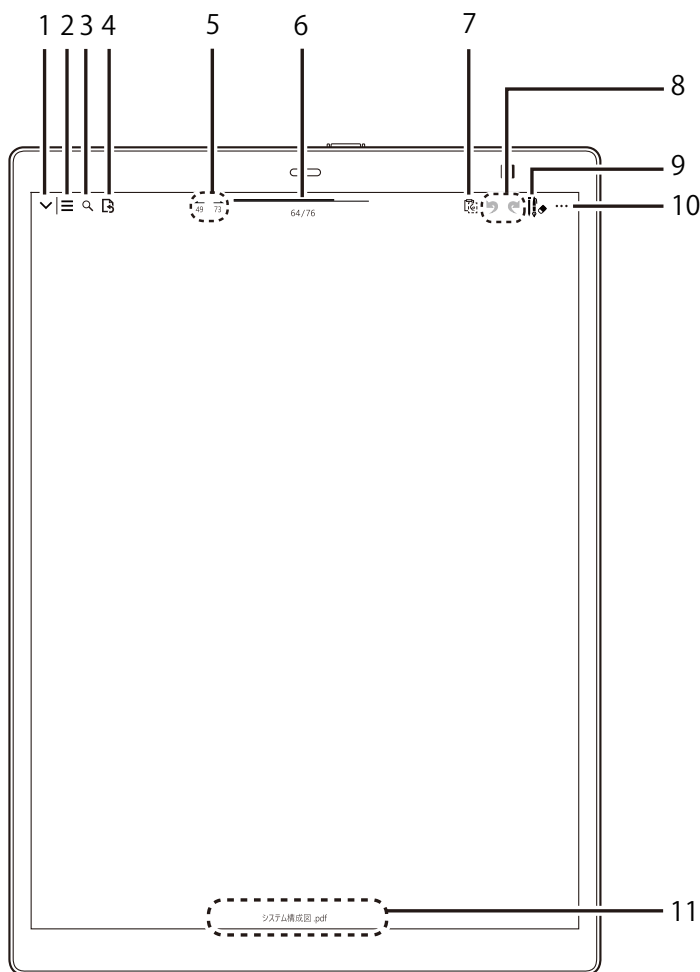
100% : 充電完了すると、アイコンがバーの数での表示に変わります。

■バッテリーを長持ちさせる

- クアデルノを充電せずに長時間放置しないでください。バッテリーの性能が低下する可能性があります。
- 推奨温度の範囲内（5℃～35℃）でクアデルノを使用してください。

ドキュメント画面

ドキュメント／ノート表示中に画面上のいずれかの場所を指でタップするとツールバーが表示されます。



- 1 拡張ツールバーボタン（✓）
隠れているツールを表示します（→ P.35）。
- 2 クイックアクセスリスト（≡）
最近開いたドキュメント、または表示中のドキュメントと同じフォルダーにあるドキュメントの一覧から、別のドキュメントを選択して表示します。
- 3 検索（Q）
ドキュメント内の文字列や手書き入力を検索します。
本文検索 : ドキュメントの文字列を検索します。
マーク検索 : 特定の手書きのマークを検索します。
色検索 : 色とペンの種類で手書き入力を検索します。
- 4 ひとつ前の表示ドキュメントに戻る（⏮）
表示中のドキュメントのひとつ前に表示していたドキュメントに戻します。
- 5 履歴ジャンプ
目次やページ指定、ドキュメント内のリンクからページを移動した場合、直前に開いていたページの番号が ⏮ の下に表示され、タップするとそのページに移動します。
⏮ をタップして履歴ページを表示すると、戻る前のページの番号が下に表示されます。
履歴ページを ⏮（戻る）／ ⏭（進む）で移動することができます。
スワイプでページをめくった場合は、履歴として表示されません。
- 6 ページ位置表示
タップした付近のページに移動します。

7 貼り付け (📋)

コピー／切り取りした手書きを貼り付けます。

コピー／切り取りをしていない状態では、表示されません (→ P.66)。

8 元に戻す (↶)／やり直す (↷)

↶をタップすると手書きやハイライト、消しゴム、手書きのコピー／切り取り／貼り付けの操作は、元に戻すことができます。↷をタップすると手書きやハイライト、消しゴム、手書きのコピー／切り取り／貼り付けの操作を元に戻した後、やり直すことができます。

🔧 重要

▶元に戻す／やり直すの機能は、ページを移動するとリセットされます。

9 ペン先の機能設定 (🖋)

ペンツールパネルを表示します。ペン先を万年筆や消しゴムやハイライトに切り替えたり、ペンの色や太さ、消しゴムの大きさなどを設定したりできます (→ P.61)。

10 オプション (…)

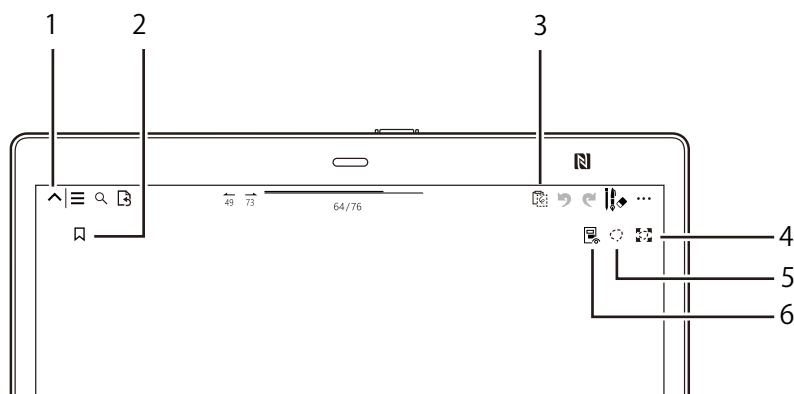
状況に応じて操作可能なメニューが表示されます。

11 ファイル名

ドキュメントのファイル名を表示します。

■拡張ツールバー

拡張ツールバーで利用できるツールの説明です。



1 拡張ツールバーボタン (⌵)

拡張ツールバーを非表示にします。

2 目次 (📖)

PDF のしおりを目次ページとして表示します。

しおりのない PDF を開いている場合、アイコンは表示されません。

3 貼り付け (📋)

コピー／切り取りした手書きを貼り付けます。

コピー／切り取りをしていない状態では、表示されません (→ P.64)。

4 拡大 (🔍)

ドキュメントの一部分を拡大して、表示します。

5 範囲選択 (🔗)

手書きペンで囲んで選択できるようになります。選択した手書きはコピー／切り取りして貼り付けることができます。ペンでドラッグして移動することもできます。

6 暗記モード (🔒)

暗記モードに切り替えます (→ P.68)。

■ツールバーを非表示にする

1 ツールバー以外の場所をタップします。

2.スリープについて

クアデルノをしばらく使用しないときは、スリープにすると消費電力を抑えることができます。

スリープとは、作業中のデータなどをメモリに保存してクアデルノを待機状態にすることです。電源を入れ直すよりも素早く作業を再開できます。

スリープにする

■オートスリープ

一定時間を経過すると自動的にスリープになるように設定されています。
設定の変更については、「オートスリープ」(→ P.80)をご覧ください。

■手動でスリープにする

手動でスリープにするには電源ボタン (⏻) を押してください。
「スリープモードにする」(→ P.31)。

復帰する

スリープから復帰するには電源ボタン (⏻) を押してください。
「スリープから復帰する」(→ P.31)

スリープ画面を設定する

スリープしているときの画面を変更できます。

■任意のページをスリープ画面に設定する場合



▶ドキュメントを見開きで表示している場合(→P.51)は設定できません。「スリープ画面に設定」の項目は表示されません。

- 1 スリープ画面に設定するドキュメントを表示します。
- 2 スリープ画面に設定するページを表示します。
- 3 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。
- 4 ドキュメント画面右上の…(オプション)→「スリープ画面に設定」の順にタップします。
- 5 確認のメッセージが表示されたら、「はい」をタップします。
- 6 「この画面をスリープ画面に設定しました。」のメッセージが表示されたら、「OK」をタップします。



▶スリープ画面に、ご購入時のスリープ画面(標準)またはスリープ前の画面を設定する場合は、「スリープ画面設定」(→ P.80)をご覧ください。
「スリープ画面設定」(→ P.80)には現在の設定が表示されます。

3.画面をリフレッシュする

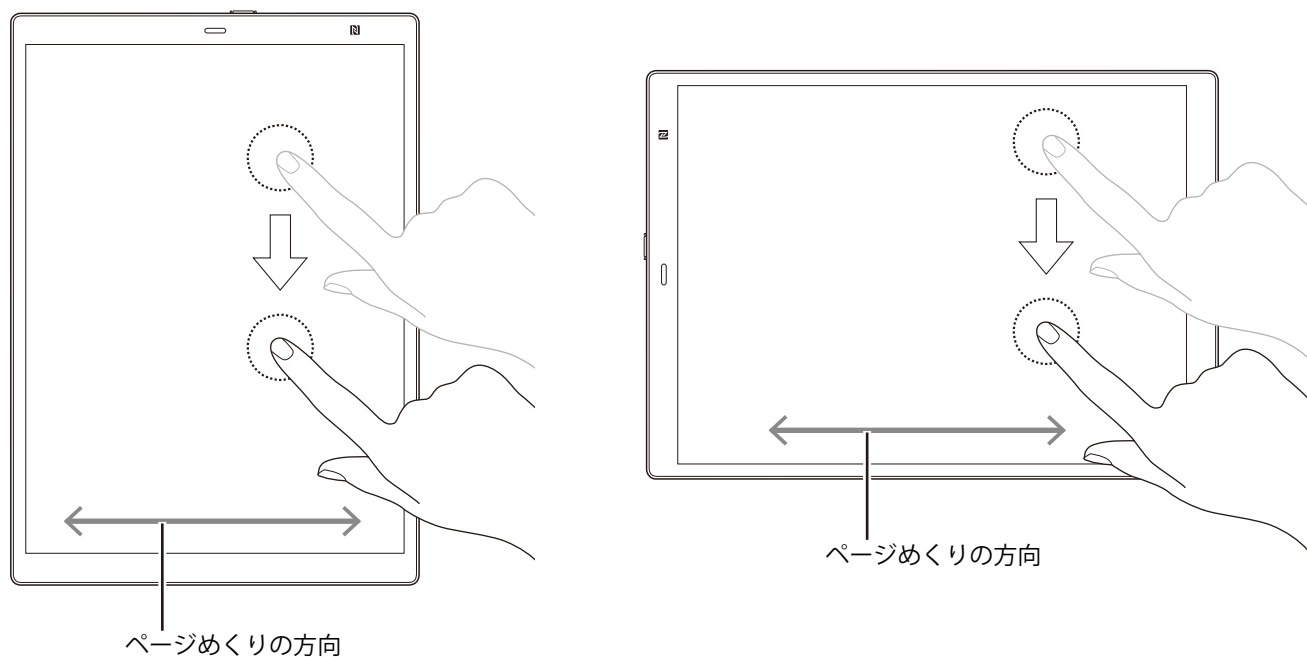
ドキュメント表示中に、うっすらと画面に残像が残った場合、スワイプすることで画面をリフレッシュして残像を消すことができます。

リフレッシュする

1 ドキュメント画面を上下どちらかにスワイプします。

リフレッシュはページめくりの方向と垂直にスワイプすると行われます。

画面が一瞬白黒反転した後、残像が消えます。



(下方向にスワイプした例)

4. ドキュメントを開く



ドキュメントおよびノートを開きます。

ドキュメント一覧から開く

「閲覧日時」、「更新日時」、「名前」の順に並べられたドキュメント一覧から選択できます。

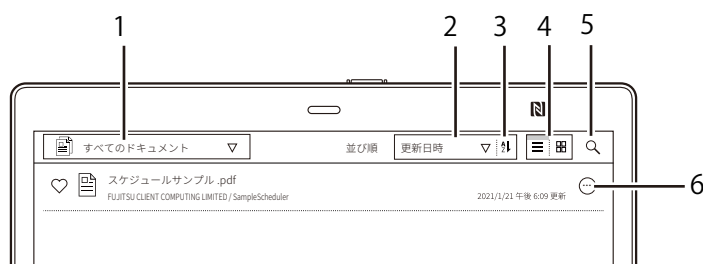
1 ≡ (ホームボタン) を「カチッ」という感触があるまで押し、「一覧から探す」をタップします。

2 表示したいドキュメントをタップします。

ドキュメントには 、ノートには  が左側に表示されます。

未読の場合は  が表示されます。

■ドキュメント一覧から探す画面



1 一覧に表示するドキュメントの種類を選択できます。

- すべてのドキュメント
クアデルノ内のドキュメントの一覧が表示されます。
- ノート
作成したノートの一覧が表示されます。
- お気に入り
お気に入りに登録したドキュメントの一覧が表示されます (→ P.55)。

2 「閲覧日時」「更新日時」「名前」で並び順を変更できます。

3 並び順を昇順、降順に変更できます。

4 並べ方を変更できます。

5 ドキュメントを検索できます (→ P.59)。



6 タップして表示されたメニューから、「ドキュメントの名前を変更」「ドキュメントを複製」「ドキュメントを削除」を行うことができます (→ P.43)。


フォルダーから選択して開く

1 ≡ (ホームボタン) を「カチッ」という感触があるまで押し、「フォルダーから探す」をタップします。

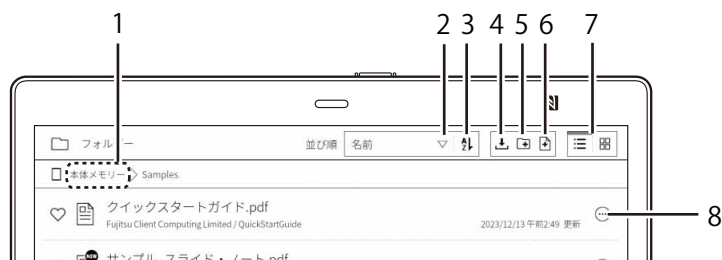
2 表示したいドキュメントが保存されているフォルダーをタップして開きます。

3 表示したいドキュメントをタップします。

ドキュメントには 、ノートには  が左側に表示されます。

未読の場合は  が表示されます。

■フォルダーから探す画面



- 1 上位フォルダーに戻るには、画面上部のフォルダー名をタップします。
- 2 「閲覧日時」「更新日時」「名前」で並び順を変更できます。
- 3 並び順を昇順、降順に変更できます。
- 4 パソコンからドキュメントを取り込みます (→ P.73)。
- 5 フォルダーを作成できます (→ P.41)。
- 6 ノートを作成できます (→ P.70)。
- 7 並べ方を変更できます。
- 8 タップして表示されたメニューから、「ドキュメントの名前を変更」「ドキュメントを複製」「ドキュメントを移動」「ドキュメントを削除」「ドキュメントを取り出し」を行うことができます (→ P.43)。

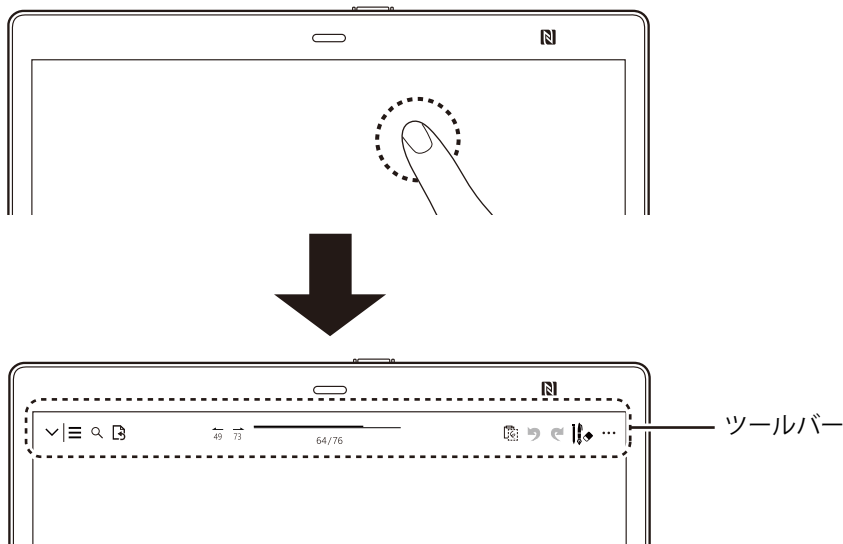
重要

▶メニューに「ドキュメントの復元」が表示されている場合は、ドキュメントが破損している可能性があります。詳しくは「フォルダーから探す」のメニューに「ドキュメントを復元」と表示されている (→ P.121) をご覧ください。

ドキュメントを切り替える

クアデルノで最近開いたドキュメント、または表示中のドキュメントと同じフォルダーにあるドキュメントの一覧から、別のドキュメントを選択して表示します。

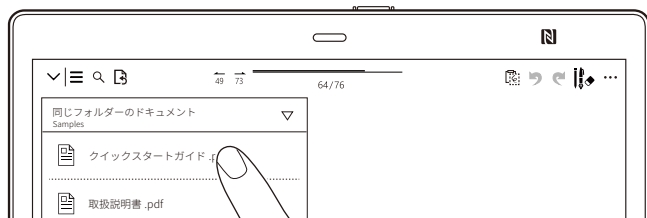
- 1** 画面をタップし、ツールバーを表示します。



2 クイックアクセスリストをタップし、ドキュメントの一覧を表示します。

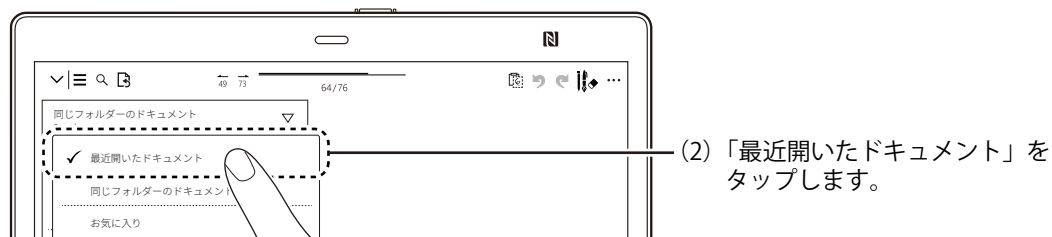
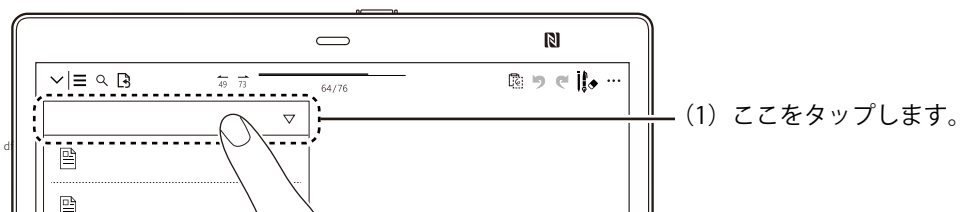


3 「同じフォルダーのドキュメント」に表示されているリストからドキュメントを選択します。





POINT

▶クイックアクセスリストを「最近開いたドキュメント」や「お気に入り」に切り替えることができます。




4 表示したいドキュメントをタップします。

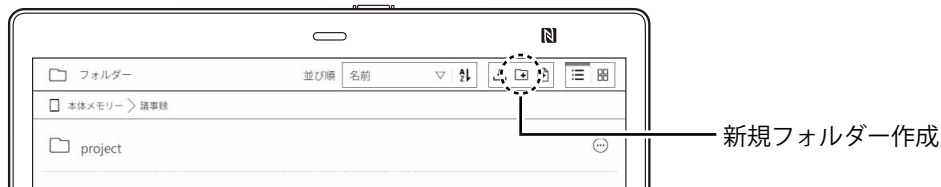
ドキュメントには 、ノートには  が左側に表示されます。

未読の場合は  が表示されます。

5.フォルダーの作成と名称変更／複製／移動／削除


フォルダーを作成する

- 1 ≡ (ホームボタン) を「カチッ」という感触があるまで押し、「フォルダーから探す」をタップします。
- 2 新規フォルダーを作りたい場所を表示します。
フォルダーの開き方は「フォルダーから選択して開く」(→ P.38) をご覧ください。
- 3  (新規フォルダー作成) をタップします。



- 4 「新しいフォルダーを作成」という画面が表示されたら名前を入力し、「OK」をタップします。

フォルダーの名称変更／複製／移動／削除をする

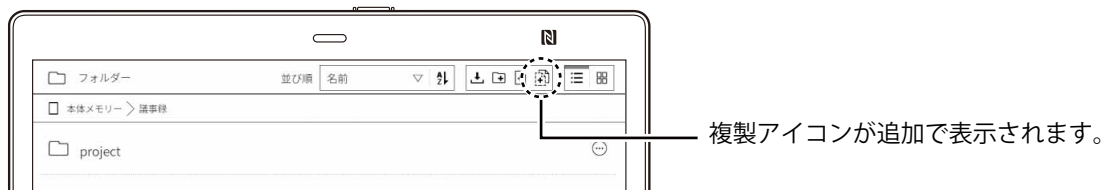
- 1 ≡ (ホームボタン) を「カチッ」という感触があるまで押し、「フォルダーから探す」をタップします。
- 2 操作したいフォルダーを表示します。
フォルダーの開き方は「フォルダーから選択して開く」(→ P.38) をご覧ください。
- 3 操作したいフォルダーの右側に表示された  をタップします。


■フォルダーの名前を変更する

- 1 表示されたメニューで「フォルダーの名前を変更」をタップします。
- 2 フォルダーの名前を変更したら「OK」をタップします。

■フォルダーを複製する

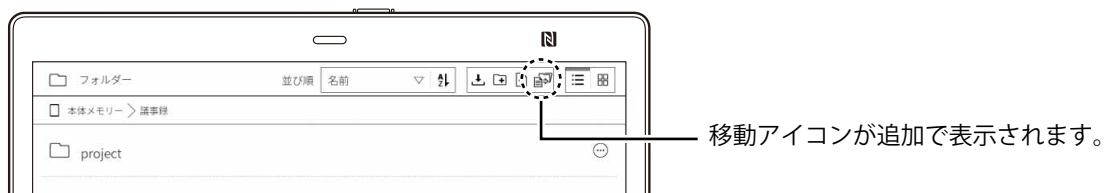
- 1 表示されたメニューで「フォルダーを複製」をタップします。




- 2 フォルダーを複製したい場所を開きます。
- 3  (複製) をタップします。
- 4 フォルダーの名前を入力し、「OK」をタップします。
フォルダーが複製されます。

■フォルダーを移動する

- 1 表示されたメニューで「フォルダーを移動」をタップします。



- 2 フォルダーを移動したい場所を開きます。
- 3  (移動) をタップします。
- 4 フォルダーの名前を入力し、「OK」をタップします。
フォルダーが移動します。

■フォルダーを削除する

- 1 表示されたメニューで「フォルダーを削除」をタップします。
- 2 確認のメッセージが表示されたら「はい」をタップします。

POINT

▶「ごみ箱」フォルダーは1GB以上は格納できません。1GB以上になる場合は対応を選択する確認メッセージが表示されます。「ごみ箱」フォルダーにいったん入れずに完全に削除する場合は「はい」を、削除をやめる場合は「いいえ」をタップします。

6. ドキュメントの名称変更／複製／移動／削除

ドキュメント画面から操作する

名称変更／複製／削除ができます。

■ ドキュメントの名前を変更する

- 1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。
- 2 画面右上の…(オプション) → 「ドキュメントの名前を変更」の順にタップします。
- 3 ドキュメントの名前を変更したら「OK」をタップします。

■ ドキュメントを複製する

- 1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。
- 2 画面右上の…(オプション) → 「ドキュメントを複製」の順にタップします。
- 3 ドキュメントの名前を入力し、「OK」をタップします。
複製したドキュメントが同じフォルダーに保存されます。

■ ドキュメントを削除する

- 1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。
- 2 画面右上の…(オプション) をタップします。
- 3 表示されたメニューの＞をタップして、2 ページ目を表示します。



- 4 「ドキュメントを削除」をタップします。
- 5 確認のメッセージが表示されたら「はい」をタップします。
削除したドキュメントは、「ごみ箱」フォルダーに移動します。

POINT

- ▶ 「ごみ箱」フォルダーは1GB以上は格納できません。1GB以上になる場合は対応を選択する確認メッセージが表示されます。「ごみ箱」フォルダーにいったん入れずに完全に削除する場合は「はい」を、削除をやめる場合は「いいえ」をタップします。
- ▶ 「ごみ箱」フォルダーのデータを操作する方法は「「ごみ箱」フォルダーを操作する」(→P.46)をご覧ください。

「フォルダーから探す」 から操作する

ドキュメントやノートの一覧の右側に表示された ⋯ をタップして、表示されたメニューから名称変更／複製／移動／削除することができます。

1 ≡ (ホームボタン) を「カチッ」という感触があるまで押し、「フォルダーから探す」をタップします。

2 操作したいドキュメントのある場所を表示します。

フォルダーの開き方は「フォルダーから選択して開く」(→ P.38) をご覧ください。

3 操作したいドキュメントの右側に表示された ⋯ をタップします。

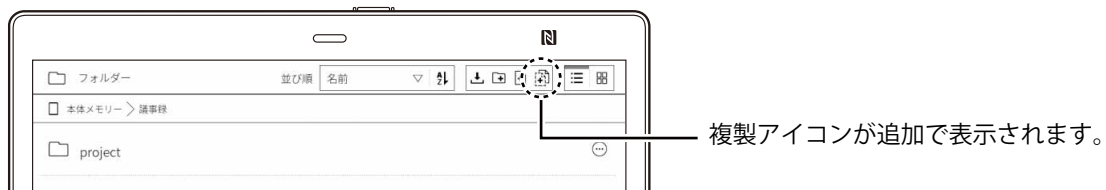
■ドキュメントの名前を変更する

1 表示されたメニューで「ドキュメントの名前を変更」をタップします。

2 ドキュメントの名前を変更したら「はい」をタップします。

■ドキュメントを複製する

1 表示されたメニューで「ドキュメントを複製」をタップします。



2 ドキュメントを複製したい場所を開きます。

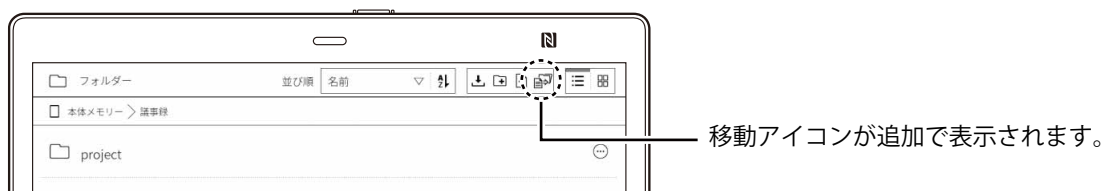
3 複製 (複製) をタップします。

4 ドキュメントの名前を入力し、「はい」をタップします。

ドキュメントが複製されます。

■ドキュメントを移動する

1 表示されたメニューで「ドキュメントを移動」をタップします。



2 ドキュメントを移動したい場所を開きます。

3 移動 (移動) をタップします。

4 ドキュメントの名前を入力し、「はい」をタップします。

ドキュメントが移動します。

■ドキュメントを削除する

1 表示されたメニューで「ドキュメントを削除」をタップします。

2 確認のメッセージが表示されたら「はい」をタップします。


削除したドキュメントは、「ごみ箱」フォルダーに移動します。


POINT

▶「ごみ箱」フォルダーは1GB以上は格納できません。1GB以上になる場合は対応を選択する確認メッセージが表示されます。「ごみ箱」フォルダーにいったん入れずに完全に削除する場合は「はい」を、削除をやめる場合は「いいえ」をタップします。

「ごみ箱」フォルダーのデータを操作する方法は「「ごみ箱」フォルダーを操作する」(→P.46)をご覧ください。

「一覧から探す」 から操作する

ドキュメントやノートの一覧の右側に表示された  をタップして、表示されたメニューから名称変更／複製／削除することができます。

1  (ホームボタン) を「カチッ」という感触があるまで押し、「一覧から探す」をタップします。

2 操作したいドキュメントのある場所を表示します。

フォルダーの開き方は「フォルダーから選択して開く」(→P.38)をご覧ください。

3 操作したいドキュメントの右側に表示された  をタップします。

■ドキュメントの名前を変更する

1 表示されたメニューで「ドキュメントの名前を変更」をタップします。

2 ドキュメントの名前を変更したら「OK」をタップします。

■ドキュメントを複製する

1 表示されたメニューで「ドキュメントを複製」をタップします。

2 ドキュメントの名前を入力し、「OK」をタップします。

複製したドキュメントが同じフォルダーに保存されます。

■ドキュメントを削除する

1 表示されたメニューで「ドキュメントを削除」をタップします。

2 確認のメッセージが表示されたら「はい」をタップします。

削除したドキュメントは、「ごみ箱」フォルダーに移動します。

POINT

▶「ごみ箱」フォルダーは1GB以上は格納できません。1GB以上になる場合は対応を選択する確認メッセージが表示されます。「ごみ箱」フォルダーにいったん入れずに完全に削除する場合は「はい」を、削除をやめる場合は「いいえ」をタップします。

「ごみ箱」フォルダーのデータを操作する方法は「「ごみ箱」フォルダーを操作する」(→P.46)をご覧ください。

「ごみ箱」 フォルダーを操作する

クアデルノ上でドキュメントやフォルダーを削除した後に、いったん「ごみ箱」フォルダーに入ります。そのため誤ってクアデルノ上からドキュメントやフォルダーを削除してしまった場合でも、「ごみ箱」フォルダーから復元できるようになります。

POINT

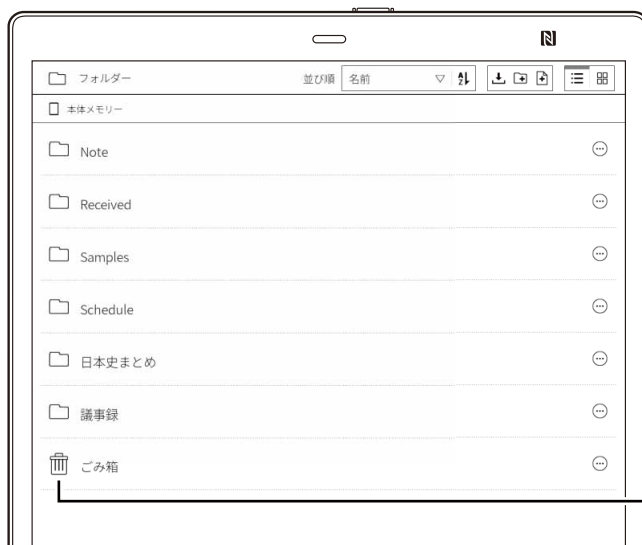
- ▶「ごみ箱」フォルダーは1GB以上は格納できません。1GB以上になる場合は対応を選択する確認メッセージが表示されます。「ごみ箱」フォルダーにいったん入れずに完全に削除する場合は「はい」を、削除をやめる場合は「いいえ」をタップします。

■「ごみ箱」フォルダーを表示する

「ごみ箱」フォルダーを表示するには次のように操作してください。

- 1 (ホームボタン) を「カチッ」という感触があるまで押し、「フォルダーから探す」をタップします。

「ごみ箱」フォルダーは「本体メモリー」直下にあります。



クアデルノの機能の「ごみ箱」フォルダーにはごみ箱アイコンが表示されます。

POINT

- ▶作成したフォルダーに「ごみ箱」という名前を付けた場合は、通常のフォルダーとして動作します。アイコンはごみ箱アイコンになりません。

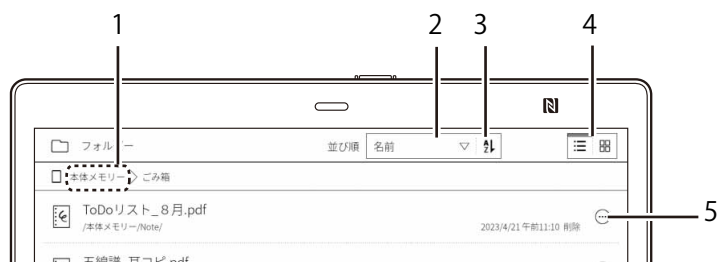
■「ごみ箱」フォルダーを空にする

- 1 「ごみ箱」フォルダーの右側に表示された ⋮ をタップします。
- 2 「ごみ箱を空にする」をタップします。
- 3 確認のメッセージが表示されたら「はい」をタップします。

■「ごみ箱」フォルダー内のファイルやフォルダーを操作する

1 「ごみ箱」フォルダーをタップします。

「ごみ箱」フォルダー内が表示されます。



- 1 「ごみ箱」フォルダーの外に移動するには、「本体メモリー」をタップします。
- 2 「削除日時」「名前」で並び順を変更できます。
- 3 並び順を昇順、降順に変更できます。
- 4 並べ方を変更できます。
- 5 タップして表示されたメニューから、「元に戻す」「削除する」を行うことができます。
「元に戻す」を行ったフォルダーまたはファイルは、元々あったフォルダーに移動します。

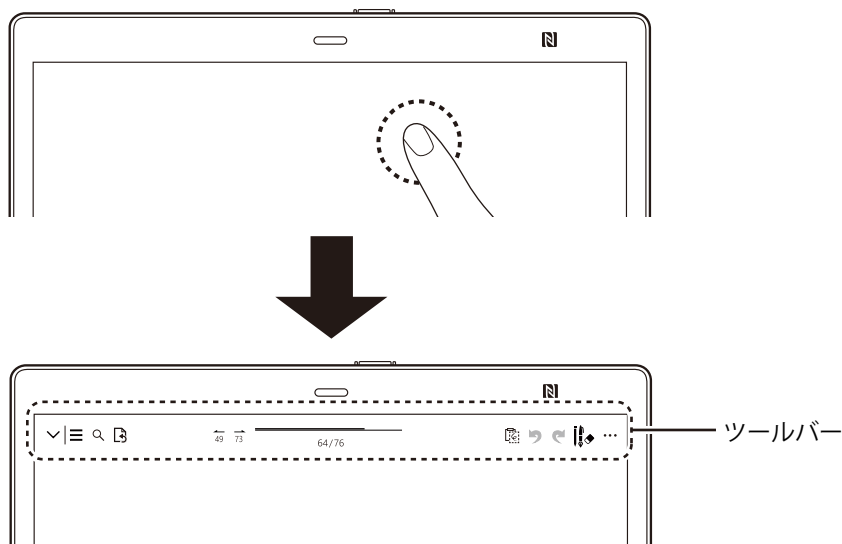
POINT

- ▶元々あったフォルダーが存在しない場合は、自動でフォルダーを作成して移動します。
- ▶元々あったフォルダーに同名のフォルダーやファイルが存在する場合は、名前を変更するようにメッセージが表示されます。必要に応じて名前を変更してください。
- ▶「ごみ箱」フォルダーに格納されたデータに対して、次の操作はできません。元に戻してから操作してください。
 - ・格納されたファイルをタップしてドキュメントを開く
 - ・格納されたフォルダーをタップして中身を表示する
- ▶「ごみ箱」フォルダーの操作はクアデルノでのみ行うことができます。パソコンの「QUADERNO PC App」からは操作できません。

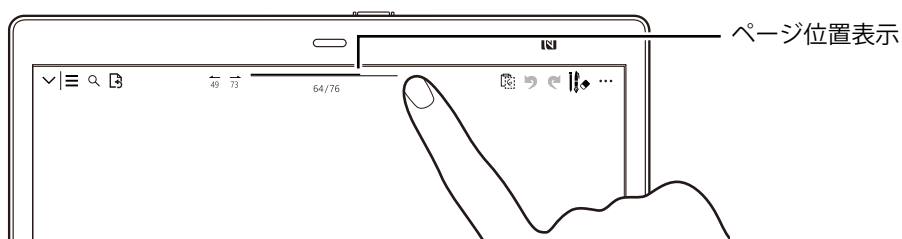
7. ドキュメントを読む

ページ位置表示でページを切り替える

1 画面をタップし、ツールバーを表示します。



2 上部中央に表示されているページ位置表示の適当な所をタップします。



POINT

- ▶ 目次やページ指定、ドキュメント内のリンクからページを移動した場合、「履歴ジャンプ」(→P.34) を使ってページを切り替えることもできます。

ページをめくる

画面をスワイプすると次のページが表示されます。前のページに戻る場合は、反対方向にスワイプします。

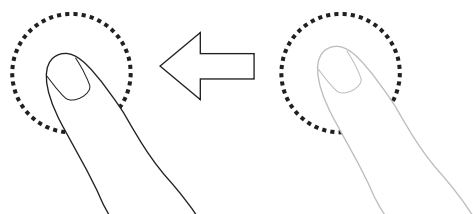
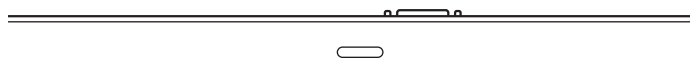
POINT

- ▶「ページ方向設定」を「左開き」に設定している場合は右から左に、「右開き」に設定している場合は左から右にスワイプします。パソコンでこの設定をしていないPDFファイルは、ご購入時の状態では右から左にスワイプすると次のページに移動します。

■左開きの場合

□次のページを表示する場合

右から左にスワイプします。

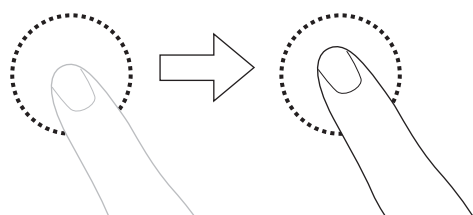
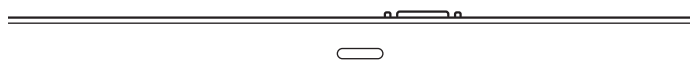


●連続ページめくり

画面から指を離さずに止めることで、連続してページをめくることができます。読みたいページ付近になったら指を離してください。

□前のページを表示する場合

左から右にスワイプします。



●連続ページめくり

画面から指を離さずに止めることで、連続してページをめくることができます。読みたいページ付近になったら指を離してください。

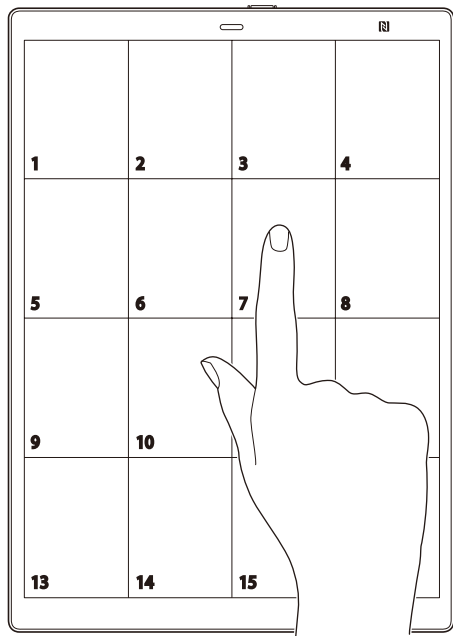
■ページめくりの方向を変更する

- 1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。
- 2 ドキュメント画面右上の … (オプション) → 「ページ方向設定」の順にタップします。
- 3 右から左にスワイプしてページをめくるときは「左開き」、左から右にスワイプしてページをめくるときは「右開き」をタップします。

ページ一覧を表示してページを切り替える

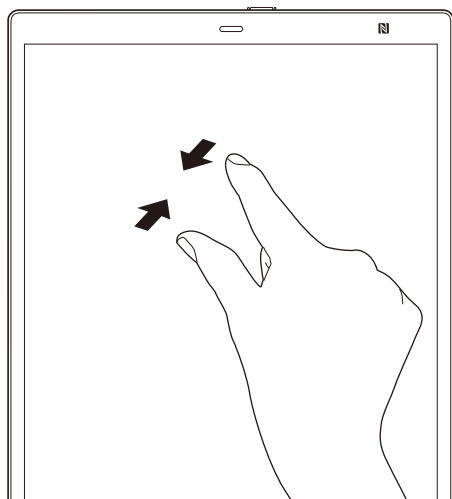
1 画面に 16 ページの一覧を表示してページを探せます。

- 1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。
- 2 ドキュメント画面右上の … (オプション) → 「ページ一覧」の順にタップします。
- 3 ページ一覧が表示されたら開きたいページをタップします。



POINT

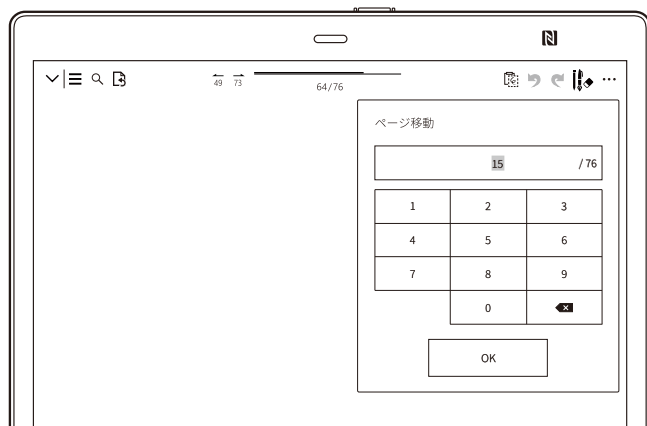
- ▶ 左右にドキュメントを並べた状態からページ一覧を表示したときは、9ページの一覧になります。
- ▶ ドキュメントを表示している状態で、ピンチイン操作することで、ページ一覧を表示できます。



ページを指定して表示する

ページを指定して表示します。

- 1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。
- 2 ドキュメント画面右上の…(オプション) → 「ページを移動」の順にタップします。
- 3 表示したいページを入力し、「OK」をタップします。



左右のページを見開きで表示する

1つのドキュメントを左右見開きで2ページずつ表示します。

- 1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。
- 2 ドキュメント画面右上の…(オプション) → 「見開き表示」の順にタップします。

■ページ設定を変更する

表紙の有無によって、1ページ目から見開きで表示するかどうかを変更できます。

- 1 …(オプション) → 「見開きの表紙設定」の順にタップします。
「表紙なし」を選択すると1ページ目から、「表紙あり」を選択すると2ページ目から見開きで表示されます。

■ページ表示に戻す

- 1 …(オプション) → 「単一ページ表示」の順にタップします。

重要

- ▶ 見開きで表示中は、左右に2つのドキュメントを並べた表示、サイドノートの作成、ノートのページ追加／削除はできません。
- ▶ ページをまたいだ書き込みはできません。

左右にドキュメントを並べて表示する

同じドキュメントを左右に2つ並べて表示します。別のドキュメントやノートを左右に並べて表示することもできます。

ドキュメントを上下に表示することはできません。

1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。

2 ドキュメント画面右上の…(オプション) → 「ドキュメントを並べて表示」の順にタップします。

■別のドキュメントまたはノートを並べて表示する

1 別のドキュメントまたはノートを表示したい側の≡(クイックアクセスリスト)をタップし、並べて表示したいドキュメントをタップします。

クイックアクセスリストには、最近開いたドキュメント、または表示中のドキュメントと同じフォルダーにあるドキュメントの一部が表示されます。クイックアクセスリストに表示されないドキュメントは並べて表示できません。

POINT

▶クイックアクセスリストの表示を切り替えたいときは、クイックアクセスリスト上部の「最近開いたドキュメント」または「同じフォルダーのドキュメント」をタップした後、もう一方の項目をタップします。

■左右のドキュメントを入れ替える

1 左右いずれかの…(オプション) → 「左右の画面を入れ替える」の順にタップします。

■いずれか1つの表示に戻す

1 表示したいドキュメント側の…(オプション)をタップし、「このドキュメントのみを表示」をタップします。

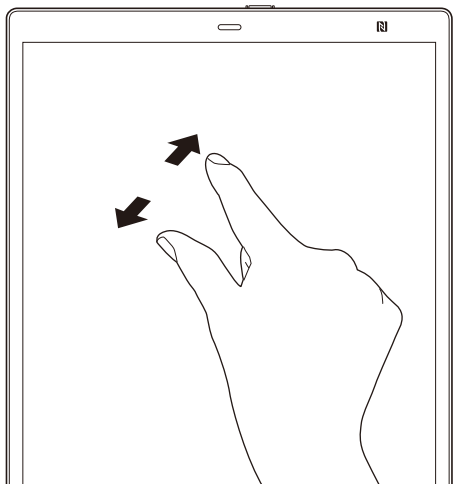
■前回並べたドキュメントを開く

いずれか1つの表示に戻した後に、前回並べたドキュメント／ノートを開くことができます。

1 …(オプション) → 「前回並べたドキュメントを開く」の順にタップします。

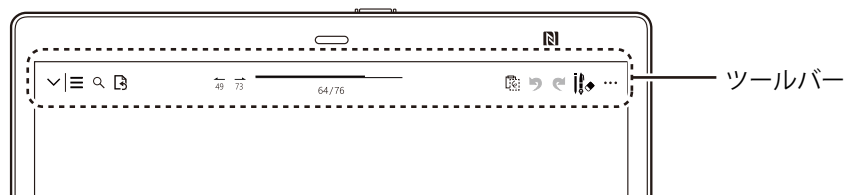
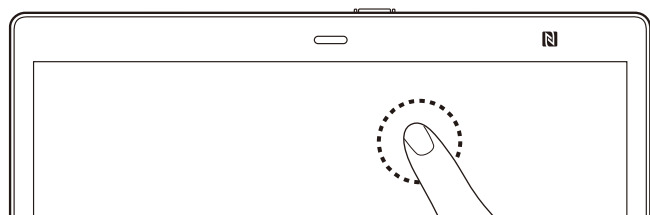
画面を拡大する

ドキュメントを表示している状態で、ピンチアウト操作することで、画面を拡大することができます。



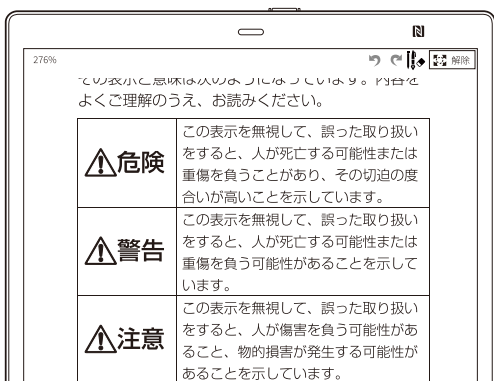
POINT

- ▶ 拡大モードを終了する場合は、画面右上の **解除** をタップします。
 - ▶ 画面左上に拡大率が表示されます。どの程度まで拡大するか目安にできます。
 - ▶ 拡大表示中にページをめくることはできません。
 - ▶ 拡大表示した状態で、画面をスワイプしてスクロールできます。
 - ▶ ツールバーからも拡大モードに切り替えることができます。
1. 画面をタップし、ツールバーを表示します。



2. ✓ (拡張ツールバーボタン) をタップし、拡張ツールバーを表示します。
3. 拡大 (拡大) をタップし、拡大モードに切り替えます。

4. 拡大したい場所をタップまたは、拡大したい範囲を指やペンで囲みます。



8.お気に入りのドキュメントを登録する

ドキュメントをお気に入りとして登録することができます。お気に入り登録されると、ドキュメントの左横にあるアイコンが♡から♥に変わります。ドキュメント一覧（→P.38）や≡（クイックアクセスリスト）（→P.40）ではお気に入り登録されたドキュメントに限定して表示させることができます。

お気に入りを登録する

■開いているドキュメントを登録する

- 1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。
- 2 ドキュメント画面右上の…（オプション）→「お気に入りに登録」の順にタップします。

■「一覧から探す」で登録する

- 1 ≡（ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押し、「一覧から探す」をタップします。
- 2 ドキュメントの左横にある♡をタップします。

■「フォルダーから探す」で登録する

- 1 ≡（ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押し、「フォルダーから探す」をタップします。
- 2 操作したいドキュメントのある場所を表示します。
フォルダーの開き方は「フォルダーから選択して開く」（→P.38）をご覧ください。
- 3 ドキュメントの左横にある♡をタップします。

■「スケジュール」で登録する

- 1 ≡（ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押し、「スケジュール」をタップします。
- 2 ドキュメントの左横にある♡をタップします。

お気に入りを解除する

■開いているドキュメントを解除する

- 1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。
- 2 ドキュメント画面右上の…（オプション）→「お気に入りを解除」の順にタップします。

■「一覧から探す」で解除する

- 1 ≡（ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押し、「一覧から探す」をタップします。
- 2 ドキュメントの左横にある♥をタップします。

■「フォルダーから探す」で解除する

- 1 ≡（ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押し、「フォルダーから探す」をタップします。
- 2 操作したいドキュメントのある場所を表示します。
フォルダーの開き方は「フォルダーから選択して開く」（→P.38）をご覧ください。
- 3 ドキュメントの左横にある♥をタップします。

■「スケジュール」で解除する

- 1 ○（ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押し、「スケジュール」をタップします。
- 2 ドキュメントの左横にある ♥ をタップします。

9. 検索する

クアデルノ内のドキュメントやドキュメント内の文字列と手書きを検索できます。

ドキュメント内を検索する

クアデルノで表示中のドキュメントの文字列やクアデルノ内で入力した手書きを検索できます。

● 本文検索

ドキュメントの文字列を検索できます。

● マーク検索

クアデルノ内で特定のマーク（☆または✱）を手書きすると、そのマークを検索できます。

● 色検索

クアデルノ内で入力した手書きを色とペンの種類で検索できます。

■ ドキュメント内の文字列を検索する

クアデルノで表示中のドキュメント内の文字列を検索します。

- 1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。
- 2 ドキュメント画面左上の 🔍（検索）をタップします。
- 3 「本文検索」タブをタップします。
- 4 検索条件入力欄をタップした後、キーボードで文字列を入力し、「検索」をタップします。

🔍 POINT

- ▶ アルファベットの太文字と小文字は区別されません。
- ▶ 手書きした文字や、画像として埋め込まれている文字は検索できません。
- ▶ 「最初のページから」か「このページ以降」のいずれかをタップすると検索範囲を選択できます。

5 検索結果の1つをタップします。

タップしたページに移動します。

□ 検索結果一覧を閉じる

- 1 検索画面以外の場所をタップします。

■ ドキュメント内の特定の手書きマークを検索する

クアデルノ内で☆と✱のマークを手書きすると、そのマークを検索することができます。

- 1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。
- 2 ドキュメント画面左上の 🔍（検索）をタップします。
- 3 「マーク検索」タブをタップします。
- 4 ☆と✱のいずれかの検索したいマークを選択し、「検索」をタップします。

1 ページに複数の該当箇所があっても、検索結果は1 ページにまとめられて表示されます。

🔍 POINT

- ▶ 手書きの書き方によって、正しく認識されない場合があります。
- ▶ 「最初のページから」か「このページ以降」のいずれかをタップすると検索範囲を選択できます。

5 検索結果の1つをタップします。

タップしたページに移動します。

□ 検索を終了する

- 1 検索画面以外の場所をタップします。

■ドキュメント内の手書き入力を色やペンの種類で検索する


クアデルノ内で入力した手書きを色とペンの種類で検索できます。


1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。


2 ドキュメント画面左上の 🔍 (検索) をタップします。

3 「色検索」タブをタップします。

4 色を選択して次のペンアイコンを選択した後、「検索」をタップします。

 : ボールペン、万年筆、筆ペンの手書きを検索します。

 : マーカーの手書きを検索します。

 : ハイライトの手書きを検索します。

1 ページに複数の該当箇所があっても、検索結果は 1 ページにまとめられて表示されます。

POINT

▶「最初のページから」か「このページ以降」のいずれかをタップすると検索範囲を選択できます。

5 検索結果の 1 つをタップします。

タップしたページに移動します。

ドキュメントを検索する

ドキュメントのファイル情報や特定のマークでドキュメントの検索ができます。

●ファイル情報

クアデルノ内のファイル名、またはドキュメントに設定されているタイトル／作成者で検索できます。

●マーク検索

クアデルノ内で特定のマーク（☆または✱）を手書きすると、そのマークを書いたドキュメントを検索できます。

🔍 POINT

▶「ごみ箱」フォルダーに移動したドキュメントは検索できません。

■ドキュメント情報などから検索する

クアデルノ内のファイル名、またはドキュメントに設定されているタイトル／作成者で検索できます。

- 1 ⇨（ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押し、「一覧から探す」をタップします。
- 2 ドキュメント画面右上の 🔍（検索）をタップします。
- 3 「ファイル情報」タブをタップします。
- 4 検索条件入力欄をタップした後、キーボードで文字列を入力し、「検索」をタップします。
検索結果が表示されます。
- 5 検索結果の1つをタップします。
ドキュメントが開きます。

□検索結果の一覧を閉じる

- 1 画面左上の「一覧に戻る」をタップします。

■特定の手書きマークから検索する

クアデルノ内で☆と✱の特定のマークを手書きすると、そのマークを書いたドキュメントを検索することができます。

- 1 ⇨（ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押し、「一覧から探す」をタップします。
- 2 ドキュメント画面右上の 🔍（検索）をタップします。
- 3 「マーク」タブをタップした後、☆と✱のいずれかの検索したいマークを選択し、「検索」をタップします。
マークが書き込まれているドキュメントが表示されます。
1つのドキュメントに複数の該当箇所があっても、検索結果は1つのドキュメントとして表示されます。

🔍 POINT

▶手書きの書き方によって、正しく認識されない場合があります。

- 4 検索結果の1つをタップします。
ドキュメントが開きます。

□検索結果の一覧を閉じる

- 1 画面左上の「一覧に戻る」をタップします。

10.ドキュメントに書く

ペン先の位置を調整する

スタイラスペンの持ち方を設定し、ペン先を当てた位置と書かれる位置のずれを補正します。

1 ⇨（ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押し、「設定」をタップします。

2 「本体設定」→「ペン先の位置調整」をタップします。

3 スタイラスペンを使って、いつもの書き方で点線をなぞります。

なぞっているときは、点線の上に線は表示されません。ペン先を離すと線が表示されます。

ここで書いた線のずれを次の画面で調整します。書かれた線のずれは気にしないでください。

消しゴムでも消えません。

4 「次へ」をタップします。

手動補正画面が表示されます。

5 上下左右の矢印アイコンをタップして書いた線を動かし、点線と合うように調整します。

6 ほぼ同じ位置になったら「次へ」をタップします。

確認画面が表示されます。

7 手順3と同様に、再び点線をなぞります。

書いた線がずれているように感じた場合は、「再調整」をタップして1つ前の画面に戻ってください。確認画面で書いた線が表示されますので、手順5と同様に、再び位置を調整してください。位置調整が済んだ後は「次へ」をタップして、再び確認画面で点線をなぞってください。

8 点線と書いた線が合うようになったら「保存」をタップします。

ドキュメントに直接手書きをする

1 スタイラスペンをを使用して、ページに直接手書きをします。

紙に鉛筆やボールペンなどで書くときと同様に、画面にしっかり手の平を置いて書くことができます。



POINT

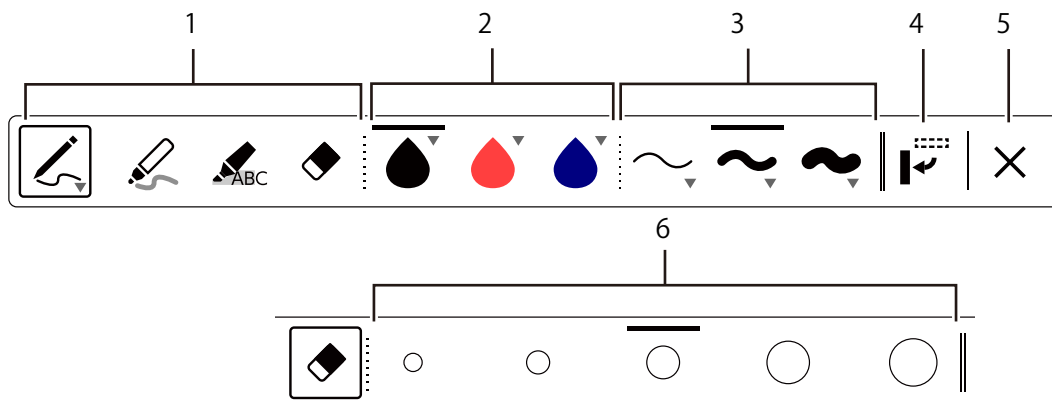
▶手書きした時点で、書いた内容は保存されます。

■ペン先の設定を変更する

1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。

2 ドキュメント画面右上のペンの設定 (||◆) をタップします。

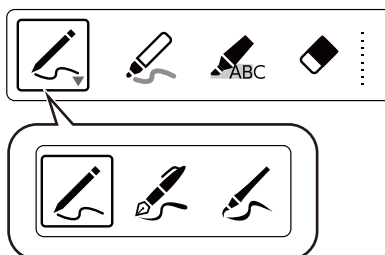
3 ペンツールパネルが表示されたら設定を変更します。









1 ペン先の機能設定

ペン先をいずれかの機能として使えます。選択されている機能のアイコンに囲みが付きます。

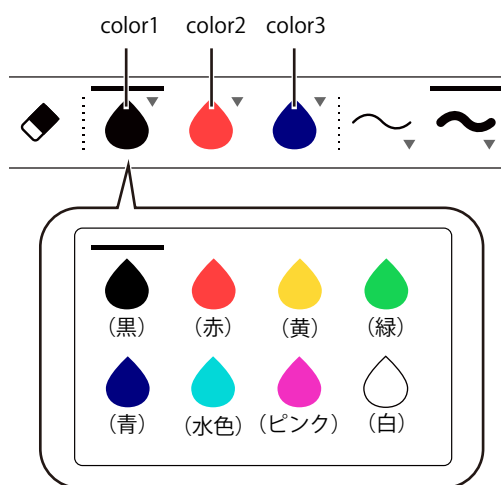
左のペンアイコンは、ボールペン、万年筆、筆ペンのうち、選択したアイコンが表示されます。左のペンアイコンをタップすると、ペンツールパネルに表示されない機能のアイコンが表示されます。表示されたアイコンをタップするとペンを切り替えることができます。



- : ボールペン
太さが一定の線が書けます。
- : 万年筆
低い筆圧に対応し、トメ、ハネ、ハライを表現できます。
- : 筆ペン
筆圧に対応し自由に線幅を書き分けられます。スケッチなどの表現の幅も広がります。
- : マーカー
どこにでも蛍光マーカーのように書くことができます。
- : ハイライト
文字に蛍光マーカーのように色を付けることができます。
- : 消しゴム

2 ペンの色設定

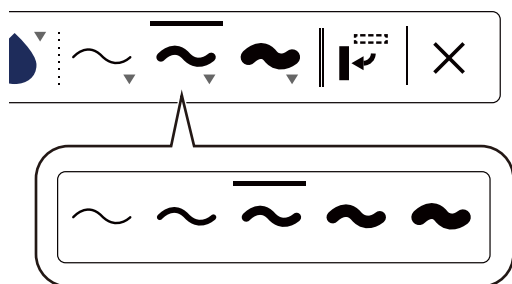
1 で、ボールペン、万年筆、筆ペン、マーカー、ハイライトに設定したときに、タップすると色が選択されてアイコンに線が付きます。アイコンに線が付いている色をタップすると、複数色のアイコンが表示されます。表示されたアイコンをタップすると色を切り替えることができます。



- ボールペン、万年筆、筆ペンは「黒」「赤」「黄」「緑」「青」「水色」「ピンク」「白」が選択できます。
- マーカーは「黒」「赤」「黄」「緑」「青」「水色」「ピンク」「白」が選択できます。
「緑」は、暗記モード (→ P.68) で黒く塗りつぶされた状態 (マスク) にすることができます。
- ハイライトは「黒」「赤」「黄」「緑」「青」「水色」「ピンク」が選択できます。
「緑」は、暗記モード (→ P.68) で黒く塗りつぶされた状態 (マスク) にすることができます。

3 ペンの線の太さの設定

1 で、ボールペン、万年筆、筆ペン、マーカーに設定したときに、タップすると線の太さを選択できます。選択した太さのアイコンに線が付きます。線が付いているアイコンをタップすると、5 種類のアイコンが表示されます。そのアイコンをタップすると線の太さを切り替えることができ、ツールパネルにアイコンが表示されます。



4 ペンツールパネルの位置の変更

タップするたびに左端→下部→右端→上部の順に移動します。

5 ペンツールパネルを閉じます。

6 消しゴムの設定

1 で、消しゴムに設定したときに表示されます。タップすると消しゴムのサイズを設定できます。選択したサイズのアイコンに線が付きます。

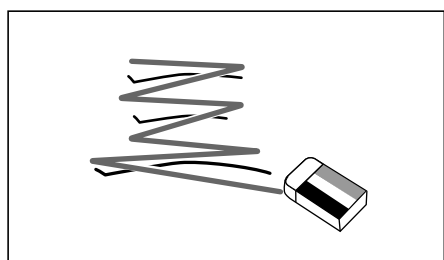
消しゴムを使う

サイドボタン、テールスイッチの機能は初期設定では消しゴムになっています。手書きやハイライトを消すことができます。

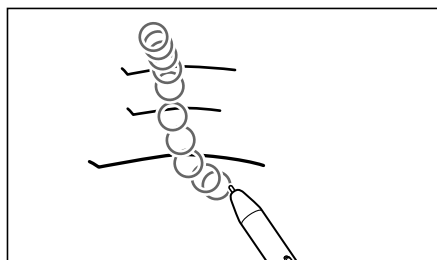
ハイライトや範囲選択などの機能に切り替えることができます (→ P.79)。

クアデルノの消しゴムは、線の一部を選択することで含まれたデータを消すことができます。通常の紙に鉛筆で書いた線を消すときのように、消したい箇所全体を選択する必要はありません。線を意識して複数選択すると、一度に消すことができます。

紙に書いたものを消す場合



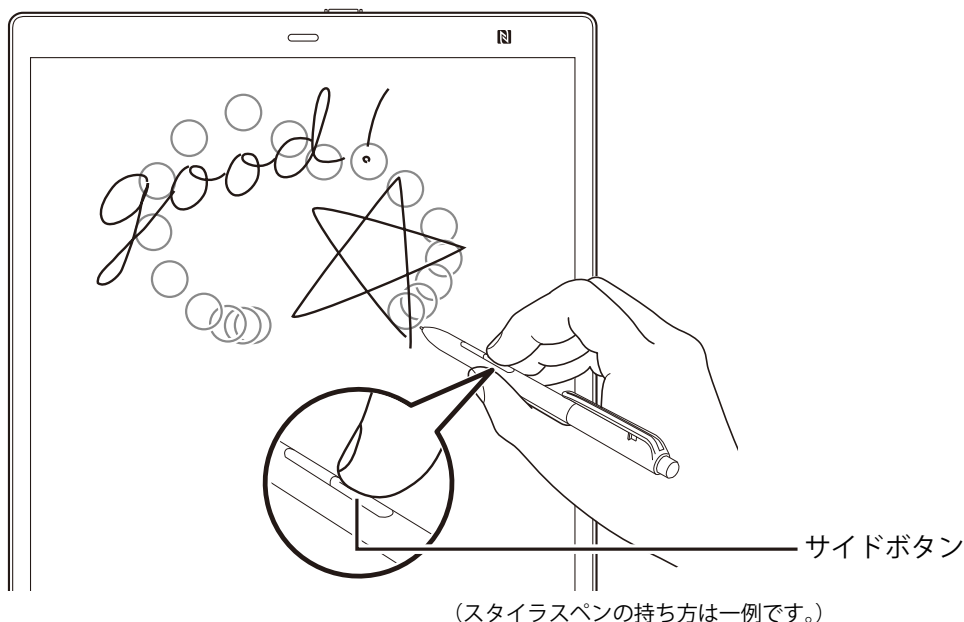
クアデルノで消す場合



■サイドボタンで消す

1 スタイラスペンの消しゴムボタンを押しながら手書きやハイライトにペン先で触れます。

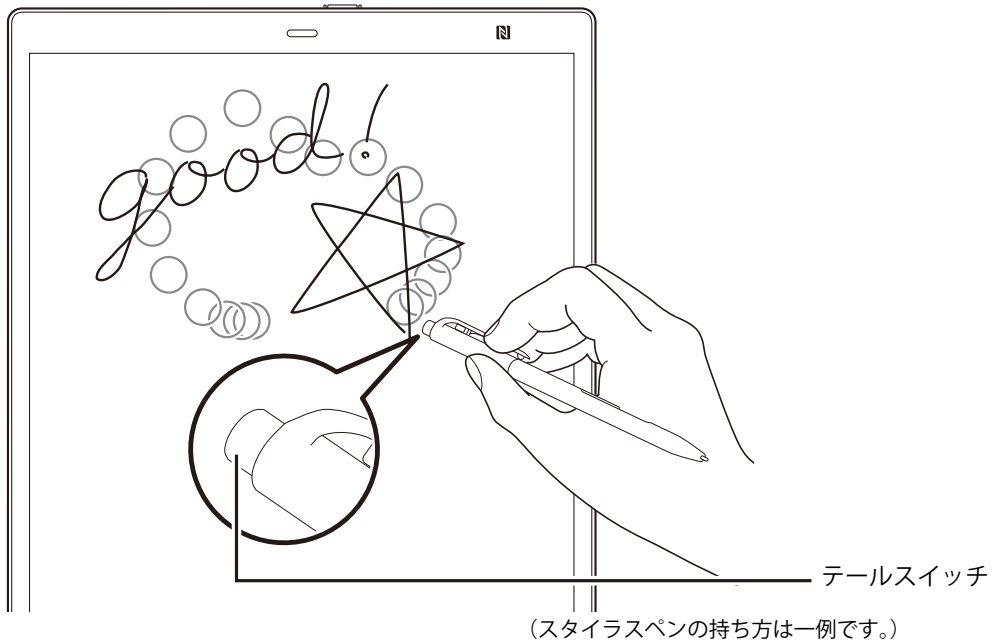
ペン先で触れた手書きやハイライトが削除されます。



■テールスイッチで消す

- 1 スタイラスペンのテールスイッチを画面に押しつけ、スイッチを入れながら手書きやハイライトに触れます。

テールスイッチで触れた手書きやハイライトが削除されます。



ハイライトを付ける

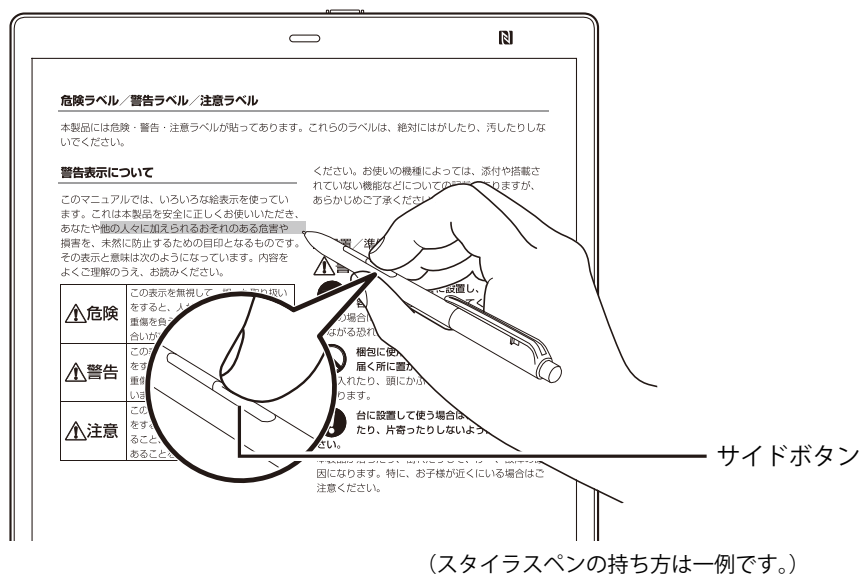
サイドボタン、テールスイッチの機能をハイライトに切り替えることができます (→ P.79)。

重要

- ▶ 次の場合はハイライトを付けることができません。
 - ・スキャナーで読み込んだドキュメント (ページ全体が画像データ)
 - ・画像として埋め込まれている文字
 - ・クアデルノで手書きをした箇所
 - ・テキストが含まれていないノート
- ▶ ハイライトを付けることができるのは、テキストデータのみです。

■サイドボタンでハイライトを付ける

1 スタイラスペンの「サイドボタン」を押しながらテキストをなぞります。





■テールスイッチでハイライトを付ける

1 スタイラスペンのテールスイッチを画面に押しつけ、スイッチを入れながらテキストをなぞります。




手書きをコピー／切り取り／貼り付けする

クアデルノに書き込んだ手書きは、コピー／切り取り／貼り付けすることができます。

- 1 コピー／切り取りをしたい手書きがあるドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。
- 2 ドキュメント画面左上の（拡張ツールバーボタン）をタップし、（範囲選択）をタップします。
範囲選択モードの画面に切り替わります。
範囲選択モードの画面では、ページめくりはできません。
- 3 コピー／切り取りをしたい手書きをペンで囲み、「切り取り」か「コピー」を選択します。
囲んだ範囲内にある手書きが選択されます。
コピーまたは切り取りが終わるとドキュメント画面に戻ります。

POINT


▶ペンで囲んだ後、ペンで手書きをドラッグすると同ページ内で移動できます（→P.66）。

- 4 手書きを貼り付けたいドキュメント画面で、ドキュメント画面右上の（貼り付け）をタップします。
貼り付けモードの画面に切り替わります。
貼り付けモードの画面では、ページめくりはできません。
- 5 貼り付けたい場所をペンでタップします。
貼り付けた後、ペンで手書きをドラッグすると位置の調整が行えます。
調整が終わったら「確定」をタップするか、選択された手書き以外の場所をペンでタップするとコピー／移動場所が確定されます。

■切り取りした手書きを同じ画面内で移動したいとき

- 1 範囲選択した手書きを移動したい場所へドラッグし、「確定」をタップするか、選択された手書き以外の場所をペンでタップします。

重要

- ▶貼り付けの操作は、1回のみです。貼り付けを一回行くと（貼り付け）は非表示になります。
- ▶コピー／切り取りした内容は、クアデルノを再起動すると消えます。
- ▶新たにコピー／切り取りをすると、前に選択した内容に上書きされます。

書き込み一覧を表示する

手書き、またはハイライトを付けた箇所を一覧で表示してページを検索できます。

- 1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。
- 2 ドキュメント画面右上の …（オプション）→「書き込み一覧」の順にタップします。

POINT

▶ドキュメント内の書き込み量によっては、書き込み一覧の表示に時間がかかることがあります。

- 3 「手書き一覧」タブまたは「ハイライト一覧」タブをタップします。
- 4 一覧の項目を1つタップします。
タップしたページに移動します。

■書き込み一覧を閉じる


- 1 書き込み一覧以外の場所をタップします。

書き込みの編集を制限する

お使いのクアデルノ以外でドキュメントに付けた書き込みを、編集できないようにします。
ご購入時の設定は有効になっています。

- 1** ⇨ (ホームボタン) を「カチッ」という感触があるまで押し、「設定」をタップします。
- 2** 「本体設定」→「書き込みの編集制限」→「有効にする」の順にタップします。


11.暗記モードを使用する

暗記モードでは、緑色  のマーカーとハイライトを付けた部分（暗記ポイント）を黒く塗りつぶされた状態（マスク）にして隠すことができます。重要な単語などを暗記するときに役立つ機能です。

暗記ポイントを作成する

POINT

- ▶ スタイラスペンで手書きした文字を暗記ポイントにする場合は、手書き入力をした後にマーカーなどで塗りつぶしてください。暗記ポイントのマーカーおよびハイライト上へ手書き入力すると、暗記モード実行中に暗記したい箇所がうまく隠れない場合があります。

- 1 暗記をしたいドキュメント画面で、いずれかの場所をタップしてツールバーを表示し、右上のペンの設定 (|||) をタップします。
- 2 ペンツールパネルが表示されたら、マーカーまたはハイライトの色を緑色  にして、マスクしたい場所をなぞったり、塗りつぶしたりします（→ P.61）。



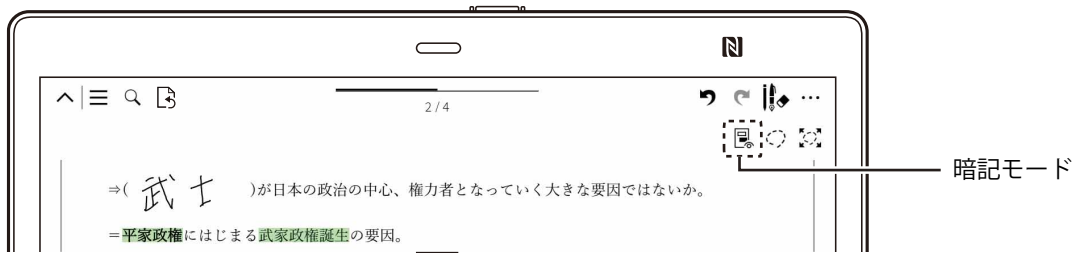
暗記モードで暗記する

重要

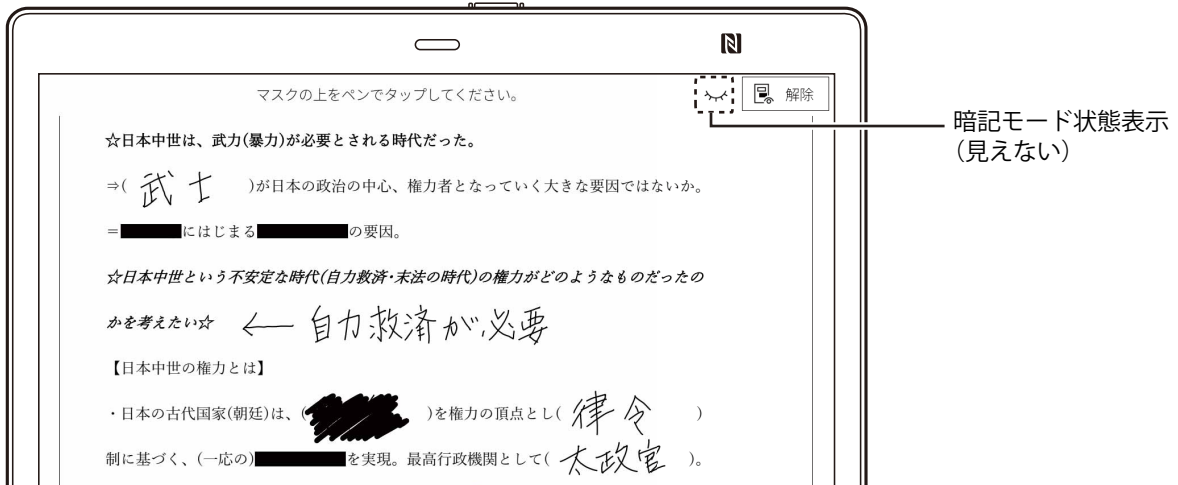
- ▶ ドキュメントを次のように表示している場合は、暗記モードをお使いになれません。
 - ・ページ一覧の表示（→ P.50）
 - ・左右に同じドキュメントを並べて表示（→ P.52）
（左右に別のドキュメントを並べて表示する場合は、暗記モードをお使いになれます。）
 - ・画面の拡大モード（→ P.53）
- ▶ 暗記モードの状態でクアデルノをスリープモードに移行させると、スリープモードからの復帰後は暗記モードが解除されます。

- 1 暗記ポイントを作成したドキュメント画面で、いずれかの場所をタップしてツールバーを表示し、拡張ツールバーボタン (✓) をタップします。

2 暗記モード (🔒) をタップします。



暗記モードになり、暗記ポイントがマスクされ（黒く塗りつぶされ）下の文字などが隠れます。



3 暗記できたかどうか、確認したい暗記ポイントをペンでタップして確認します。

確認したい暗記ポイントの上をペンでタップすると、マスクが解除されます。もう一度タップすると再びマスクされます。



重要

▶連続で暗記ポイントの操作を行う場合は、暗記ポイントの状態が変わったのを確認してから次の操作を行ってください。

POINT

▶暗記ポイントのマスク／マスク解除を一括で切り替えたいときは、暗記モード状態表示をタップして👁️（見える）／🙈（見えない）を切り替えます。
一部のみマスク解除されているときは👁️（見える）になっています。その場合は一度タップして🙈（見えない）にして、いったん全部マスクした後、再びタップし👁️（見える）にするとすべてのマスクが解除されます。

4 画面右上の「解除」をタップして暗記モードを終了します。

12. ノートを活用する


ノートは特殊な属性の付いたドキュメント（PDF ファイル）です。ドキュメントと同様の方法で、開いたり、検索したり、書き込んだり、「QUADERNO PC App」でパソコンと連携したりできます。またノートでしかできない使い方もあります。

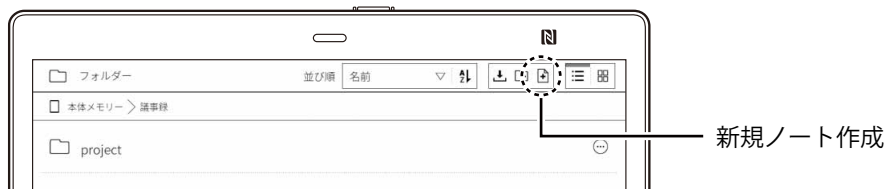
ノートを新規に作成する

ノートには「独立したノート」と「ドキュメントのサイドノート」の2種類があります。ここでは独立したノートの作成方法を説明します。サイドノートの作成方法については、「開いているドキュメントのサイドノートを作成する」（→ P.71）をご覧ください。

■フォルダーを選択して作成する

作成時にノートに好きな名前を付けることができます。

- 1 〇（ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押し、「フォルダーから探す」をタップします。
- 2 フォルダーをタップして、新規ノートを作りたいフォルダーを表示します。
- 3 （新規ノート作成）をタップします。



- 4 確認のメッセージが表示されたら「はい」をタップします。
- 5 テンプレートを選択し、「OK」をタップします。
- 6 「新しいノートを作成」という画面が表示されたら名前を入力し、「はい」をタップします。

■ホームメニューの「ノートを作成する」から作成する

- 1 〇（ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押し、「ノートを作成する」をタップします。
- 2 テンプレートを選択し、「OK」をタップします。
ノートは、テンプレート名と作成日を組み合わせたファイル名で「Note」フォルダーに作成されます。



▶ドキュメントを開いているときに上記の手順を行っても、ドキュメントのサイドノートにはなりません。

ノートを開く

ノートはドキュメントと同様、ドキュメント一覧やクイックアクセスリストから開きます。ノートだけを一覧表示にすることもできます。

- 1 〇（ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押し、「一覧から探す」をタップします。
- 2 すべてのドキュメントが表示されていた場合は、画面左上の「すべてのドキュメント」をタップし、表示されたメニューから「ノート」を選択します。
- 3 ノート一覧が表示されたらノートをタップします。

開いているドキュメントのサイドノートを作成する

ノートには「独立したノート」と「ドキュメントのサイドノート」の2種類があります。ここではドキュメントのサイドノートの作成方法を説明します。独立したノートの作成方法については、「ノートを新規に作成する」(→ P.70)をご覧ください。

POINT

- ▶ サイドノートはドキュメントと一対一の関係になるため、ドキュメント画面で…(オプション) → 「サイドノートを開く」を選択するだけでドキュメントと並べて表示できます。一覧からノートを探さなくても表示できるため便利です。

- 1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。
- 2 ドキュメント画面右上の…(オプション) → 「このドキュメントのサイドノートを新規作成」の順にタップします。
- 3 テンプレートを選択し、「OK」をタップします。
ドキュメントとサイドノートが左右に並んで表示されます。
サイドノートは、ドキュメントのファイル名の後ろに「_Note」が付いたファイル名で、ドキュメントと同じフォルダーに作成されます。

■ドキュメントとサイドノートの左右を入れ替える

- 1 …(オプション) → 「左右の画面を入れ替える」の順にタップします。

■いずれかのドキュメントのみ表示する

- 1 左右いずれかの…(オプション) をタップし、「このドキュメントのみを表示」をタップします。

重要

- ▶ ドキュメントとサイドノートを上下に表示することはできません。
- ▶ ≡(ホームボタン)を「カチッ」という感触があるまで押し、「ノートの作成」をタップしたときはサイドノートではなく、独立したノートが作成されます。
- ▶ ノートにサイドノートは作成できません。

POINT

- ▶ 1つのドキュメントには1つのサイドノートのみ作成できます。既存とは別のサイドノートを作成したい場合は、ドキュメントと既存のサイドノートを左右に並べて表示した後、…(オプション) → 「このドキュメントのサイドノートを新規作成」の順にタップします。古いサイドノートは、独立したノートになります。

サイドノートを開く

サイドノートは特殊な属性の付いたドキュメント(PDF ファイル)です。ドキュメントや独立したノートと同様、単独で開くこともできます。

- 1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。
- 2 ドキュメント画面右上の…(オプション) → 「サイドノートを開く」の順にタップします。

ノートにページを追加／削除する

重要

- ▶一度削除したページは元に戻すことはできません。
- ▶見開きで表示中は、ページの追加／削除はできません。

■ページを挿入する

- 1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。
- 2 ドキュメント画面右上の…(オプション) → 「新規ページを挿入」の順にタップします。
- 3 挿入するページのテンプレートを選択した後、「このページの前に挿入」または「このページの後ろに挿入」を選択し、「OK」をタップします。

■ページを削除する


- 1 ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。
- 2 ドキュメント画面右上の…(オプション) → 「このページを削除」の順にタップします。
- 3 確認のメッセージが表示された場合は、「はい」をタップします。

■最終ページの後ろにページを追加する

- 1 ノートの最終ページで次のページの方にスワイプ（指を移動）します。

ノートのテンプレートを設定する

ノートの作成時にテンプレートを選択するか、選択せずに特定のテンプレートを使用するかを設定します。

- 1  (ホームボタン) を「カチッ」という感触があるまで押し、「設定」 → 「本体設定」の順にタップします。
- 2 「ノートのテンプレート」をタップし、特定のテンプレートまたは「ノート作成時に毎回テンプレートを選択する」をタップします。

13.パソコン（Windows）とクアデルノでドキュメントを転送する

POINT

▶ macOSをお使いの場合は、「QUADERNO PC App」を使ってドキュメントを転送してください（→P.103）。

パソコンからドキュメントを転送する

1 添付の USB ケーブルを、クアデルノの USB2.0 Type-C コネクタとパソコンの USB 端子に接続します。

POINT

▶ USB ケーブルを接続する／取り外すときは、まっすぐ抜き差ししてください。

2 パソコンで次の操作を行います。

1. エクスプローラーを起動し、「PC」→「Digital Paper」→「内部共有ストレージ」→「Import」フォルダーの順にクリックします。

お使いの環境によっては、「Digital Paper」が「MTP USB デバイス」と表記される場合があります。

2. 「Import」フォルダーにドキュメントをコピーします。

重要

▶ 「内部共有ストレージ」フォルダーにある「Import」、「Export」、「Template」フォルダーはパソコンのエクスプローラーにて削除や名前の変更をしないでください。

▶ クアデルノへのドキュメントの転送が完了すると、「Import」フォルダー内のドキュメントは削除されます。

3 クアデルノで次の操作を行います。

1. ≡（ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押し、「フォルダーから探す」をタップし、ドキュメントを保存したいフォルダーを開きます。
2. 右上に表示された ↓ をタップします。
3. 確認のメッセージが表示されたら、「はい」をタップします。

4 USB ケーブルを取り外します。

パソコンへドキュメントを転送する

1 クアデルノで次の操作を行います。

1. クアデルノの ≡（ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押し、「一覧から探す」または「フォルダーから探す」をタップします。
2. 転送したいドキュメントまたはフォルダーの右側に表示された ⋮ をタップします。
3. 「ドキュメントを取り出し」をタップします。
4. 確認のメッセージが表示されたら、「はい」をタップします。

POINT

▶ 表示しているドキュメントをパソコンに転送する場合

1. ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。
2. 画面右上の ⋮（オプション）をタップします。
3. 表示されたメニューの > をタップして、2 ページ目を表示し、「ドキュメントを取り出し」をタップします。
4. 確認のメッセージが表示されたら、「はい」をタップします。

2 添付の USB ケーブルを、クアデルノの USB2.0 Type-C コネクタとパソコンの USB 端子に接続します。

POINT

▶ USB ケーブルを接続する／取り外すときは、まっすぐ抜き差ししてください。

3 パソコンで次の操作を行います。

1. エクスプローラーを起動し、「PC」→「Digital Paper」→「内部共有ストレージ」→「Export」フォルダーの順にクリックします。
お使いの環境によっては、「Digital Paper」が「MTP USB デバイス」と表記される場合があります。
2. 「Export」フォルダーのドキュメントをパソコンに入れます。

重要

▶「内部共有ストレージ」フォルダーにある「Import」、「Export」、「Template」フォルダーはパソコンのエクスプローラーにて削除や名前の変更をしないでください。

4 USB ケーブルを取り外します。

ノートのテンプレートを取り込む

POINT

- ▶パスワードが設定されているPDFファイルは、テンプレートとして追加できません。
- ▶複数ページのPDFファイルは、1ページ目のみテンプレートとして登録されます。
- ▶本手順でテンプレートを取り込んだ場合、取り込んだPDFのファイル名がそのままテンプレート名として表示されます。テンプレート名を後から変更したい場合は、「QUADERNO PC App」を使用してください。変更方法は「ノートのテンプレートを追加／削除／名称変更する」(→P.103)をご覧ください。

1 添付の USB ケーブルを、クアデルノの USB2.0 Type-C コネクタとパソコンの USB 端子に接続します。

POINT

▶USBケーブルを接続する／取り外すときは、まっすぐ抜き差ししてください。



2 パソコンで次の操作を行います。

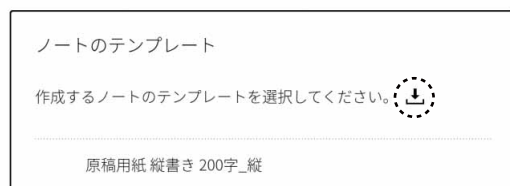
1. エクスプローラーを起動し、「PC」→「Digital Paper」→「内部共有ストレージ」→「Template」フォルダーの順にクリックします。
お使いの環境によっては、「Digital Paper」が「MTP USB デバイス」と表記される場合があります。
2. 「Template」フォルダーにテンプレートとして使用したい PDF ファイルをコピーします。

重要



- ▶「内部共有ストレージ」フォルダーにある「Import」、「Export」、「Template」フォルダーはパソコンのエクスプローラーにて削除や名前の変更をしないでください。
- ▶クアデルノへのテンプレートの転送が完了すると、「テンプレート」フォルダー内のテンプレートは削除されます。

3 クアデルノで次の操作を行います。

1.  (ホームボタン) を「カチッ」という感触があるまで押し、「ノートを作成する」をタップします。
2.  をタップします。




POINT

- ▶「ノートのテンプレート」画面が表示されない場合は、次の操作を行ってください。
- 1.  (ホームボタン) を「カチッ」という感触があるまで押し、「設定」→「本体設定」→「ノートのテンプレート」の順にタップします。
- 2. 「ノートを作成するときに使用するテンプレートを選択します。」の右側にある  をタップします。
- 3. 確認のメッセージが表示されたら、「はい」をタップします。

4 USB ケーブルを取り外します。

■ ノートのテンプレートを削除する

使用しないテンプレートをクアデルノ上で削除できます。

- 1**  (ホームボタン) を「カチッ」という感触があるまで押し、「設定」→「本体設定」の順にタップします。
- 2** 「ノートのテンプレート」をタップし、削除したいテンプレート名の右側に表示された「削除」をタップします。
- 3** 確認のメッセージが表示されたら「はい」をタップします。

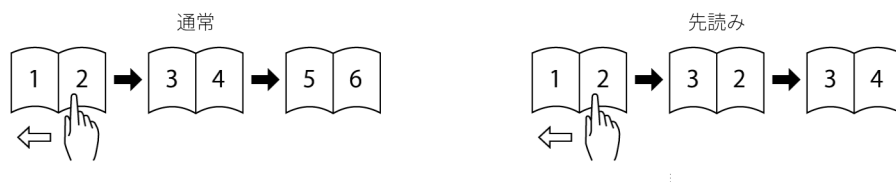
POINT

▶「削除」と表示されていないテンプレートは削除できません。

14.楽譜を見る

Bluetooth フットペダルを使ってドキュメントのページをめくることができます。また、ドキュメントを「見開き表示」にしてページをめくる場合、ページ送りの順番を見開きの片側に次ページを先行して表示する「先読み」に変更できます。楽器演奏時に楽譜を表示するときに役立つ機能です。

見開きの片側に次ページを先行して表示したい場合は「先読み」を選択してください。



POINT

- ▶ 本機能は、次のプロファイルに対応した Bluetooth 機器のみ対応しています。
Bluetooth Classic : HID(Human Interface Device) プロファイル
Bluetooth Low Energy(BLE) : HOGP(Human Interface Device Over GATT Profile) プロファイル
- ▶ Bluetooth Low Energy(BLE)を有効にすると、Bluetooth接続でQUADERNO PC Appを使用できません。USBケーブルまたは、Wi-Fiで接続してください。
- ▶ Bluetooth Low Energy(BLE)の設定を変更すると登録済みのBluetoothフットペダルのペアリング情報は削除されます。再度、ペアリングしなおしてください。
- ▶ ページめくり機能はキーボードのカーソルキー【↑】／【↓】に対応しています。Bluetooth機器が対応していることをご確認ください。
- ▶ 次の機器で動作確認しています。
 - ・Donner PageTurner
 - ・IK MULTIMEDIA iRig BlueTurn

Bluetooth フットペダルを接続する

フットペダルを Bluetooth で接続するには、はじめに Bluetooth 機器のペアリング（機器登録）が必要です。一度ペアリングを行えば、次回からはクアデルノの Bluetooth 機能をオンにして、フットペダルと接続できます。

1 **○（ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押し、「設定」をタップします。**

2 **「Bluetooth」をタップしてチェックを付けます。**

3 Bluetooth Low Energy(BLE) を設定します。

■ BLE 対応の Bluetooth 機器を接続する場合

1. 「Bluetooth 設定」→「Bluetooth Low Energy(BLE) 設定」の順にタップします。
2. 「BLE 有効」をタップします。
3. 確認のメッセージが表示されたら「はい」をタップします。

■ BLE 非対応の Bluetooth 機器を接続する場合

1. 「Bluetooth 設定」→「Bluetooth Low Energy(BLE) 設定」の順にタップします。
2. 「BLE 無効」をタップします。
3. 確認のメッセージが表示されたら「はい」をタップします。

4 **「Bluetooth 設定」→「本機に Bluetooth 機器を追加」の順にタップします。**

5 **「Bluetooth 機器一覧」からフットペダルを選択します。**

接続したいフットペダルが表示されないときは、「Bluetooth 機器一覧を更新」をタップしてください。

6 **「Bluetooth ペアリングが完了しました。」と表示されたら、「OK」をタップします。**

ページ送り順を設定する

- 1** ドキュメント画面でいずれかの場所をタップしてツールバーを表示します。
- 2** ドキュメント画面右上の…(オプション) → 「見開き表示」の順にタップします。
- 3** 「ページ送り順設定」をタップします。
- 4** 「通常」または「先読み」をタップします。

15.クアデルノで設定を変更する

⇐（ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押し、「設定」をタップし、表示される項目について説明します。

ワイヤレス

■Wi-Fi

Wi-Fi 機能のオン／オフを切り替えます。ホームメニューのアイコンでも切り替えられます。詳しくは「Wi-Fi ネットワークの状態」（→ P.32）をご覧ください。

■Wi-Fi 設定

●スリープ中に Wi-Fi 接続を維持

「常に有効」または「電源接続時のみ有効」を選択すると、クアデルノがスリープモードになっても Wi-Fi 接続が維持され、「QUADERNO PC App」でドキュメントの転送や操作ができます。

●手動でネットワークを追加

Wi-Fi ネットワークを追加します。

●ネットワーク一覧を更新

「ネットワーク一覧」を更新します。

●ネットワーク一覧

Wi-Fi ネットワークの一覧が表示されます。

一覧から SSID をタップした画面でパスワードを入力することで、Wi-Fi 接続することができます。

「QUADERNO PC App」でも Wi-Fi ネットワークを追加できます。

また、接続中の SSID をタップすると、リンク速度や周波数などの接続情報が表示されます。

■Bluetooth

Bluetooth 機能のオン／オフを切り替えます。

■Bluetooth 設定

●本機に Bluetooth 機器を追加

HID プロファイル対応の Bluetooth フットペダルを追加します。

●Bluetooth ペアリングを待ち受け

パソコンとの Bluetooth ペアリングの待ち受けを行うことができます。

●Bluetooth Low Energy(BLE) 設定

Bluetooth Low Energy（BLE）を有効／無効を切り替えます。

●スリープ中に Bluetooth 接続を維持

「常に有効」または「電源接続時のみ有効」を選択すると、クアデルノがスリープモードになっても Bluetooth 接続は維持され、「QUADERNO PC App」でドキュメントの転送や操作ができます。

●すべての Bluetooth 機器とのペアリング情報を削除

ペアリングした Bluetooth 機器の情報をすべて削除します。

■NFC

NFC 機能のオン／オフを切り替えます。

■Wi-Fi アクセスポイントを起動

クアデルノが Wi-Fi アクセスポイントとして動作し、「QUADERNO Mobile App」をインストールしたスマートフォンと接続できます。タップするとこのクアデルノの SSID とパスワードが表示されるので、「QUADERNO Mobile App」を使用して接続します。

POINT

- ▶「Wi-Fiアクセスポイントとして動作中…」ウィンドウで「停止」をタップするとWi-Fiアクセスポイントとして動作しなくなります。
- ▶「Wi-Fiアクセスポイントとして動作中…」ウィンドウが表示されているときは、その他の操作を行うことはできません。

■Wi-Fi アクセスポイント情報

本機が Wi-Fi アクセスポイントとして動作するときの SSID やパスワード、セキュリティ方式、周波数の接続情報が表示されます。

「編集」をタップすると SSID とパスワードを変更できます。

システム

■本体設定

□ペン先の位置調整

スタイラスペンのペン先を当てた位置と書かれる位置のずれを補正します。

□ペンの機能設定

サイドボタンとテールスイッチの機能を変更できます。割り当てることができる機能は次の通りです。

●ボールペン (color1) 注

●ボールペン (color2) 注

●ボールペン (color3) 注

●消しゴム

初期設定ではサイドボタン、テールスイッチに割り当てています。

●マーカー

●ハイライト

●範囲選択

●拡大

●無効

注：color の各番号はペントールパネルの色設定に対応しています (→ P.62)。

□書き込みの編集制限

お使いのクアデルノ以外でドキュメントに付けた書き込みを、編集できないようにします。

□ノートのテンプレート

ノートの作成時にテンプレートを選択するか、選択せずに特定のテンプレートを使用するかを設定します。

また、パソコンからテンプレートの取り込み、テンプレートの削除ができます (→ P.74)。

□画面ロック

●画面ロック

4 文字以上 20 文字以下の英数字と記号をロックパスワードとして設定し、クアデルノに画面ロックをかけられます。

●ロックパスワードの変更

クアデルノのロックパスワードを変更します。

●ロック解除に使用する NFC カードの設定

クアデルノの画面ロックを解除するための FeliCa カードや FeliCa 対応の携帯電話、スマートフォンなどを登録します。

□オートスリープ

●オートスリープ

有効／無効を切り替えられます。

●オートスリープまでの時間

オートスリープを有効にした場合、1 分から分単位で時間を設定できます。上限は 24 時間です。

□スリープ画面設定

スリープしているときの画面を設定します。スリープ中は、画面上部に「電源ボタンを押すと、スリープモードを解除します。」と表示されます。

●標準

ご購入時に設定されていたスリープ画面に設定します。

●選択したページ

クアデルノ内のドキュメントの任意のページをスリープ画面に設定します。設定方法は「スリープ画面を設定する」(→ P.36) をご覧ください。

●スリープ前の画面

スリープ直前にクアデルノ上に表示されていた画面をスリープ画面に設定します。ドキュメント以外でも表示していた画面がそのままスリープ画面になります。

重要

▶「スリープ前の画面」に設定した場合、隠したい画面がスリープ中に表示され続けるおそれがあります。隠したい画面がスリープ画面にならないようにご注意ください。

□日付と時刻

●日付と時刻を設定

●日付表示形式

「年 / 月 / 日」、「月 / 日 / 年」のいずれかを選択できます。

●時刻表示形式

「12 時間表示」、「24 時間表示」のいずれかを選択できます。

●タイムゾーン

タイムゾーンを選択できます。選択したタイムゾーンによって、サマータイムを自動的に設定します。

□連携サーバー設定

クアデルノをシステムに連携させて利用するとき 사용합니다。通常は使用しません。

□すべてのドキュメントを削除

すべてのドキュメントを削除できるため、「本当にすべてのドキュメントを削除しますか？」という確認画面が表示されます。「はい」を選択するとすべてのドキュメントが削除されます。

□本機を初期化

本体メモリーを初期化し、すべての設定をご購入時の状態に戻します。初期化完了後はクアデルノの電源が自動的に切れます。

重要

▶初期化後、初めてクアデルノを起動したときは、必ず「スタート / 開始する」をタップしてください。

「Using Setup Tool / セットアップツールを使う」をタップしてしまったときは、次の画面で「Cancel / キャンセル」をタップし、「スタート / 開始する」をタップしてください。

■この機器について

☐機器情報

本体メモリーの空き容量や「ソフトウェアバージョン」、「機器 ID」、「MAC アドレス」、「Bluetooth アドレス」を表示します。

☐使用許諾契約書

ソフトウェア使用許諾契約書を表示します。ご使用の前に必ずお読みください。

■認証情報

VCCI 自主規制措置運用規程に基づくマーク、電波法／電波通信事業法に基づくマークおよび認証番号を表示します。

16.ScanSnap から取り込む

別売の ScanSnap を購入すると、スキャンしたドキュメントをパソコンを経由せずに直接クアデルノに取り込むことができます。

お使いの ScanSnap によって、利用できる機能に違いがあります。ご利用できる機能については、ScanSnap のサポート情報をご確認ください。ScanSnap の詳しい操作方法是、ScanSnap のマニュアルをご覧ください。

Wi-Fi で接続する

スキャンしたドキュメントを直接クアデルノに取り込むためには、Wi-Fi ネットワーク接続が必要です。ScanSnap との接続方法は、アクセスポイント接続とダイレクト接続の2つがあります。

■アクセスポイント接続

クアデルノと ScanSnap を無線 LAN アクセスポイント経由で同じ Wi-Fi ネットワークに接続します。



1 ScanSnap を Wi-Fi ネットワークに接続します。

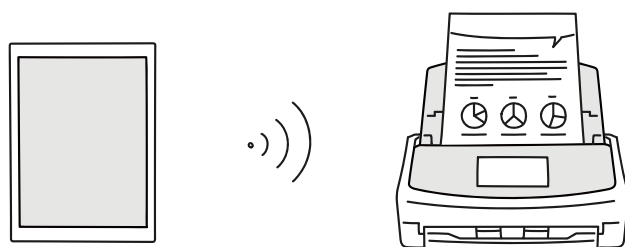
接続方法は ScanSnap のマニュアルをご覧ください。

2 クアデルノを ScanSnap と同じ Wi-Fi ネットワークに接続します。

接続方法は「Wi-Fi で接続する」(→ P.92) をご覧ください。

■ダイレクト接続

クアデルノを直接 ScanSnap の Wi-Fi ネットワークに接続します。



1 ScanSnap のネットワーク名 (SSID) とパスワード (セキュリティキー) を調べます。

調べ方は ScanSnap のマニュアルをご覧ください。

2 ScanSnap のネットワーク名 (SSID) にクアデルノを接続します。

接続方法は「Wi-Fi で接続する」(→ P.92) をご覧ください。

取り込む

1 ScanSnap とクアデルノが Wi-Fi で接続されていることを確認します (→ P.92)。

2 ScanSnap に原稿をセットし、スキャンできるように準備します。

まとめてセットした複数枚の原稿は、1つのドキュメントになります。

POINT

▶追加の原稿を、同じドキュメントの追加ページとしてスキャンできます。その場合は、手順8で追加原稿をセットして「スキャンを継続」をタップします。

3 ○ (ホームボタン) を「カチッ」という感触があるまで押し、「ScanSnap から取り込む」をタップします。



4 「接続可能な ScanSnap が見つかりませんでした」というメッセージが表示された場合は、「OK」をタップします。

5 「接続中の ScanSnap」の「未接続」をタップします。

6 「接続可能な ScanSnap 一覧」に表示されている、新たに接続したい ScanSnap をタップします。

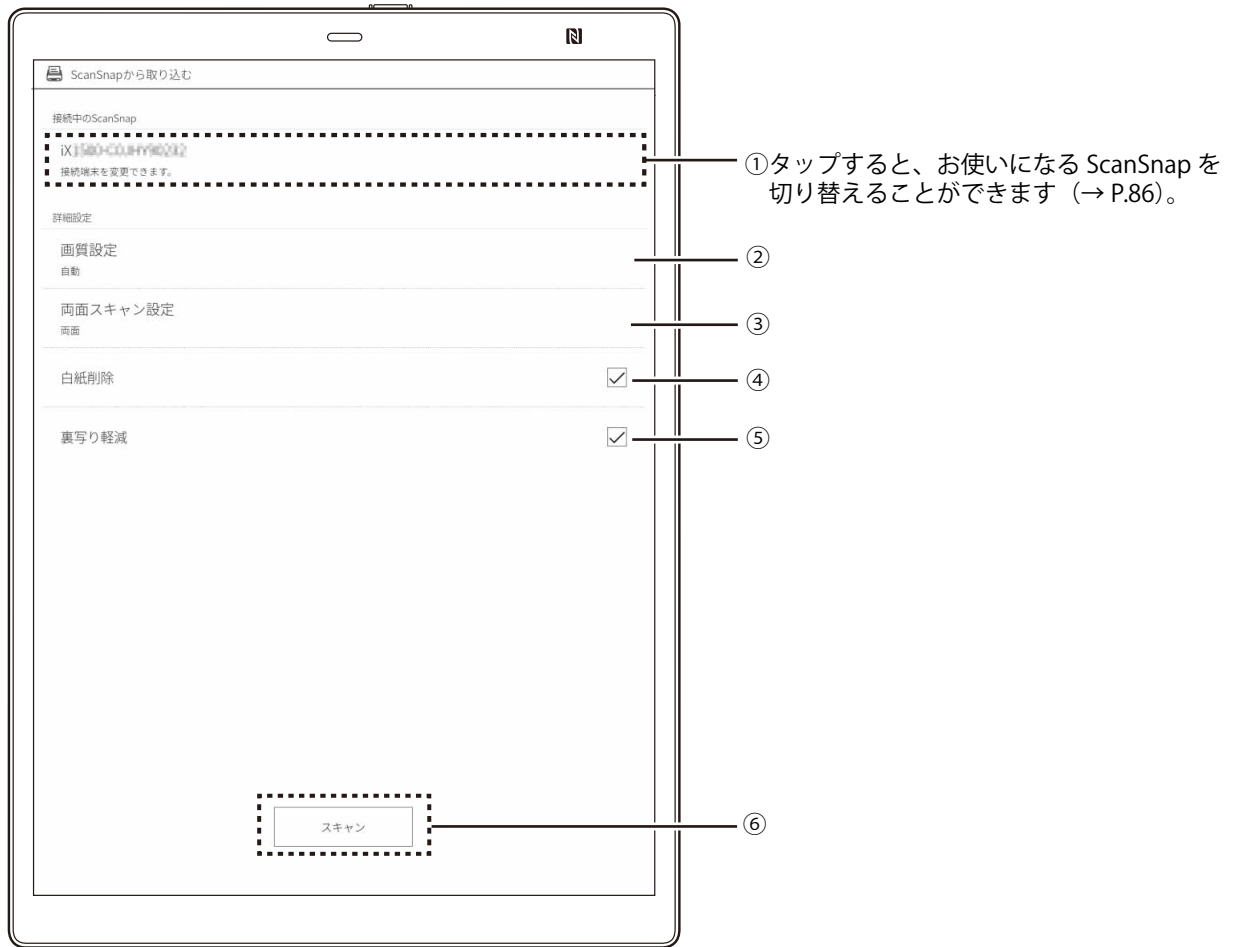


「接続可能な ScanSnap 一覧」に、接続したい ScanSnap が表示されていないときにタップしてください。
接続可能な ScanSnap を再度検索します。

7 ①「接続中の ScanSnap」にお使いになる ScanSnap が表示されたのを確認し、⑥「スキャン」をタップします。

⑥「スキャン」をタップすると、ScanSnap から原稿の取り込みが行われます。

⑥「スキャン」をタップする前に、必要に応じて詳細設定の②③④⑤を変更することもできます。



POINT

▶①をタップすると、お使いになる ScanSnap を切り替えることができます。詳しくは「お使いになる ScanSnap を切り替える」(→P.86)をご覧ください。

▶②をタップすると、画質設定画面が表示され、画質を選択できます。

- ・自動
原稿サイズに合わせて、最適な画質で読み取ります。
- ・ノーマル
速く読み取る場合に選択します。
- ・ファイン
きれいな画質で読み取る場合に選択します。
- ・スーパーファイン
「ファイン」よりきれいな画質で読み取る場合に選択します。

詳しくは、ScanSnap のマニュアルなどをご覧ください。

▶③「両面スキャン設定」をタップすると、原稿読み取り時の「両面」「片面」設定を切り替えることができます。なお、ScanSnap iX100 は片面スキャンしか対応しておりません。両面にチェックを付けた場合も片面スキャンで実行されます。

▶④「白紙削除」にチェックを付けると、白紙ページのイメージデータが自動的に削除されます。

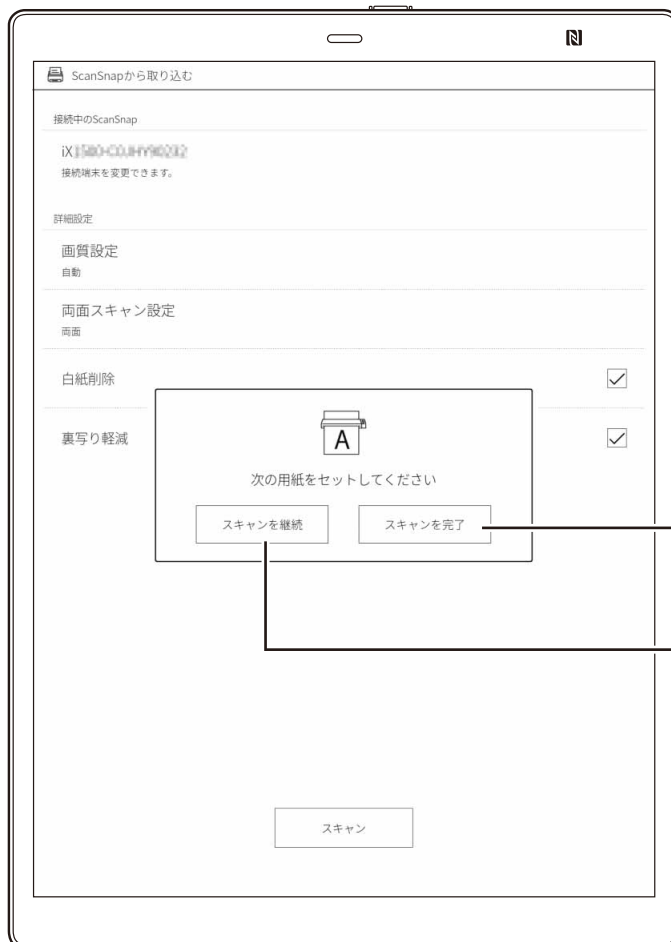
▶⑤「裏写り軽減」にチェックを付けると、裏写り（原稿の読み取った面の裏面にある文字や絵が透けて見える現象）が軽減されます。

8 「次の用紙をセットしてください」と表示されたら、次のように操作します。

- 1つのドキュメントにページを追加したいときは、紙をセットしてから「スキャンを継続」をタップします。スキャンが始まります。
- セットした原稿のスキャンが終わると、再度この画面が表示されます。

POINT

- ▶ ScanSnap iX100をお使いの場合、「スキャンを継続」は表示されません。用紙をセットすると自動的に次のスキャンが始まります。
- 1つのドキュメントとして作成したい紙のスキャンが完了していたら、「スキャンを完了」をタップします。手順9に進んでください。



スキャンが完了し、手順9の画面に切り替わります。

紙をセットしてから、タップします。

9 状況に応じて、いずれかをタップします。



「ScanSnap から取り込む」が終了し、「ドキュメント一覧」画面に切り替わります。

取り込まれたドキュメントは「Received」フォルダーに保存され、画面に表示されます。

手順7に戻ります。

■お使いになる ScanSnap を切り替える

接続中の ScanSnap をタップした後に表示された画面で、次のように操作してください。

1 「接続可能な ScanSnap 一覧」に表示されている、新たに接続したい ScanSnap をタップします。



「接続可能な ScanSnap 一覧」に、接続したい ScanSnap が表示されていないときにタップしてください。
接続可能な ScanSnap を再度検索します。


17.クアデルノの本体ソフトウェアのアップデート

クアデルノ本体のソフトウェアは最新版にしてお使いください。

アップデートするうえでの注意事項

- アップデートの前には万が一に備え、バックアップすることをお勧めします（→ P.97）。
- アップデートには数十分程度時間がかかる場合があります。時間に余裕のあるときに行ってください。
- アップデートが完了し、クアデルノとパソコンが再接続されるまで、電源を切断しないでください。

アップデートする

- 1 クアデルノが Wi-Fi で接続されていることを確認します（→ P.92）。
- 2 （ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押し、「ソフトウェアアップデート」をタップします。



- 3 「使用許諾を確認して同意する」をタップします。
- 4 この後は画面の指示に従って操作してください。

POINT

- ▶ クアデルノをパソコンに接続して、「QUADERNO PC App」から操作して本体ソフトウェアをアップデートすることもできます（→ P.110）。

3

第 3 章

QUADERNO PC App の使い方

この章では、QUADERNO PC App（専用アプリ）を使ったパソコンとクアデルノの連携について説明します。

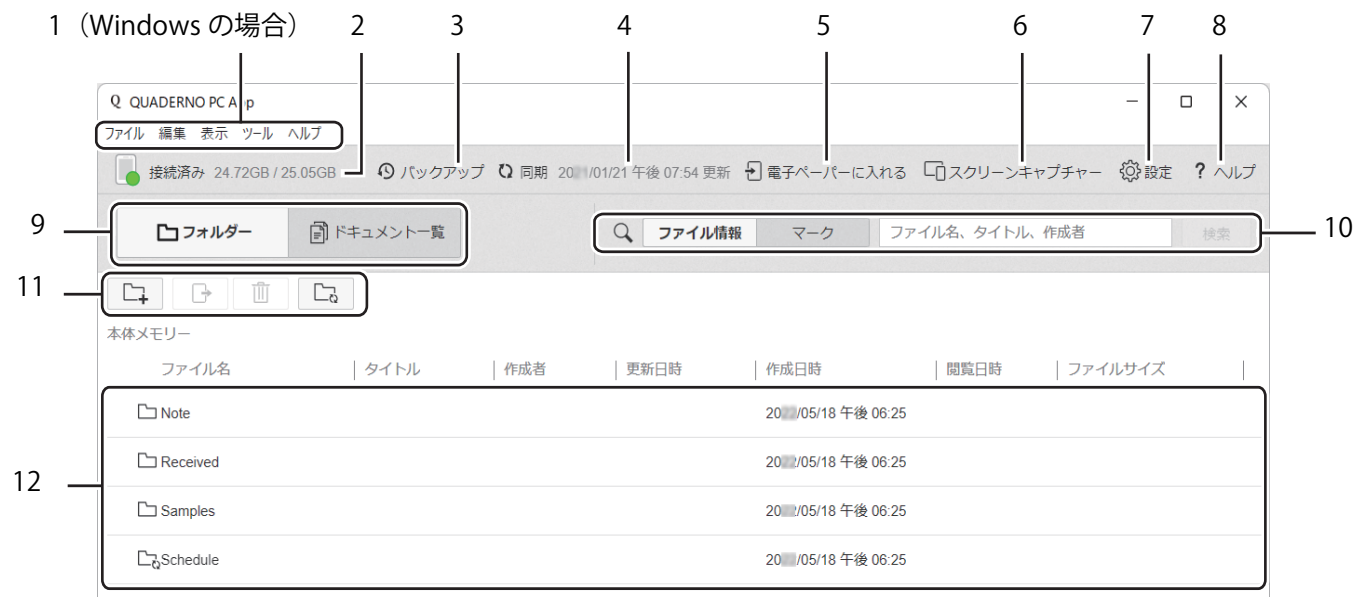
| | |
|--|-----|
| 1. QUADERNO PC App の画面 | 89 |
| 2. パソコンに QUADERNO PC App をインストールする | 91 |
| 3. パソコンとクアデルノを接続する | 92 |
| 4. ドキュメントを転送する | 95 |
| 5. バックアップする | 97 |
| 6. クアデルノとパソコンを同期する | 99 |
| 7. QUADERNO PC App で検索する | 101 |
| 8. クアデルノのドキュメント／フォルダー構成を変更する | 102 |
| 9. ノートのテンプレートを追加／削除／名称変更する | 103 |
| 10. パソコンでドキュメントを表示する | 104 |
| 11. 複数のクアデルノを操作する | 105 |
| 12. QUADERNO PC App で設定を変更する | 106 |
| 13. QUADERNO PC App をアップデートする | 108 |
| 14. QUADERNO PC App からクアデルノ本体ソフトウェアをアップデートする | 110 |

1.QUADERNO PC App の画面

パソコンからクアデルノを操作するときは、専用アプリ「QUADERNO PC App」を使用します。

「QUADERNO PC App」をお使いになるときは、インターネットに接続してください。

パソコンとクアデルノを接続した後に、パソコンで「QUADERNO PC App」を起動します。



1 (macOS の場合)



1 メニュー

「QUADERNO PC App」の操作を行うことができます。

POINT

▶macOSの場合は、画面の一番上にあります。

2 クアデルノとの接続状況・本体メモリーの空き領域／使用可能領域

3 バックアップ

クアデルノのデータ全体をまとめてバックアップし、まとめてインポートできます (→ P.97)。

4 同期

パソコンの同期先フォルダーとクアデルノの同期元フォルダーを同期します。同期先フォルダーを設定していないときは操作できません (→ P.99)。

5 電子ペーパーに入れる

パソコンからクアデルノにドキュメントを転送します。

6 スクリーンキャプチャー

クリックすると「スクリーンキャプチャー」ウィンドウが表示され、クアデルノの画面をパソコン上に表示します。「画像として保存」をクリックすると PNG ファイルとして保存できます。

7 設定

設定を変更します。

8 ヘルプ

本アプリのヘルプガイドや製品情報サイトを表示します。





9 フォルダー／ドキュメント一覧

「QUADERNO PC App」の画面表示を切り替えます。








10 ファイル情報／マーク／検索

クアデルノ内のドキュメントを検索します。

11 操作ボタン

- ・  (フォルダーの新規作成)
クアデルノに新規フォルダーを作成します。「8 フォルダー／ドキュメント一覧」の「フォルダー」をクリックし、クアデルノのフォルダーを開いた状態で作成してください。
- ・  (クアデルノから取り出す)
クアデルノからパソコンにドキュメントを転送します。
- ・  (削除)
クアデルノのフォルダーやドキュメントを削除します。
- ・  (同期先フォルダーを設定する)
同期先フォルダーを設定します。

12 ドキュメント・フォルダー一覧

- ・ 項目タイトルをクリックすると、ドキュメント・フォルダー一覧の表示順を変更できます。
- ・ ドキュメント／ノートなどはアイコンで確認できます。
 -  : ドキュメント
 -  : 同期するドキュメント
 -  : ノート
 -  : 同期するノート
 -  : 未読のドキュメント／ノートに表示されます。
 -  : フォルダー
 -  : 同期するフォルダー
- ・ 右クリックすると、状況に応じて操作可能なメニューが表示されます。
- ・ フォルダー名をダブルクリックすると、そのフォルダーに表示を切り替えます。

POINT

▶「ごみ箱」フォルダー (→P.46) は表示されません。ごみ箱フォルダーの操作はクアデルノでのみ行うことができます。

2.パソコンに QUADERNO PC App をインストールする

ご購入時の初期設定で「QUADERNO PC App」をセットアップしないで終了した場合、「QUADERNO PC App」をダウンロードしてセットアップしてください。

POINT

- ▶お使いの機種によって使用するアプリが異なります。QUADERNO（Gen.3C）の専用アプリ「QUADERNO PC App」をインストールしてください。

重要

- ▶Windows11をお使いの場合は、オプション機能「WMIC」を有効にする必要があります。詳しくは、FMVサポートページのQ&Aナンバー「7111-3846」をご覧ください。
<https://www.fmworld.net/cs/azbyclub/qanavi/jsp/qacontents.jsp?PID=7111-3846>

- 1 パソコンでダウンロードサイトにアクセスし、「QUADERNO PC App」をダウンロードします。

製品情報サイト ダウンロード

<https://www.fmworld.net/digital-paper/support/download/>

- 2 ダウンロードした「QUADERNO PC App」をインストールします。
- 3 「QUADERNO PC App」を起動します。
- 4 クアデルノのUSB2.0 Type-C コネクタとパソコンのUSB コネクタに、添付のUSB ケーブルを接続します。
これ以降は、画面のメッセージに従って接続設定（ペアリング）を行ってください。

3. パソコンとクアデルノを接続する

「QUADERNO PC App」とペアリング済みのクアデルノを、パソコンに接続すると、ドキュメントの転送などが行えます。

ペアリングの方法については「パソコンに QUADERNO PC App をインストールする」(→ P.91) をご覧ください。
パソコンとの接続には、「添付の USB ケーブルを使って接続する」、「Wi-Fi で接続する」、「Bluetooth 機能を使って接続する」の3種類の方法があります。

USB ケーブルで接続する

- 1 添付の USB ケーブルを、クアデルノの USB2.0 Type-C コネクタとパソコンの USB 端子に接続します。


POINT

- ▶ USB ケーブルを接続する／取り外すときは、まっすぐ抜き差ししてください。
- ▶ USB ケーブルを取り外すときは、「QUADERNO PC App」を終了してから取り外してください。

Wi-Fi で接続する

クアデルノと同じ Wi-Fi ネットワークにパソコンを接続します。
パソコンとクアデルノを違うネットワークに接続すると通信できません。

■ Wi-Fi ネットワークへの接続

- 1 クアデルノの  (ホームボタン) を「カチッ」という感触があるまで押し、「設定」をタップします。
- 2 「Wi-Fi」をタップしてチェックを付けます。
- 3 「Wi-Fi 設定」をタップし、「ネットワーク一覧」から接続したいネットワーク名 (SSID) をタップします。
- 4 パスワードを入力し、「接続」をタップします。


接続できると、ネットワーク名 (SSID) の下に「接続済み」と表示されます。

POINT

- ▶ SSID を表示しない設定 (ステルス設定) にしていると接続したい Wi-Fi ネットワークが表示されません。「手動でネットワークを追加」をタップし、SSID とパスワードを入力して Wi-Fi ネットワークを追加してください。
- ▶ クアデルノがスリープモードになってもパソコンから操作したい場合は、「スリープ中に Wi-Fi 接続を維持」を「常に有効」または「電源接続時のみ有効」に設定してください。


□ 「QUADERNO PC App」 で設定する

「QUADERNO PC App」を使って、接続したい Wi-Fi ネットワークを追加することもできます。

- 1 接続したいアクセスポイントのネットワーク名 (SSID) とパスワード (セキュリティキー) を調べます。
調べ方はアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。
- 2 USB ケーブルでクアデルノとパソコンを接続します。
- 3 パソコンで「QUADERNO PC App」を起動します。
- 4 「QUADERNO PC App」の「 設定」をクリックし、「電子ペーパーの Wi-Fi」を「オン」にします。
- 5 保存済み Wi-Fi ネットワーク一覧の下「追加」をクリックして「Wi-Fi ネットワーク一覧」に Wi-Fi ネットワークを追加します。

手順 1 で調べたネットワーク名 (SSID) とパスワード (セキュリティキー) をお使いください。

- ・一覧から選択する
接続したい SSID が表示されないときは「一覧を更新」をクリックしてください。
- ・手動で Wi-Fi ネットワークを設定する
SSID とパスワードを入力して Wi-Fi ネットワークを追加してください。

- 6** クアデルノの  (ホームボタン) を「カチッ」という感触があるまで押し、「設定」をタップします。
- 7** 「Wi-Fi 設定」をタップし、「ネットワーク一覧」から接続したい Wi-Fi ネットワークをタップします。
接続したい Wi-Fi ネットワークが表示されないときは「ネットワーク一覧を更新」をタップしてください。


Bluetooth で接続する

パソコンと Bluetooth で接続するには、はじめに Bluetooth 機器のペアリング（機器登録）が必要です。一度ペアリングを行えば、次回からはクアデルノの Bluetooth 機能をオンにして、パソコンからの操作で接続できます。

POINT

- ▶ macOS 12 (Monterey) 以降のバージョンでは Bluetooth での接続はできません。(OS の仕様変更により、状況が変わる場合があります。)
- ▶ Bluetooth Low Energy (BLE) を有効にすると、Bluetooth 接続で QUADERNO PC App を使用できません。USB ケーブルまたは、Wi-Fi で接続してください。

■ ペアリングする





- 1**  (ホームボタン) を「カチッ」という感触があるまで押し、「設定」をタップします。
- 2** 「Bluetooth」をタップしてチェックを付けます。
- 3** 「Bluetooth 設定」→「Bluetooth ペアリングを待ち受け」の順にタップします。
「Bluetooth ペアリングの待機中 ...」ウィンドウが表示され、クアデルノがペアリングの待ち受け状態になります。
- 4** 「Bluetooth ペアリングの待機中 ...」ウィンドウの「本機の Bluetooth 機器名」を確認します。

POINT


- ▶ ペアリングが完了するまでクアデルノの「Bluetooth ペアリングの待機中 ...」ウィンドウで「閉じる」をクリックしないでください。

5 パソコンを操作し、クアデルノを機器登録します。

■ Windows の場合

1. 「デバイスを追加する」ウィンドウを表示します。
 - Windows 11 の場合
 1.  →  (設定) → 「Bluetooth とデバイス」の順にクリックします。
 2. 「Bluetooth」をオンにし、「デバイス」の「デバイスの追加」をクリックします。
 - Windows 10 の場合
 1.  →  (設定) → 「デバイス」の順にクリックします。
 2. 「Bluetooth」をオンにし、「Bluetooth またはその他のデバイスを追加する」をクリックします。
2. 「Bluetooth」をクリックします。
3. クアデルノの Bluetooth 機器名をクリックします。
4. 接続できたら「完了」をクリックします。




■ macOS の場合

1.  (アップルメニュー) → 「システム環境設定」の順にクリックします。
2. 「システム環境設定」ウィンドウが表示されたら、「Bluetooth」をクリックします。
「Bluetooth」ウィンドウが表示されます。
3. 「Bluetooth: オフ」と表示されている場合は、「Bluetooth をオンにする」をクリックします。
4. リストからクアデルノの Bluetooth 名を選択し、「接続」をクリックします。


- 6** クアデルノの「Bluetooth ペアリングの待機中 ...」ウィンドウを、「閉じる」をタップして閉じます。

■接続する

□Windows の場合


- 1 画面右下の  (Bluetooth デバイス) を右クリックし、「パーソナルエリアネットワークへ参加」をクリックします。
 (Bluetooth デバイス) が隠れているときは  をクリックしてください。
- 2 Bluetooth ペ어링済みのクアデルノのアイコンが表示されたら、右クリックし、「接続方法」→「アクセスポイント」の順にクリックします。

POINT

- ▶「パーソナルエリアネットワークへ参加」を手早く行いたい場合は、次の方法をご利用ください。
 1. 画面右下の  (Bluetooth デバイス) を右クリックし、「パーソナルエリアネットワークへ参加」をクリックします。
 2. Bluetooth ペ어링済みのクアデルノのアイコンが表示されたら、右クリックし、「ショートカットの作成」をクリックし、デスクトップなどアクセスしやすい場所に作成します。
 3. ショートカットを右クリックして表示されたメニューから「接続方法」→「アクセスポイント」の順にクリックします。

□macOS の場合

macOS の機能を使って Bluetooth 接続します。

- 1  (アップルメニュー) →「システム環境設定」の順にクリックします。
- 2 「システム情報設定」ウィンドウで「Bluetooth」をクリックします。
- 3 「Bluetooth」ウィンドウが表示されます。
- 4 「Bluetooth: オフ」と表示されている場合は、「Bluetooth をオンにする」をクリックします。
- 5 接続したいクアデルノをダブルクリックします。

詳しくは、macOS のマニュアルをご覧ください。

接続状態を確認する

「QUADERNO PC App」画面左上に「接続済み」と表示されていれば、クアデルノとパソコンは正常に接続されています。

POINT

- ▶ Bluetooth 対応機器が使用する 2.4GHz 帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、Bluetooth 規格の制約上、電波状況や複数の Bluetooth 対応機器を接続した場合、通信速度の低下や通信範囲の縮小、通信の切断が発生することがあります。
- ▶ 大容量のファイル転送を行う場合には、USB ケーブル接続または Wi-Fi 接続でお使いください。
- ▶ Windows は、Bluetooth High Speed テクノロジーは使用できません。

4. ドキュメントを転送する

パソコンに保存されているドキュメントをクアデルノに転送したり、クアデルノで編集したドキュメントをパソコンに転送したりする方法について説明します。

パソコンからドキュメントを転送する

「QUADERNO PC App」を使用して、ドキュメントを転送します。クアデルノに転送できるのは PDF ファイルのみです。

- 1 パソコンとクアデルノを接続します。
- 2 パソコンで「QUADERNO PC App」を起動します。
- 3 「フォルダー」をクリックし、クアデルノのフォルダー（転送先）を開きます。

POINT

- ▶ 本体メモリ直下に転送することもできます。
- ▶ スケジュールフォーマットは「Schedule」フォルダーに転送することをお勧めします。クアデルノのホームメニュー（→P.32）の「スケジュール」からすぐに表示することができます。
- クアデルノの空き容量は、「QUADERNO PC App」の画面左上に表示されています。

- 4 パソコン上のファイル／フォルダーを選択し、「QUADERNO PC App」にドラッグします。

複数のファイル／フォルダーを選択してまとめて転送できます。

重要

- ▶ 転送中に Wi-Fi 機能、Bluetooth 機能をオフにしたり、USB ケーブルを抜いたりすると、データが破損するおそれがあります。
- ▶ 「QUADERNO PC App」で「ドキュメント一覧」を選択中、または検索結果の表示中は転送できません。「フォルダー」をクリックし、クアデルノのフォルダーを開いた状態で転送してください。

POINT

- ▶ 「QUADERNO PC App」で「電子ペーパーに入れる」をクリックして転送することもできます。
- ▶ クアデルノの空き容量は、「QUADERNO PC App」の画面左上に表示されています。

印刷機能を利用してクアデルノに転送・表示する

パソコンのさまざまなアプリで開いているファイルやホームページなどを、印刷機能を利用してパソコンからクアデルノに転送し、クアデルノに表示します。PDF 以外のファイルやホームページなどは、転送時に PDF ファイルに変換されます。

- 1 パソコンとクアデルノを接続します。
- 2 クアデルノに転送したいファイルやホームページなどをブラウザー、「Word」、「Excel」などのアプリで表示します。
- 3 印刷します。

■ Windows の場合

印刷画面を表示し、プリンター一覧から「Print to QUADERNO」を選択して印刷します。

■ macOS の場合

印刷画面を表示し、「PDF」→「QUADERNO に印刷」の順にクリックします。


- ・ 印刷操作を行うと、「QUADERNO PC App」が起動します。PDF 以外のファイルやホームページなどは、PDF ファイルに変換して転送されます。
- ・ 転送が完了すると、転送した PDF ファイルがクアデルノで開きます。
- ・ 転送した PDF ファイルは、「本体メモリ」の「Received」フォルダーに保存されます。

重要

- ▶ 転送中に Wi-Fi 機能、Bluetooth 機能をオフにしたり、USB ケーブルを抜いたりすると、データが破損するおそれがあります。

パソコンへドキュメントを転送する

「QUADERNO PC App」を使用して、ドキュメントを転送します。

- 1 パソコンとクアデルノを接続します。
- 2 パソコンで「QUADERNO PC App」を起動します。
- 3 「QUADERNO PC App」でクアデルノのファイル／フォルダーを選択します。
複数のファイル／フォルダーを選択してまとめて転送できます。
- 4 （電子ペーパーから取り出す）をクリックし、パソコンのフォルダー（転送先）を選択します。
手順3で選択したファイル／フォルダーをパソコンのフォルダー（転送先）にドラッグしても転送できます。

重要

- ▶ 転送中にWi-Fi機能、Bluetooth機能をオフにしたり、USBケーブルを抜いたりすると、データが破損するおそれがあります。
- ▶ 転送を中止したり、パソコンとの接続が切断され転送が中断されたりした場合など、同じフォルダーに同じファイルを再度転送すると、前のファイルを上書きしないようにPDFのファイル名の末尾に（1）と付いて保存されます。

5. バックアップする

クアデルノに保存したファイルの破損や、ファイルを破棄してしまった場合に備え、大切な記録内容は必ずパソコンにバックアップしてください。

「QUADERNO PC App」のバックアップ機能を使用する場合は USB ケーブルでパソコンとクアデルノを接続する必要があります。

バックアップする

重要

- ▶「同期」フォルダーと「バックアップ」フォルダーは分けてご利用ください。
バックアップデータの保存先に使用するフォルダーを、クアデルノの「同期」フォルダーとして指定しないでください。
「同期」フォルダーとして指定するとクアデルノにあるファイルの状態に更新するため、ファイルが削除されます。
- ▶バックアップ中にUSBケーブルを抜かないでください。バックアップに失敗します。
- ▶「ごみ箱」フォルダー（→P.46）に移動したファイルは、バックアップできません。

- 1 パソコンとクアデルノを USB ケーブルで接続します。
- 2 パソコンで「QUADERNO PC App」を起動します。
- 3 「バックアップ」をクリックします。
- 4 「バックアップ」ウィンドウが表示されたら、「バックアップを作成」をクリックします。

POINT

- ▶バックアップデータの保存先は「参照」をクリックして変更することができます。

- 5 「バックアップが完了しました。」というメッセージが表示されたら「OK」をクリックします。
バックアップは ZIP ファイルとして、「quaderno_」と作成日を組み合わせたファイル名で保存されます。
同じフォルダーに同じ日にバックアップすると、前のファイルを上書きしないようにファイル名の末尾に（1）と付いて保存されます。

バックアップをインポートする

重要

- ▶バックアップをインポートすると、クアデルノはバックアップした時点の状態になるため、バックアップ作成後に追加したデータは削除されます。
削除したくないドキュメントやフォルダーは、インポート前にクアデルノからパソコンに転送してください（→P.96）。
- ▶インポートを実行後、ファイルおよびフォルダーの「更新日時」と「作成日時」は、インポートした時点の日時に変わります。また、閲覧日時はリセットされます。
- ▶「Samples」フォルダーおよびフォルダー内のファイルはインポートされません。
- ▶インポート中にUSBケーブルを抜かないでください。インポートに失敗します。

- 1 パソコンとクアデルノを USB ケーブルで接続します。
- 2 パソコンで「QUADERNO PC App」を起動します。
- 3 「バックアップ」をクリックします。
- 4 「バックアップ」ウィンドウが表示されたら、バックアップデータを選択し、「バックアップをインポート」をクリックします。
- 5 確認のメッセージが表示されたら「OK」をタップします。
- 6 「インポートが完了しました。」というメッセージが表示されたら「OK」をクリックします。

バックアップデータを削除する

パソコンのデータ容量削減のために、不要になったバックアップデータを削除することもできます。

- 1** 手順 4 で表示した「バックアップ」ウィンドウで、バックアップデータを選択し、「削除」をクリックします。

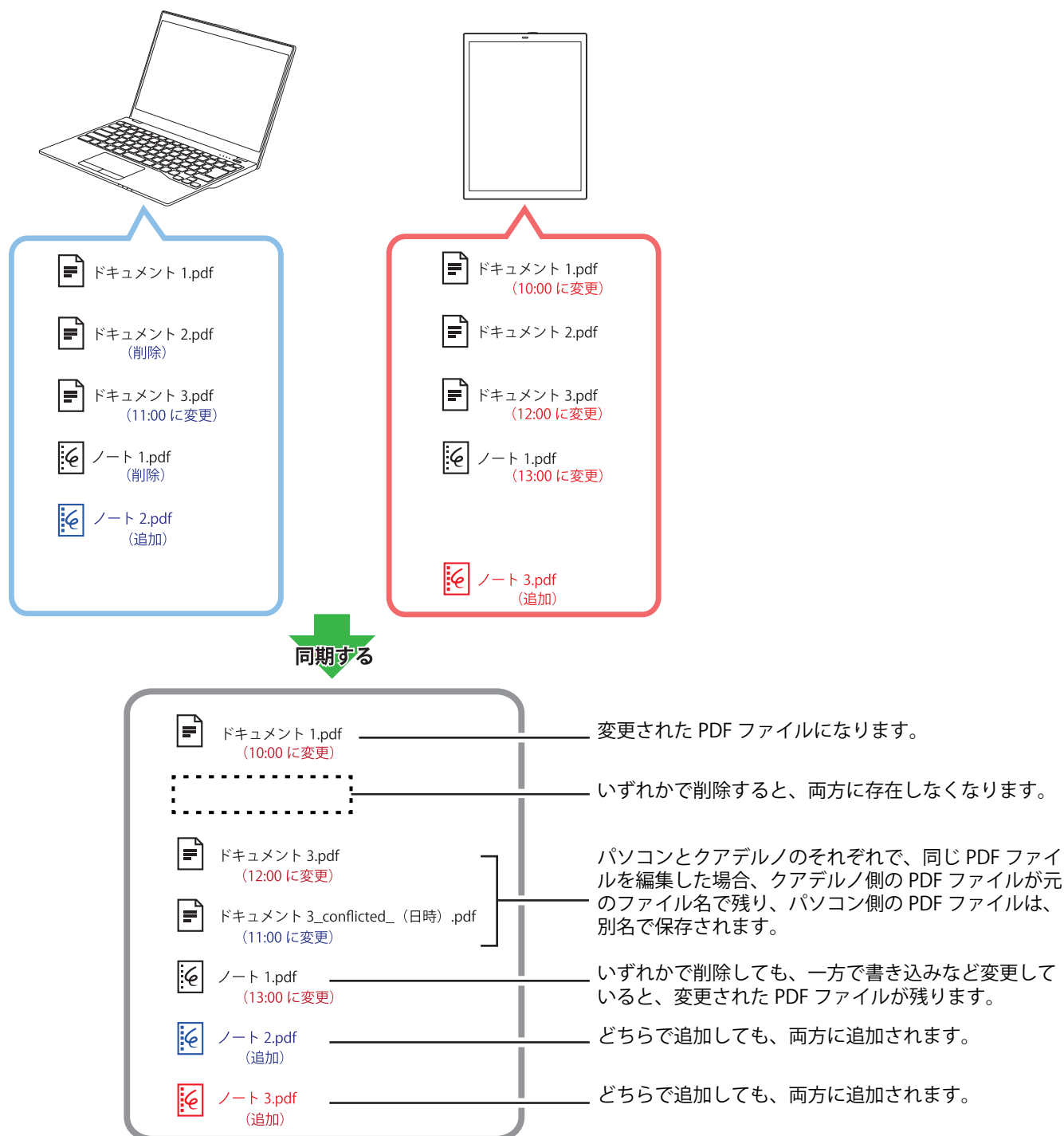
6. クアデルノとパソコンを同期する

「QUADERNO PC App」を使用して、パソコンの特定のフォルダーとクアデルノの特定のフォルダーでフォルダー内の PDF ファイルを同期できます。同期の設定をしておけば、ファイルの出し入れの操作をすることなく手軽に、パソコンでもクアデルノでも、最新の状態を共有できます。

重要

- ▶「同期」フォルダーと「バックアップ」フォルダーは分けてご利用ください。
バックアップデータの保存先に使用するフォルダーを、クアデルノの同期フォルダーとして指定しないでください。
「同期」フォルダーとして指定するとクアデルノにあるファイルの状態に更新するため、ファイルが削除されます。
- ▶「ごみ箱」フォルダー（→P.46）に移動したファイルは、同期設定できません。

基本的には、クアデルノおよびパソコン双方の PDF ファイルに対して行った最新の操作が反映されます。次の図は、同期した後、クアデルノおよびパソコンで変更を加え、その後同期した一例です。







注：クアデルノとパソコンの同期フォルダーは両方ともこの状態になります。

同期するうえでのご注意


- 同期されるのは、設定したフォルダー配下のフォルダーと PDF ファイルのみです。PDF ファイルのないフォルダーは同期されません。
- 同期処理中は、同期設定／解除はできません。またクアデルノでペンの操作もできません。
- 同期設定を解除しても、クアデルノやパソコンに保存されているフォルダーやファイルは削除されません。
- 「QUADERNO PC App」またはパソコンのエクスプローラー上でクアデルノのドキュメントやフォルダーを削除し、同期中に次のような削除操作を行った場合は、「ごみ箱」フォルダーには移動せずにクアデルノから完全に削除されます。
 - ・「QUADERNO PC App」でクアデルノ上の同期設定されたドキュメントやフォルダーを削除した場合
 - ・パソコンのエクスプローラー上で同期設定されたドキュメントやフォルダーを削除して同期を実行した場合

同期するパソコンのフォルダーを設定する

- 1 パソコンとクアデルノを接続します。
- 2 パソコンで「QUADERNO PC App」を起動します。
- 3 「QUADERNO PC App」で、同期したいフォルダーを選択し、（同期先フォルダーを設定する）をクリックします。
- 4 確認画面が表示されたら「フォルダーを選択する」をクリックします。
- 5 フォルダー選択画面でパソコンのフォルダーを選択します。
同期設定に成功すると対象のフォルダー／ドキュメント／ノートのアイコンが  に変わります。
- 6 「 同期」をクリックします。
最新の同期した時刻が「 同期」の右側に表示されます。

同期したフォルダー内の内容を更新する

パソコンとクアデルノを接続し、「QUADERNO PC App」を起動した直後に、自動的に同期されます。
手動で同期したいときは次のように操作します。

- 1 「 同期」をクリックします。

POINT

- ▶パソコンとクアデルノを接続しているときに一定の間隔で自動的に同期するように設定できます（→P.106）。
ご購入時の設定では 60 分に 1 回同期されます。

同期設定を解除する

- 1 「QUADERNO PC App」で同期設定されているフォルダーを右クリックし、「同期設定を解除する」をクリックします。
- 2 「同期設定を解除しますか？」というメッセージが表示されたら、「はい」をクリックします。

7.QUADERNO PC App で検索する

ドキュメントやフォルダーを検索する

「QUADERNO PC App」を使用して、クアデルノ内のフォルダー名／ファイル名、またはドキュメントに設定されているタイトル／作成者を検索できます。

- 1 パソコンとクアデルノを接続します。
- 2 パソコンで「QUADERNO PC App」を起動します。
- 3 検索範囲を設定します。
すべてのドキュメントを検索したいときは「ドキュメント一覧」をクリックします。
特定のフォルダー内を検索したいときは「フォルダー」をクリックし、検索したいフォルダーを選択します。
- 4 「ファイル情報」をクリックし、「ファイル名、タイトル、作成者」欄に文字列を入力して「検索」をクリックします。
- 5 検索結果の1つをダブルクリックします。
フォルダーを選択したときは、「QUADERNO PC App」にフォルダー内のドキュメントが表示されます。
ドキュメントを選択したときは、パソコンのPDF 閲覧用アプリでドキュメントが開きます。

■検索結果の一覧を閉じる

- 1 「検索結果を閉じる」をクリックします。

特定のマークを書き込んだドキュメントを検索する

「QUADERNO PC App」で☆と✱の特定のマークを選択し、マークが含まれているクアデルノ内のドキュメントを検索します。

- 1 パソコンとクアデルノを接続します。
- 2 パソコンで「QUADERNO PC App」を起動します。
- 3 検索範囲を設定します。
すべてのドキュメントを検索したいときは「ドキュメント一覧」をクリックします。
特定のフォルダー内を検索したいときは「フォルダー」をクリックし、検索したいフォルダーを選択します。
- 4 「マーク」をクリックした後、☆と✱のいずれかの検索したいマークを選択し、「検索」をクリックします。
マークが含まれているドキュメントが表示されます。
1つのドキュメントに複数の該当箇所があっても、検索結果は1つのドキュメントとして表示されます。

POINT

▶手書きの書き方によって、正しく認識されない場合があります。

- 5 検索結果の1つをダブルクリックします。
パソコンのPDF 閲覧用アプリでドキュメントが開きます。

■検索結果の一覧を閉じる

- 1 「検索結果を閉じる」をクリックします。

8. クアデルノのドキュメント／フォルダー構成を変更する

「QUADERNO PC App」を使用して、クアデルノへのフォルダー作成や、フォルダー／ドキュメントの名前変更／移動／コピー／削除ができます。

変更するうえでのご注意


- 一部の特殊文字をフォルダー名またはファイル名に使用すると、正しく表示できないことがあります。
- 「QUADERNO PC App」で切り取り、コピーしたフォルダーやドキュメントは、「QUADERNO PC App」以外には貼り付けることはできません。パソコンにフォルダーやドキュメントをコピーする場合は、「電子ペーパーから取り出す」機能でコピーしてください。
- パソコンで切り取り、コピーしたファイル、フォルダーは「QUADERNO PC App」に貼り付けることはできません。「QUADERNO PC App」にコピーする場合は、「電子ペーパーに入れる」機能でコピーしてください。
- 同期設定したパソコンのフォルダーの名前を変更したり、フォルダーを移動したりした場合、その同期設定は解除されます。引き続き同期したい場合は、再度「同期先フォルダーを設定する」を行ってください。

変更方法

「QUADERNO PC App」の「フォルダー」または「ドキュメント一覧」で操作します。

- 1 パソコンとクアデルノを接続します。
- 2 パソコンで「QUADERNO PC App」を起動します。
- 3 「フォルダー」または「ドキュメント一覧」をクリックして、編集したいフォルダー／ドキュメントを表示します。
移動／コピー／フォルダー作成をするときは、「フォルダー」をクリックしてフォルダー表示にしてください。

■フォルダーを作成する

- 1 フォルダーを作成したい階層を表示して （フォルダーの新規作成）をクリックし、フォルダー名を入力して「OK」をクリックします。


■フォルダー名／ファイル名を変更する

- 1 フォルダー／ドキュメントを選択して右クリックし、「名前変更」をクリックした後、フォルダー名／ファイル名を入力して「OK」をクリックします。

■移動／コピーする

- 1 フォルダー／ドキュメントを選択して右クリックし、「切り取り（電子ペーパー内）」／「コピー（電子ペーパー内）」をクリックします。
- 2 移動先／コピー先のフォルダーを表示して右クリックし、「貼り付け（電子ペーパー内）」をクリックします。

■削除する

- 1 フォルダー／ドキュメントを選択し、（削除）をクリックします。
- 2 確認画面が表示されたら、「はい」をクリックします。



重要

- ▶「QUADERNO PC App」でファイルやフォルダーを削除した場合は、クアデルノの「ごみ箱」フォルダーには格納されません。


9. ノートのテンプレートを追加／削除／名称変更する

「QUADERNO PC App」を使用して、クアデルノにノートのテンプレートを追加できます。テンプレートの削除やテンプレート名の変更もできます。

POINT

- ▶ パスワードが設定されているPDFファイルは、テンプレートとして追加できません。
- ▶ 複数ページのPDFファイルは、1ページ目のみテンプレートとして登録されます。

■ テンプレートを追加する

- 1 パソコンとクアデルノを接続します。
- 2 パソコンで「QUADERNO PC App」を起動します。
- 3 「 設定」をクリックして「設定」画面を表示します。
- 4 「ノートのテンプレート」の「追加」をクリックします。
- 5 「テンプレートの追加」ウィンドウで「ファイルを選択」をクリックした後、パソコンにある、テンプレートとして使用したいPDFファイルを選択します。
- 6 「テンプレートの追加」ウィンドウでテンプレート名を入力して「OK」をクリックします。

■ テンプレートを削除する

- 1 「ノートのテンプレート」で、テンプレートを選択し、「削除」をクリックします。
- 2 確認画面が表示されたら、「はい」をクリックします。

■ テンプレート名を変更する

- 1 「ノートのテンプレート」で、テンプレートを選択して「名前変更」をクリックします。
- 2 テンプレート名を入力して「OK」をクリックします。

10.パソコンでドキュメントを表示する

クアデルノに保存されているドキュメントを、パソコンの PDF 閲覧用アプリで開くことができます。

- 1** パソコンとクアデルノを接続します。
- 2** パソコンで「QUADERNO PC App」を起動します。
- 3** 表示したいドキュメントをダブルクリックします。

パソコンの PDF 閲覧用アプリが起動し、ドキュメントが読み取り専用で表示されます。

ドキュメントはパソコンに一時的に保存されますが、「QUADERNO PC App」終了時に削除されます。

11.複数のクアデルノを操作する


「QUADERNO PC App」は複数のクアデルノを操作することができます。2 台目以降のクアデルノとペアリングし、切り替えて操作したり、現在ペアリングされているクアデルノとのペアリングを解除したりすることができます。

重要

▶同期中は操作しないでください。

POINT

▶クアデルノの機器IDは、次の手順で確認できます。

1. クアデルノの  (ホームボタン) を「カチッ」という感触があるまで押します。
2. 「設定」→「この機器について」→「機器情報」の順にタップします。

2 台目のクアデルノをペアリングする

- 1 追加したいクアデルノを接続します。
- 2 メニューバーの「ツール」→「電子ペーパーの切り替え」の順にクリックします。
- 3 確認のメッセージが表示されたら「はい」をクリックします。
- 4 「電子ペーパーの切り替え」ウィンドウが表示されたら、「追加」をクリックします。
この後は画面の指示に従ってペアリングを行ってください。ペアリング中にセキュリティ警告の画面が表示されたら、「はい」をクリックし、証明書をインストールしてください。

複数のクアデルノを切り替えて使う

2 台以上ペアリング済みの場合の操作方法です。

- 1 切り替えたいクアデルノを接続します。
- 2 メニューバーの「ツール」→「電子ペーパーの切り替え」の順にクリックします。
- 3 確認のメッセージが表示されたら「はい」をクリックします。
- 4 「電子ペーパーの切り替え」ウィンドウが表示されたら、操作したいクアデルノの機器 ID を選択します。
- 5 「切り替え」をクリックします。

ペアリングを解除する

- 1 ペアリングを解除したいクアデルノを接続します。
- 2 メニューバーの「ツール」→「電子ペーパーの切り替え」の順にクリックします。
- 3 確認のメッセージが表示されたら「はい」をクリックします。
- 4 「電子ペーパーの切り替え」ウィンドウが表示されたら、削除したいクアデルノの機器 ID を選択し、「削除」をクリックします。

12.QUADERNO PC App で設定を変更する

「QUADERNO PC App」を使用して、クアデルノの設定を変更します。

1 パソコンとクアデルノを接続します。

Wi-Fi ネットワークの設定を変更する場合は、USB ケーブルで接続してください。

2 パソコンで「QUADERNO PC App」を起動します。

3 「 設定」をクリックし、各項目を設定します。

設定項目

●ペアリング済みの電子ペーパー

ペアリング済みのクアデルノの情報が表示されます。別のクアデルノをペアリングするには、「ペアリングの再設定」をクリックします。

重要

▶「ペアリングの再設定」をクリックし別のクアデルノをペアリングすると、同期設定が解除されます。

●自動同期

「QUADERNO PC App」を使用中に、接続しているクアデルノと自動的に同期するかどうかを設定します。

・ 間隔

自動同期の間隔を設定します。

●ログ出力

「QUADERNO PC App」のログを自動的に保存するかどうかを設定します。

・ 参照

ログの保存先を設定します。

・ ログサイズ

1 ファイルのサイズ上限を設定します。

・ ログファイル数上限

保存するファイル数の上限を設定します。

・ ログの出力範囲

出力範囲を選択できます。範囲の大きさは 「重要な項目のみ」 < 「標準的な項目」 < 「全ての項目」 になります。

●ノートのテンプレート

クアデルノにノートテンプレートを追加、またはテンプレートの削除／テンプレート名の変更をします。

●電子ペーパーの Wi-Fi

クアデルノと Wi-Fi 接続するかどうかを設定します。

・ 保存済み Wi-Fi ネットワーク一覧

クアデルノが接続する Wi-Fi ネットワークを追加、または保存済みの Wi-Fi ネットワークの設定を編集／削除します。

Wi-Fi ネットワークの設定は、Wi-Fi をオンにした状態でのみ可能です。

POINT

▶ Wi-Fi ネットワークは最大20個までクアデルノに保存できます。

▶ クアデルノでは、WPA2-PSK (AES) および802.1x EAP (TLS/PEAP) のセキュリティ方式に対応しています。お使いの無線LANルーターで同じセキュリティ方式に対応しているか、無線LANルーターの取扱説明書で確認してください。

●一般設定

「編集」をクリックして、各項目を編集します。

- ・ユーザー名

書き込みの作成者名はここで設定したユーザー名が使用されます。

- ・日付表示形式

日付の表示形式を設定します。

- ・時刻表示形式

時刻の表示形式を設定します。

- ・タイムゾーン

タイムゾーンを設定します。

🔍 POINT

- ▶ クアデルノを「QUADERNO PC App」に接続すると、クアデルノ本体で時刻設定をしていた場合でも、パソコンの時刻に自動的に再設定されます。

13.QUADERNO PC App をアップデートする

本製品をお使いになるときは「QUADERNO PC App」を最新版にしてお使いください。

アップデートするうえでの注意事項

- アップデートには数十分程度時間がかかる場合があります。時間に余裕のあるときに行ってください。
- ファイアウォールなどの通信セキュリティソフトを導入されている場合、「QUADERNO PC App」と弊社サーバー間の通信が遮断され、アップデートできない場合があります。このような場合には、通信セキュリティソフトを一時的に停止させるか、もしくは通信セキュリティソフトへ「QUADERNO PC App」の通信を許可するよう設定してください。
- インターネットとの通信にプロキシ認証をご利用されている場合、アップデートはできません。プロキシ認証を解除してからアップデートしてください。

アップデート通知

アップデートが必要な場合、「QUADERNO PC App」を起動したときに、次のようなメッセージが表示されます。次の手順でアップデートしてください。



- 1** ①「使用許諾契約の条項に同意します。」にチェックを付け、②「ダウンロード」をクリックします。

POINT

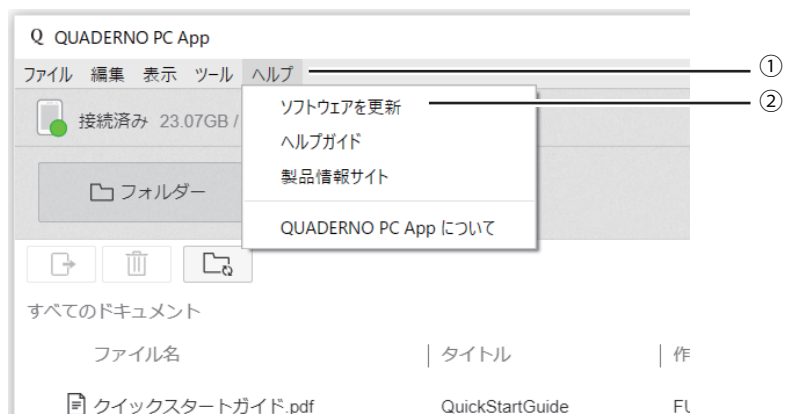
- ▶アップデートには数十分程度時間がかかる場合があります。「キャンセル」を選択し、時間の余裕のあるときに行うこともできます（→P.109）。

- 2** この後は画面の指示に従って操作します。

手動でアップデートする

「QUADERNO PC App」は手動でアップデートすることもできます。

1 ①「ヘルプ」をクリックし、②「ソフトウェアを更新」をクリックします。



2 この後は画面の指示に従って操作します。

14.QUADERNO PC App からクアデルノ本体ソフトウェアをアップデートする

クアデルノ本体のソフトウェアは「QUADERNO PC App」から手動でアップデートすることもできます。

アップデートするうえでの注意事項

- アップデートの前には万が一に備え、バックアップすることをお勧めします（→P.97）。
- アップデートには数十分程度時間がかかる場合があります。時間に余裕のあるときに行ってください。
- アップデートが完了し、クアデルノとパソコンが再接続されるまで、接続を解除しないでください。

POINT

- ▶アップデートには数十分程度時間がかかる場合があります。「キャンセル」を選択し、時間の余裕のあるときに行うこともできます（→P.110）。

アップデート通知

クアデルノ本体のソフトウェアのアップデートが必要な場合、「QUADERNO PC App」を起動し、クアデルノを接続したときに、次のようなメッセージが表示されます。

ここでは USB ケーブルで接続し、「QUADERNO PC App」から手動でアップデートする手順を紹介します。



1 USB ケーブルでパソコンとクアデルノを接続し、「アップデート」をクリックします。

POINT

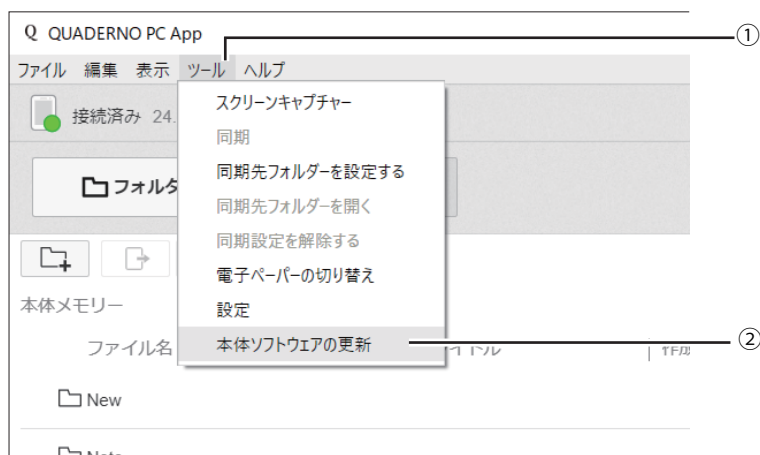
- ▶アップデートには数十分程度時間がかかる場合があります。「閉じる」を選択し、時間の余裕のあるときに行うこともできます（→P.110）。
- ▶「本体ソフトウェアをアップデートする前にバックアップを作成しますか？」というメッセージが表示されます。必要に応じて「バックアップ」をクリックしてバックアップしてから、アップデートしてください。

2 この後は画面の指示に従って操作します。

手動でアップデートする

最新のクアデルノ本体ソフトウェアを製品情報サイトの「ダウンロード」(<https://www.fmworld.net/digital-paper/support/download/>) からダウンロードしてアップデートする手順を紹介します。

- 1 パソコンとクアデルノを接続します。
- 2 パソコンで「QUADERNO PC App」を起動します。
- 3 ①「ツール」をクリックし、②「本体ソフトウェアの更新」をクリックします。



- 4 ダウンロードしたクアデルノ本体ソフトウェアのファイルを選択し、「開く」をクリックします。

POINT

▶「本体ソフトウェアをアップデートする前にバックアップを作成しますか？」というメッセージが表示されます。必要に応じて「バックアップ」をクリックしてバックアップしてから、アップデートしてください。

- 5 この後は画面の指示に従って操作します。

4

第 4 章



トラブルシューティング

この章では、困ったときの対処方法について説明します。

| | |
|--------------------------------|-----|
| 1. クアデルノのトラブル | 113 |
| 2. スタイラスペンのトラブル..... | 116 |
| 3. ネットワークのトラブル..... | 118 |
| 4. ドキュメントのトラブル..... | 120 |
| 5. パソコンとの接続に関するトラブル..... | 122 |
| 6. ScanSnap から取り込むときのトラブル..... | 124 |
| 7. ログファイルの保存 | 125 |
| 8. お手入れ..... | 126 |
| 9. アルコール消毒について | 127 |

1. クアデルノのトラブル




電源が入らない

- 電源ボタン（）を押したときに充電ランプが赤色で3回点滅した場合は、バッテリー残量がない状態です。添付の USB ケーブルでクアデルノとパソコンまたは USB Power Delivery 対応充電器を接続して充電してください。
- バッテリー残量が完全になくなっているときは、クアデルノの電源を入れることができません。添付の USB ケーブルでクアデルノとパソコンまたは USB Power Delivery 対応充電器を接続して充電するとクアデルノの電源が入ります。
- 充電するために添付の USB ケーブルを接続しても電源が入らないときは、電源ボタン（）を押してください。バッテリー残量が完全になくなっているときは、充電を始めてから電源が入るまでに5分～10分ほどかかることがあります。
- クアデルノが結露しているときは、電源が入らないことがあります。数時間待ってから電源を入れてください。

充電ができない

- 充電には添付の USB ケーブルを使用してください。その他の製品で充電する場合、性能および安全性を保証いたしません。
- パソコンに接続して充電する場合は、USB ハブを使用しないで、パソコンとクアデルノに USB ケーブルを直接接続してください。
- パソコンの電源が入っていることを確認してください。機種や状況によっては、パソコンがスリープモードや休止状態になったり電源が切れていたりすると充電されません。充電中は、スリープモードなどにならないよう、パソコンの設定を変更してください。また、ノート型パソコンで充電する場合は、必ず、パソコンを電源に接続してください。
- 推奨温度の範囲内（5℃～35℃）で充電してください。推奨温度の範囲外のため充電できないときは、クアデルノから USB ケーブルを取り外し、推奨温度の範囲内に戻してから、再度、USB ケーブルを接続して充電してください。

バッテリーの消費が早く感じる

- 充電が完全に完了しているか確認してください。⌂（ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押すと、ホームメニュー右上にバッテリーのアイコンが表示され、クアデルノのバッテリー残量や充電状態を確認できます。
- クアデルノを操作している周辺の温度が5℃以下の場合、バッテリーの消費が早くなる場合がありますが、故障ではありません。
- クアデルノはスリープモードでも電池を消費します。使用しないときは電源を完全に切ることをお勧めします。
- 電源を切った状態でもクアデルノを長時間放置するとバッテリーは消費します。使用する前に充電してください。
- ネットワークを使用していないときは Wi-Fi 機能をオフにしてください。⌂（ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押し、右上の （Wi-Fi ネットワークの状態：オン）をタップして （Wi-Fi ネットワークの状態：オフ）にしてください。
「設定」をタップして Wi-Fi 機能をオフにすることもできます。「Wi-Fi」をタップしてチェックを外します（→ P.78）。
- Bluetooth 接続していないときは Bluetooth 機能をオフにしてください。⌂（ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押し、「設定」をタップし、「Bluetooth」をタップしてチェックを外します。
- コンピューターがスリープモードやスタンバイモード、休止状態になると、コンピューターに接続していてもクアデルノは充電されず電池を消費する場合があります。コンピューターがスリープモードなどにならないようにしてください。
- カタログ、Web サイト、『取扱説明書』の「仕様一覧」に記載されている仕様のバッテリー持続時間は、想定使用頻度を設定した時間です。
使用環境や使用頻度によってバッテリーの持続時間は異なります。

●次の場合にはバッテリーの消費が早くなります。


- ・ 頻繁に手書きをする。
- ・ 頻繁にハイライトを付ける。
- ・ 頻繁にドキュメントを検索する。
- ・ 画像が多いドキュメントを表示する。
- ・ 「Wi-Fi」をオンに設定してクアデルノを使用する。またはスリープモード時に Wi-Fi 接続を維持するよう設定している。
- ・ 「設定」の「Wi-Fi 設定」を選択後、「ネットワーク一覧」を表示したままにする。
- ・ 「Bluetooth」をオンに設定してクアデルノを使用する。またはスリープモード時に Bluetooth 接続を維持するよう設定している。

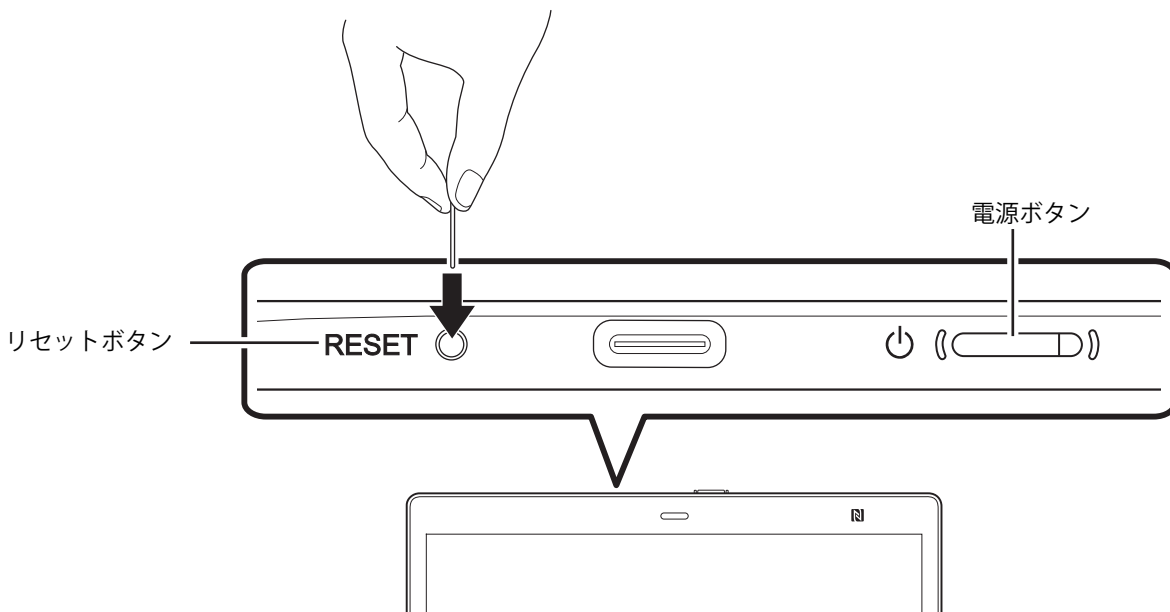
●ペンを画面の上に載せたままにするとスリープモードにならず、バッテリーをセーブできません。

画面が表示されるまで時間がかかる

●極端に寒い場所では表示に時間がかかることがあります。

画面が表示されない

●画面が表示されず、電源ボタン（）やペン操作などを行っても反応しない場合は、リセットしてください。細いピンやクリップなどでリセットボタン（RESET）を押して再起動します。リセットすると、ドキュメント上の書き込みやノートの内容、設定情報は削除されることがありますので、ご注意ください。



タッチパネルの反応が遅い

●画面が汚れている可能性があります。柔らかい布などで画面を軽く拭いてください。
詳しくは「お手入れ」（→ P.126）をご覧ください。


ホームメニューの Wi-Fi のアイコンを押しても反応しない

- 本体のバッテリー残量が 10% 以下の場合、自動的に Wi-Fi 機能がオフになるため操作できません。
- 直前の Wi-Fi ネットワーク接続のオン／オフ操作に対するシステム上の処理が完了していない場合、Wi-Fi のアイコンを押しても反応しないことがあります。その場合は、数秒待ってから再度操作してください。

画面に以前に表示されていた画像が薄く残る

●ディスプレイの特性上、残像がうっすら残る場合がありますが、故障ではありません。
ドキュメント表示中、残像が残る場合は、画面を上下どちらかにスワイプし、リフレッシュすることができます。
詳しくは「画面をリフレッシュする」（→ P.37）をご覧ください。

本体ソフトウェアをアップデートしたら、「今回の本体ソフトウェア向けにデータ変換を行う必要があります。」と表示されるようになった

- 本体ソフトウェアをアップデートした後、クアデルノに格納されたドキュメントに対して、最新のソフトウェアに対応するようデータ変換を行います。「今回の本体ソフトウェア向けにデータ変換を行う必要があります。」というメッセージが表示された場合は、本体メモリーの空き容量が不足しており、データ変換が完了できていません。表示されるメッセージの内容にしたがって、クアデルノを操作してください。なお、データ変換が完了するまではドキュメントが「読み取り専用」で開くため、書き込みができません。
- 次のメッセージが表示された場合は、本体メモリーの空き容量を確保する必要があります。
 - ・「データ変換に必要な作業領域が足りないためデータ変換を中断しました。」
 - ・「データ変換に必要な作業領域が足りないためデータ変換が完了していません。」本体メモリーの空き容量が少ない場合、データ変換を行うことができません。メッセージ内に必要となるデータ削除量が記載されているので、「ごみ箱」フォルダー内に残っているファイルやフォルダーの削除、またはパソコン等にドキュメントを一時的に取り出しするなどして、本体メモリーの空き容量を確保してください（→P.46）。
- 次のメッセージが表示された場合は、クアデルノの電源を切り、再度電源を入れる必要があります。
 - ・「本機の電源オフ、電源オン操作を行ってください。」データ変換に必要な本体メモリーの空き容量は確保されています。再度データ変換を行うために、電源ボタン（) を約3秒長押しして電源を切り、再度電源を入れてください。
- データ変換中は、「お待ちください」というメッセージが表示されます。このメッセージが表示されている間は、次の操作は行わないでください。
 - ・クアデルノ本体の操作
 - ・QUADERNO PC App または QUADERNO Mobile App を使用した連携操作
 - ・パソコンからのクアデルノの「内部共有ストレージ」フォルダーに対する操作

2.スタイラスペンのトラブル

スタイラスペンの操作ができない

- 同期中はペンの操作はできません。
- クアデルノに USB ケーブルを接続したままでは、タッチパネルの感度が悪くなる場合があります。充電や同期が完了したら、USB ケーブルを抜いてください。
- クアデルノおよびペンに磁石や磁気を近づけないようにしてください。筆記できないなどの誤動作をする場合があります。

ペン先と実際に書かれた位置がずれる

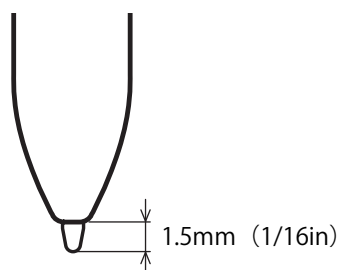
スタイラスペンを当てた位置と書かれる位置のずれを補正してください。

⇐ (ホームボタン) を「カチッ」という感触があるまで押し、「設定」→「本体設定」→「ペン先の位置調整」の順にタップして調整します。

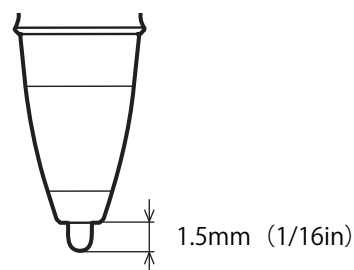
スタイラスペンの芯がすり減ったときは

ペン先は使っていく間にすり減ります。

ペン先が 1.5 mm 以下になったときは交換をお勧めします。



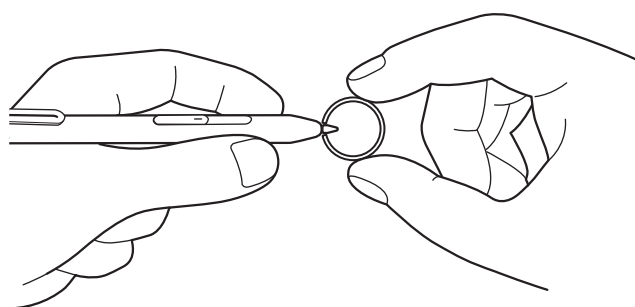
標準添付のスタイラスペン



ラミースタイラスペン (別売)

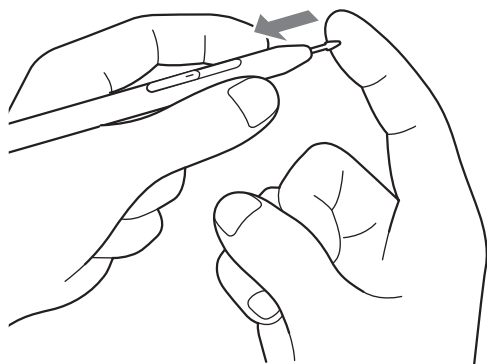
次の手順でスタイラスペンの芯を替えてください。

- 1** 芯抜きでペン先の根元をしっかりとはさみ、ペンからまっすぐに引き抜きます。




- 2** 替え芯の向きを確認して芯抜きではさみ、ペンにまっすぐ差し込みます。

3 ペン先が固定されるまでしっかり押し込みます。




3. ネットワークのトラブル

Wi-Fi ネットワークの設定／接続ができない

- 「Wi-Fi で接続する」(→ P.92) をご覧になり、設定／接続方法を確認してください。
- クアデルノの電池残量が少ないと、Wi-Fi ネットワークに接続できないことがあります。クアデルノを充電した後、Wi-Fi ネットワークに接続してください。
- Wi-Fi 機能をオンにしてください。⌵ (ホームボタン) を「カチッ」という感触があるまで押して「設定」をタップし、「Wi-Fi」をタップしてチェックを付けます。無線 LAN ルーターが通信圏内にあることを確認してください。
- セキュリティ方式 (WPA2-PSK (AES)、802.1x EAP (TLS/PEAP)) や IP アドレスがクアデルノに正しく設定されているか確認してください。
 1. 添付の USB ケーブルでパソコンとクアデルノを接続し、「QUADERNO PC App」を起動します。
 2. 「 設定」をクリックし、「電子ペーパーの Wi-Fi」の「保存済み Wi-Fi ネットワーク一覧」の一覧から SSID を選択して「編集」をクリックします。
 3. 画面に従ってセキュリティ方式や IP アドレスを確認します。
- クアデルノのセキュリティ方式 (WPA2-PSK (AES)、802.1xEAP (TLS/PEAP)) が無線 LAN ルーターで対応しているか確認してください。また、無線 LAN ルーターの暗号キーを確認してください。
- 公衆無線 LAN に接続するときは、ユーザー名やパスワードが必要になることがあります。正しいユーザー名やパスワードを入力してください。
- 無線 LAN ルーターで MAC アドレスのフィルタリングを使用するときは、クアデルノの ⌵ (ホームボタン) を「カチッ」という感触があるまで押し、「設定」→「この機器について」→「機器情報」の順にタップして MAC アドレスを確認してください。その後、無線 LAN ルーターにクアデルノの MAC アドレスを登録してください。
- 無線 LAN ルーターのネットワーク設定が正しいか確認してください。無線 LAN ルーターの設定については、無線 LAN ルーターの取扱説明書をご覧になるか、ネットワーク管理者に確認してください。
- クアデルノと無線 LAN ルーターとの距離が離れすぎている可能性があります。クアデルノを無線 LAN ルーターに近い所へ移動してください。
- クアデルノと無線 LAN ルーターとの間に壁や金属、コンクリートなどの障害物があり、接続に悪影響を与えている可能性があります。クアデルノを別の場所に移動してください。
- クアデルノの周りがある 2.4 GHz 帯の無線機器 (コードレス電話や電子レンジ、Bluetooth 機器など) から電波の影響を受けている可能性があります。それらの機器の無線機能をオフにするか、クアデルノを別の場所に移動してください。
- 無線 LAN ルーターで SSID を表示しない設定 (ステルス設定) にしている場合は、Wi-Fi ネットワークをクアデルノに追加するときに、SSID が一覧に表示されません。手動で Wi-Fi ネットワークを設定してください。
- Wi-Fi ネットワークは最大 20 個までクアデルノに保存できます。20 個保存済みの状態で別の Wi-Fi ネットワークを追加したい場合は、不要な Wi-Fi ネットワークを削除してください。

Wi-Fi ネットワークの接続が突然できなくなった

- クアデルノの電池残量が少ないと、Wi-Fi ネットワークに接続できないことがあります。クアデルノを充電した後、Wi-Fi ネットワークに接続してください。
- 無線 LAN ルーターが通信圏内にあることを確認してください。
- 利用可能なネットワークに接続してください。⌵ (ホームボタン) を「カチッ」という感触があるまで押し、「設定」→「Wi-Fi 設定」→「ネットワーク一覧」の接続可能な SSID の順にタップします。
- クアデルノと無線 LAN ルーターとの距離が離れすぎている可能性があります。クアデルノを無線 LAN ルーターに近い所へ移動してください。
- クアデルノと無線 LAN ルーターとの間に壁や金属、コンクリートなどの障害物があり、接続に悪影響を与えている可能性があります。クアデルノを別の場所に移動してください。

- クアデルノの周りにある 2.4 GHz 帯の無線機器（コードレス電話や電子レンジ、Bluetooth 機器など）から電波の影響を受けている可能性があります。それらの機器の無線機能をオフにするか、クアデルノを別の場所に移動してください。
- 接続先のネットワークに障害が発生している可能性があります。ネットワーク管理者に確認してください。
- 無線 LAN ルーターのパスワードを変更したときは、新しいパスワードを入力し、接続し直してください。
 1. クアデルノの （ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押し、「設定」→「Wi-Fi 設定」→「ネットワーク一覧」から接続したい Wi-Fi ネットワークの SSID をタップします。
 2. 画面に従って新しいパスワードを入力します。

Bluetooth の接続が突然できなくなった

- クアデルノや接続したい Bluetooth 機器の電池残量が少ないと、接続できないことがあります。クアデルノや Bluetooth 機器を充電した後、Bluetooth 接続してください。
- ペアリング情報を一度削除してから、もう一度ペアリングを行ってください。
- 接続できるパソコンは、4 台までです。5 台目のパソコンに接続しようとしている場合は、不要な接続を切断してください。
- クアデルノとパソコンとの距離が離れすぎている可能性があります。クアデルノをパソコンに近い所へ移動してください。
- クアデルノとパソコンとの間に壁や金属、コンクリートなどの障害物があり、接続に悪影響を与えている可能性があります。クアデルノを別の場所に移動してください。
- クアデルノの周りにある 2.4 GHz 帯の無線機器（コードレス電話や電子レンジ、Bluetooth 機器、無線 LAN 機器など）から電波の影響を受けている可能性があります。それらの機器の無線機能をオフにするか、クアデルノを別の場所に移動してください。
- クアデルノを初期化すると、Bluetooth ペアリング情報も削除されます。パソコンに残っているペアリング情報を一度削除してから、もう一度 Bluetooth ペアリングを行ってください。
- macOS 12（Monterey）以降のバージョンでは Bluetooth での接続はできません。（OS の仕様変更により、状況が変わる場合があります。）

4. ドキュメントのトラブル

ドキュメントを表示できない

- PDF 1.7 の仕様に準拠した PDF ファイルのみ表示できます。Adobe extension level 1-8 の拡張機能が含まれる PDF はサポートしていません。

文字が表示されない

- ユーザー定義の文字や特殊な記号は表示されないことがあります。


ドキュメントの操作ができない（ペン操作、 タップ操作などができない）

- クアデルノがスリープしているときに、スリープ画面としてドキュメントが表示されている場合があります。スリープを解除してください。
「スリープ画面設定」（→ P.80）で、「スリープ前の画面」を選択している場合、直前に表示していたドキュメントなどがスリープ画面として表示されます。スリープ中は、画面上部に「電源ボタンを押すと、スリープモードを解除します。」と表示されます。

書き込みができない

- ドキュメントが保護されていると、書き込みができません。
- 本体メモリーの空き容量が少ないとドキュメントが「読み取り専用」で開くため、書き込みができません。不要なドキュメントを削除して空き容量を増やしてください。
クアデルノで削除操作をした場合は、「ごみ箱」フォルダーに削除したファイルやフォルダーが残っている場合があります。ごみ箱を空にするか、「ごみ箱」フォルダー内のファイルやフォルダーを削除してください（→ P.46）。
- スキャナーで読み込んだドキュメント（ページ全体が画像データ）や、画像として埋め込まれている文字にハイライトを付けることはできません。
- 「QUADERNO PC App」でクアデルノを操作しているときは、一時的に書き込みができなくなることがあります。操作が終わるまでお待ちください。

書き込みの編集や削除ができない

- 「書き込みの編集制限」が「有効にする」になっている場合、お使いのクアデルノ以外の書き込みは、編集できません。編集できるようにするには、（ホームボタン）を「カチッ」という感触があるまで押して「設定」→「本体設定」の順にタップし、「書き込みの編集制限」を「無効にする」にします。
- ドキュメントが保護されていると、書き込みの編集や削除ができません。
- 本体メモリーの空き容量が少ないとドキュメントが「読み取り専用」で開くため、書き込みの編集や削除ができません。不要なドキュメントを削除して空き容量を増やしてください。
クアデルノで削除操作をした場合は、「ごみ箱」フォルダーに削除したファイルやフォルダーが残っている場合があります。ごみ箱を空にするか、「ごみ箱」フォルダー内のファイルやフォルダーを削除してください（→ P.46）。
- 「QUADERNO PC App」でクアデルノを操作しているときは、一時的に書き込みの編集や削除ができなくなることがあります。操作が終わるまでお待ちください。

「フォルダーから探す」のメニューに「ドキュメントを復元」と表示されている


- 本機能は 2025 年 4 月に公開した本体ソフトウェアバージョン 2.1.00.26250FP で、ドキュメントに生じた問題の解消を試みるためのものです。当該ソフトウェアバージョンにアップデートしたことがない場合は、本機能を使用する必要はありません。
- 対象のドキュメントが破損している可能性がある場合に、「フォルダーから探す」のメニューに「ドキュメントを復元」が表示されます。タップすると、「ドキュメントの破損を検出しました。」という確認メッセージが表示されます。復元を行う場合は「OK」をタップしてください。
 - ・復元が完了すると、「復元が完了しました。」という確認メッセージが表示されます。「復元されたファイル」の欄に記載されたファイル名が、復元後のファイル名です。
 - ・破損の状況に応じて、復元後のドキュメントが 2 つ作成される場合があります。その場合は、適切に復元されている方のファイルをお使いください。
 - ・復元後のファイル名は、復元前のファイル名の末尾に「(recovery_1)」、「(recovery_2)」が付与されたものとなります。復元前のファイルは変更されず残りますが、ファイル復元後に削除しても問題ありません。以降は、復元後のファイルをお使いください。
- 復元の実行中は、クアデルノをスリープモードにしたり、電源を切ったりしないでください。
- 次の場合は、復元が完了せずエラーとなります。
 - ・既に同じフォルダー内に復元で作成されるドキュメントに付与される名前と同名のドキュメントが存在している場合
同じフォルダー内のファイルを削除または移動してください。
 - ・クアデルノの空き容量が不足している場合
不要なファイルを削除してください。

5.パソコンとの接続に関するトラブル

パソコンにクアデルノが認識されない

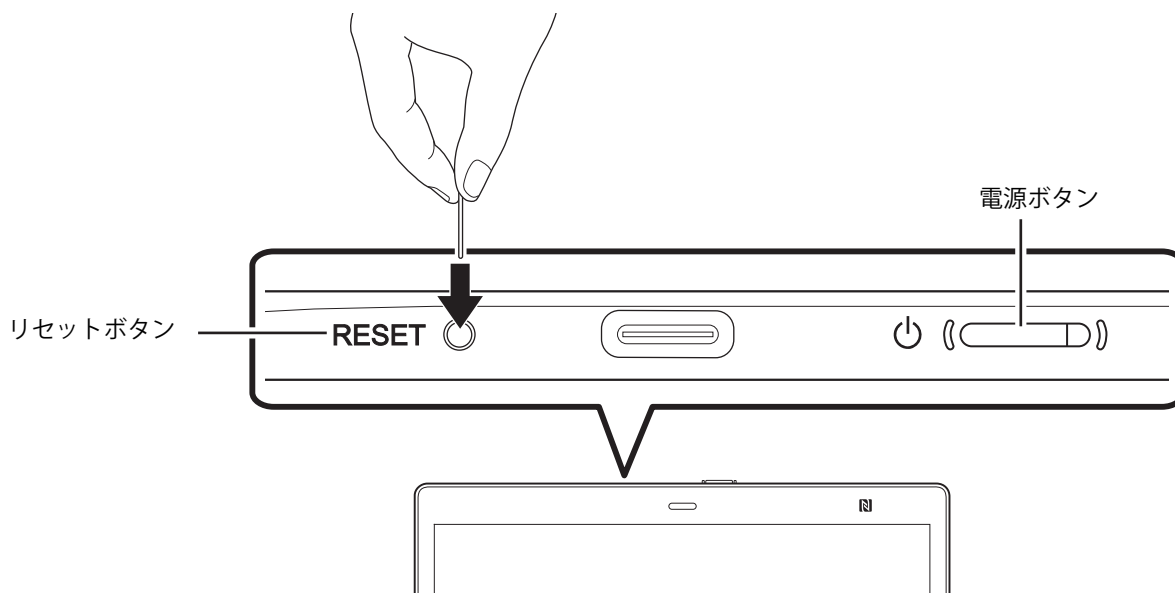
- クアデルノを認識するのに時間がかかることがあります。
- 正しいアプリが対象 OS 上にインストールされているか確認してください。パソコンが対象 OS であることと、デスクトップのアイコンが「QUADERNO PC App」であることをご確認ください。
対象 OS は「QUADERNO PC App の動作条件」(→ P.133) で確認してください。
- ペアリング設定時はパソコンをネットワークに接続してください。
- 複数のクアデルノをご利用の場合は、「QUADERNO PC App」で「ツール」→「電子ペーパーの切り替え」の順にクリックし、接続中のクアデルノの機器 ID を選択してください。
または機器 ID 情報を一度削除後、再設定してみてください。
機器 ID はクアデルノの ≡ (ホームボタン) を「カチッ」という感触があるまで押して「設定」→「この機器について」→「機器情報」の順にタップして確認できます。
- Windows 11 をお使いの場合、オプション機能「WMIC」を有効にする必要があります。詳しくは、FMV サポートページの Q&A ナンバー「7111-3846」をご覧ください。
<https://www.fmworld.net/cs/azbyclub/qanavi/jsp/qacontents.jsp?PID=7111-3846>

■USB ケーブル接続の確認

- 添付の USB ケーブルを使用してください。添付の USB ケーブル以外の使用については、性能および安全性を保証いたしません。
- 一度 USB ケーブルを抜いてから再度接続してください。また、クアデルノのホームメニュー右上のバッテリーアイコン (60% ) が充電中になっていることを確認してください。
- USB ハブを介してパソコンと電子ペーパーを接続した場合は、動作を保証いたしません。付属の USB ケーブルで「直接」接続してください。
- パソコンの別の USB 端子に接続してみてください。また、別のパソコンがある場合は、別のパソコンでは接続できるか、確認してください。

■それでもつながらないときは

- 電源ボタン (⏻) を約 3 秒長押しして電源を切り、再度電源を入れてみてください。
- 「QUADERNO PC App」を再インストールして、改善されるかお試しください。
- 上記の項目を試しても解決しない場合は、クアデルノとパソコンとの接続を一度切り、細いピンやクリップなどで RESET (リセットボタン) を押して再起動した後、添付の USB ケーブルでパソコンとクアデルノを接続してください。リセットすると、ドキュメント上の書き込みやノートの内容、設定情報は削除されることがありますので、ご注意ください。



- セキュリティ対策ソフトなどの常駐プログラムを一時停止して改善する場合があります。

POINT

▶Wi-Fi接続、Bluetoothの接続の問題については、「ネットワークのトラブル」(→P.118)をご覧ください。

パソコンからクアデルノにドキュメントを転送できない

- クアデルノの本体メモリの空き容量が不足している可能性があります。「QUADERNO PC App」の画面左上に表示されている、クアデルノの容量を確認してください。空き容量が不足しているときは、「QUADERNO PC App」で不要なデータを削除してください。
- パソコンと Bluetooth で接続している場合、サイズの大きなファイルや大量のファイルを転送しようとすると、時間がかかったり、途中で失敗したりすることがあります。
このようなときは、USB ケーブルまたは Wi-Fi で接続してください。

パソコンからクアデルノのごみ箱を見つけられない

- 「QUADERNO PC App」からは「ごみ箱」フォルダーにアクセスできません。「ごみ箱」フォルダーはクアデルノで操作してください。
ごみ箱内のファイルやフォルダーを操作したいときは、クアデルノで行ってください (→ P.46)。

エラーメッセージが表示された

- 「エラーコード：2E-0000-0000」が表示された場合は、パソコンとクアデルノの時刻の設定が大きく異なっています。
「QUADERNO PC App」ウィンドウを閉じてアプリを再起動してください。
「QUADERNO PC App」でクアデルノに接続すると、クアデルノの時刻は、自動的にパソコンの時刻に再設定されます。

バックアップが作成できない

- バックアップに必要な空き容量が不足している場合があります。
バックアップを作成するためには、次の両方の空き容量 (目安) を確保してください。
 - ・バックアップの保存先：バックアップ対象のデータの総量以上の空き容量
 - ・「QUADERNO PC App」のインストールされているドライブ：バックアップ対象のデータの総量以上の空き容量

バックアップデータが表示されない

- バックアップデータのファイル名を変更すると、リストに表示されなくなります。ファイル名は変更しないでください。

6.ScanSnap から取り込むときのトラブル

ScanSnap 本体の 「Scan」 ボタンを押してしまった

- クアデルノで操作する必要があります。

「ScanSnap から取り込む」画面の「スキャン」をタップして、原稿の取り込みを行ってください。詳しくは「取り込む」(→ P.83) をご覧ください。

「本機の Wi-Fi がオフになっています」 というエラーメッセージが表示された

- Wi-Fi ネットワークに接続できていない可能性があります。

Wi-Fi ネットワークの接続を確認してください。⌵ (ホームボタン) を「カチッ」という感触があるまで押し、「設定」をタップし、再度接続してください (→ P.92)。

接続中にクアデルノで操作しない状態が続くと、 ScanSnap との接続が切断される

- 接続中にクアデルノで操作しない状態が続くと、ScanSnap との接続が切断されます。

⌵ (ホームボタン) を「カチッ」という感触があるまで押し、「ScanSnap から取り込む」をタップし、ScanSnap と再接続してください。詳しくは「取り込む」(→ P.83) をご覧ください。

接続したい ScanSnap が 「接続可能な ScanSnap 一覧」 に表示されない

- 「接続可能な ScanSnap 一覧」には最大 10 台までしか表示されません。

接続可能な ScanSnap が 10 台以内になるように、お使いになっていない ScanSnap の電源を OFF にしてください。

7.ログファイルの保存

「QUADERNO PC App」のログファイルを保存できます。お問い合わせのときなどにご利用ください。
サポート窓口にお問い合わせいただいたとき、トラブル解決のために役立つことがあります。

ログファイルの設定

ログファイルを保存するかどうか、保存するファイル数、ログサイズ、出力範囲を、「QUADERNO PC App」で設定できます（→ P.106）。

8.お手入れ

このクアデルノとペンを快適にお使いいただくための、日ごろのお手入れについて説明します。

クアデルノのお手入れ

警告



感電やけがの原因となるので、お手入れの前に、次の事項を必ず行ってください。

- クアデルノ本体の電源を切ってください。
- USB ケーブルを接続している場合は、クアデルノ本体から取り外してください。



清掃するときは、清掃用スプレー（可燃性物質を含むもの）を使用しないでください。故障・火災の原因となります。

- クアデルノ本体の汚れを取る場合は、次の点に注意してください。
 - ・爪や指輪などで傷を付けないように注意してください。
 - ・OA クリーニング用のクロスや不織布などの乾いた柔らかい布を使って軽く拭き取ってください。
 - ・汚れがひどい場合は、水または水で薄めた中性洗剤を含ませた布を固く絞って拭き取り、中性洗剤を使用した場合は、水に浸した布で拭き取ってください。また、拭き取るときは、クアデルノ本体に水が入らないよう十分に注意してください。
 - ・アセトン、シンナー、ベンジンなど揮発性の強いものや、化学ぞうきん、除光液、清掃用スプレー（可燃性物質を含むもの）は絶対に使わないでください。
- タッチパネルの汚れを取る場合は、さらに次の点に注意してください。
 - ・OA クリーニング用のクロスや不織布などの乾いた柔らかい布かメガネ拭きを使って軽く拭き取ってください。水や中性洗剤を使用して拭かないでください。
 - ・市販のクリーナー、除光液、化学ぞうきんを使うと、成分によっては、タッチパネルの表面のコーティングを傷めるおそれがあります。次のものは、使わないでください。
 - アルカリ性成分を含んだもの
 - 界面活性剤を含んだもの
 - アセトン、シンナー、ベンジンなどの揮発性の強いもの
 - 研磨剤を含むもの
 - ・タッチパネルの表面を固いものでこすったり、強く押しつけたりしないでください。破損するおそれがあります。

ペンのお手入れ

標準添付のスタイラスペン、ラミースタイラスペン（別売）のお手入れについて説明します。

- ペンの汚れを取る場合は、次の点に注意してください。
 - ・爪や指輪などで傷を付けないように注意してください。
 - ・OA クリーニング用のクロスや不織布などの乾いた柔らかい布を使って軽く拭き取ってください。
 - ・汚れがひどい場合は、水または水で薄めた中性洗剤を含ませた布を固く絞って拭き取り、中性洗剤を使用した場合は、水に浸した布で拭き取ってください。また、拭き取るときは、芯に触れないよう十分に注意してください。
 - ・アセトン、シンナー、ベンジンなど揮発性の強いものや、化学ぞうきん、除光液、清掃用スプレー（可燃性物質を含むもの）は絶対に使わないでください。

9. アルコール消毒について

クアデルノ本体、スタイラスペン、ラミースタイラスペン（別売）、カバー（別売）を、感染予防のためアルコール消毒する場合のお手入れ方法についてご案内します。

用意するもの

- アルコール消毒薬（市販品）
消毒用エタノール（アルコール濃度 76.9 ～ 81.4vol%）をお使いください。

重要

▶ 無水エタノール、エタノール、エチルアルコールなど、アルコール濃度の高いものはお使いになれません。

- マイクロファイバー布（市販品）
- 使い捨て手袋（市販品）
消毒薬をお使いになる場合は、使い捨て手袋の着用をお勧めします。

お手入れ方法

■クアデルノ本体

警告



プラグを抜け

感電やけがの原因となるので、お手入れの前に、次の事項を必ず行ってください。

- クアデルノ本体の電源を切ってください。
- USB ケーブルを接続している場合は、クアデルノ本体から取り外してください。

- 次の点に注意して、消毒薬をマイクロファイバー布にしみこませて、余分な水分を絞り、やさしくゆっくりと拭いてください。
 - ・表面に傷が付かないように、乾いた布、タオル、ペーパータオルの使用は避けてください。
 - ・消毒薬を直接スプレーしないでください。
 - ・内部に水分が入ると故障の原因となります。消毒薬がクアデルノにこぼれることがないように充分に注意してください。
 - ・ボタンなどの隙間からクアデルノ内部に消毒薬が入らないようにしてください。
 - ・コネクタ部のお手入れには、消毒薬を使用せずに、乾いたマイクロファイバー布を使って拭いてください。
- タッチパネルを消毒するときは、さらに次の点に注意してください。
 - ・爪や指輪などで画面に傷を付けないように注意しながら、やさしくゆっくりと拭いてください。
 - ・タッチパネルの表面を固いものでこすったり強く押しつけたりしないでください。タッチパネルが破損するおそれがあります。
 - ・タッチパネルの隅の隙間からクアデルノ内部に消毒薬が入らないようにしてください。

■スタイラスペン、ラミースタイラスペン（別売）、カバー（別売）

- 次の点に注意して、消毒薬をマイクロファイバー布にしみこませて、余分な水分を絞り、やさしくゆっくりと拭いてください。
 - ・表面に傷が付かないように、乾いた布、タオル、ペーパータオルの使用は避けてください。
 - ・消毒薬を直接スプレーしないでください。
 - ・消毒薬がペンやカバーにこぼれることがないように充分に注意してください。
 - ・ペンの芯には消毒薬をお使いにならないでください。

消毒薬によるお手入れの後は

- 消毒薬が残らないように乾いたマイクロファイバー布で拭き取ってください。
- 使い捨て手袋を外して、すぐに手を洗ってください。使用した使い捨て手袋は廃棄してください。
- クアデルノに電源を入れる前に、しっかりと乾かしてください。

消毒薬の影響について

- 繰り返しのアルコール消毒により外観（プラスチックや金属部）が劣化し、ヒビ割れや塗装の剥がれなどの修復不能な損傷が発生する可能性があります。
- 消毒薬による清掃は、1日最大5回までとしてください。
- 消毒薬が内部に入ったことによる機器の異常や、消毒が要因で損傷した外観部品の復旧などは、有償修理となります。
- 本書に従ってお手入れいただくことで、損傷のリスクを最小限に抑えることができますが、完全に防ぐことはできません。

重要

- ▶ 次の化学薬品は使用しないでください。機器の表面に修復不可能な損傷が残る可能性があります。
(ウェットティッシュ、ガラスクリーナー、OA クリーナーなども、機器外観、画面表面のコーティングを傷つけるおそれがあります)
- ・漂白剤 ・過酸化水素 ・アセトン ・シンナー ・ベンゼン ・塩化メチレン ・トルエン
- ・アンモニア ・エチルアルコール

5

第 5 章

仕様一覧

| | |
|------------------|-----|
| 1. クアデルノ | 130 |
| 2. スタイラスペン | 132 |
| 3. その他の仕様 | 133 |

1.クアデルノ

本製品の仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

| | | | | |
|-----------------------|----------------|--|---|---|
| 品名 | | | QUADERNO A4(Gen. 3C) | QUADERNO A5(Gen. 3C) |
| 型名 | | | FMVDP43CA4 | FMVDP53CA5 |
| ディスプレイ | | | 13.3 型 | 10.3 型 |
| | | | フレキシブル電子ペーパー | |
| 解像度 | | | 1650×2200 ドット グレースケール：207dpi カラー：103dpi | 1404×1872 ドット グレースケール：227dpi カラー：113dpi |
| 表示色 | | | グレースケール：16 階調 カラー：最大 4096 色 | |
| タッチパネル | | | 静電容量方式指入力対応タッチパネル／ 電磁誘導方式デジタイザ対応（スタイラスペン） | |
| メモリー容量 / 使用可能領域 | | | 32 GB / 約 22GB 以上 ^{注 1} | |
| インターフェース | | | USB2.0 Type-C コネクタ | |
| 電源関係 | 充電電池 | | 内蔵型リチウムイオン充電電池 | |
| | 充電時間 | パソコン・タブレット 接続時 | 約 7 時間（USB 充電） 約 2.5 時間（電源オフ USB 充電機能使用時） ^{注 2} | |
| | | USB Power Delivery 対応充電器接続時 ^{注 3} | 約 2.5 時間 | |
| | 充電電池持続時間（動作時間） | | 約 2 週間 ^{注 4 注 5} | |
| | 動作および充電推奨温度 | | 5℃～ 35℃ | |
| | | | | |
| 無線 LAN ^{注 6} | 通信方式 | | IEEE 802.11a/b/g/n/ac MIMO | |
| | 使用周波数帯 | | 2.4 GHz 帯、5 GHz 帯 | |
| | 暗号化 | | WPA2-PSK（AES）、802.1x EAP（TLS/PEAP） | |
| | 接続方式 | | 手動 | |
| | Wi-Fi 認証 | | 非対応 | |
| Bluetooth | 通信方式 | | Bluetooth 標準規格 Ver5.1 (PAN,HID) ^{注 7} | |
| | 使用周波数帯 | | 2.4GHz 帯 | |
| NFC ^{注 8} | 使用周波数帯 | | 13.56 MHz 帯 | |
| | 対応方式 | | FeliCa | |
| 外形寸法 | 幅 | 約 222.8mm | 約 173.2mm | |
| | 高さ | 約 301.1mm | 約 242.5mm | |
| | 奥行き | 約 5.7mm | 約 5.9mm | |
| 質量 | | | 約 368g | 約 261g |

注 1 ： 使用可能領域のうち 1GB までを「ごみ箱」フォルダーとしてお使いになれます。

- 注 2 : 弊社パソコン・タブレットの「電源オフ USB 充電機能」使用時の充電時間の目安です。
対象機種については、弊社ホームページ (<https://www.fmworld.net/>) をご覧ください。
また設定方法はパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 注 3 : 7.5W (5V/1.5A) 以上を供給可能な USB Power Delivery 対応機器であれば、本体に充電できます。ただし、すべての対応機器の動作を保証するものではありません。
- 注 4 : Wi-Fi 機能オフ時の値です。
[測定条件] PDF ドキュメントを 1 日 60 分で 30 ページ閲覧し、閲覧中にペンによる手書き入力を約 1 分間行った場合の目安です。
Bluetooth 機能をオフに設定し、使用時以外はスリープモードにした場合は、約 16 日です。
Wi-Fi 機能オン時は、約 5 日です。
[測定条件] PDF ドキュメントを 1 日 120 分で 60 ページ閲覧し、閲覧中にペンによる手書き入力を約 10 分間行い、Wi-Fi によりドキュメントの出し入れを 2 回行う。ドキュメントの出し入れは、5MB の閲覧用 PDF のファイルを入れ、閲覧後に 2MB のノートと同時に取り出す。
Bluetooth 機能をオフに設定し、使用時以外はスリープモードにした場合の目安です。
- 注 5 : 連続して長時間ご利用になる場合（ペンによる書き込み、無線通信経由の大容量データのコピーなど）は、対応機器（注 2、注 3）で充電しながらのご使用を推奨いたします。
- 注 6 : 通信速度は、通信機器間の距離や障害物、電波状況、回線の混雑状況などにより変化します。
本製品は国内専用です。
- 注 7 : Bluetooth Low Energy に対応しています。
- 注 8 : NFC は Near Field Communication の略で、近距離無線通信規格の 1 つです。

2.スタイラスペン

本製品の仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

| | |
|------|--|
| 品名 | クアデルノスタイラスペン |
| 型名 | FMVSP2 |
| 外形寸法 | 約 138.35mm（長さ）× 約 \varnothing 8mm（幅） |
| 質量 | 約 7.2g |

3.その他の仕様

サポートしているファイル形式

本製品では、次のファイル形式のデータを表示できます。ただし、ファイルサイズやデータの形式によっては、表示ができない場合もあります。() 内はファイル形式の拡張子です。

■ドキュメント

●PDF (.pdf)

PDF 1.7 の仕様に準拠しています。Adobe extension level 1-8 の拡張機能が含まれる PDF はサポートしていません。

QUADERNO PC App の動作条件

「QUADERNO PC App」をお使いになるためには、パソコンが次の条件を満たしている必要があります。

■OS

対象 OS はアプリのダウンロードサイトで確認してください。

製品情報サイト ダウンロード

<https://www.fmworld.net/digital-paper/support/download/>

■ハードウェア

| | |
|------------|---|
| CPU | Intel Core™2 Duo 2.0 GHz、または同等以上の互換 CPU |
| メモリー | 2 GB 以上 |
| ディスプレイの解像度 | 1024×768 ドット |

重要

- ▶ 次のシステム環境での動作保証はいたしません。
 - ・自作コンピューター
 - ・標準インストールされている OS から他の OS へのアップグレード環境
 - ・マルチブート環境

電子ペーパー「QUADERNO (クアデルノ)」
活用ガイド

B5FL-2101-02 Z0-01

発行日：2025 年 4 月

発行責任：富士通クライアントコンピューティング株式会社
〒 212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田 1-1-2
新川崎ツインタワー（ウエストタワー）

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。